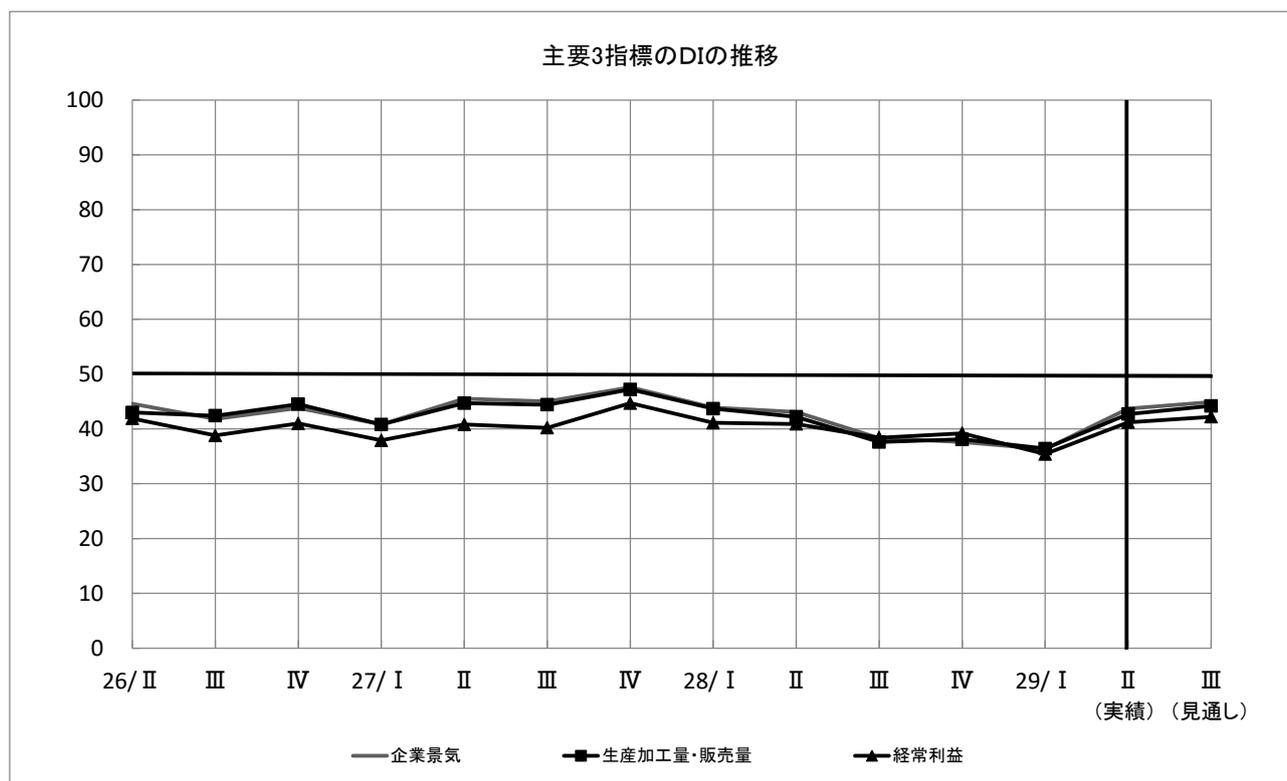


調査結果概要

1 景気動向について

- 今期の企業景気DIは、全産業で7.4ポイント上昇した。製造業で7.6ポイント上昇、非製造業で7.1ポイント上昇した。
- 来期の企業景気DIの見通しは、全産業で1.2ポイント上昇。製造業で0.8ポイント上昇、非製造業では1.7ポイント上昇の見込み。

<主要3指標のDIの推移>



		前期 (H29/1-3月)		今期 (4-6月)		来期 (7-9月)	
			増減		増減		増減
企業景気DI	全産業	36.3	▼1.3	43.7	△7.4	44.9	△1.2
	製造業	37.4	▼1.5	45.0	△7.6	45.8	△0.8
	非製造業	35.2	▼1.2	42.3	△7.1	44.0	△1.7
生産加工量・販売量DI	全産業	36.4	▼1.7	42.7	△6.3	44.2	△1.5
	製造業	39.9	▼0.1	43.2	△3.3	44.1	△0.9
	非製造業	32.5	▼3.6	42.1	△9.6	44.4	△2.3
経常利益DI	全産業	35.4	▼3.8	41.2	△5.8	42.2	△1.0
	製造業	38.2	▼2.2	42.8	△4.6	43.7	△0.9
	非製造業	32.6	▼5.4	39.5	△6.9	40.7	△1.2

<主要3指標の業種別推移（今期／来期見通し）>

	企業景気DI				生産加工量・販売量DI				経常利益DI			
	今期		来期		今期		来期		今期		来期	
		増減		増減		増減		増減		増減		増減
製造業	45.0	△7.6	45.8	△0.8	43.2	△3.3	44.1	△0.9	42.8	△4.6	43.7	△0.9
西陣	45.5	△17.5	36.4	▼9.1	45.5	△19.5	34.1	▼11.4	47.7	△15.7	34.1	▼13.6
染色	35.0	△11.8	31.7	▼3.3	28.3	△6.9	28.3	0.0	27.4	△6.0	33.9	△6.5
印刷	33.9	△5.9	33.9	0.0	32.1	△1.3	32.1	0.0	41.1	△8.4	37.5	▼3.6
窯業	46.2	△7.7	42.3	▼3.9	38.5	▼3.8	38.5	0.0	30.8	▼7.7	38.5	△7.7
化学	55.3	△14.8	63.2	△7.9	55.3	△7.7	63.2	△7.9	47.4	△9.3	52.8	△5.4
金属	37.5	▼5.8	47.8	△10.3	39.6	▼2.1	43.5	△3.9	41.7	▼1.6	43.5	△1.8
機械	59.3	△11.1	59.3	0.0	62.0	△8.3	60.9	▼1.1	54.0	△4.0	56.0	△2.0
その他の製造	47.8	△5.6	50.0	△2.2	45.5	▼2.1	50.0	△4.5	46.3	△3.4	48.4	△2.1
非製造業	42.3	△7.1	44.0	△1.7	42.1	△9.6	44.4	△2.3	39.5	△6.9	40.7	△1.2
卸売	37.5	△8.5	43.4	△5.9	38.9	△12.9	45.2	△6.3	39.3	△12.3	41.7	△2.4
小売	37.8	△8.8	41.5	△3.7	38.9	△10.2	40.7	△1.8	34.4	△5.2	38.0	△3.6
情報通信	57.1	△9.6	61.9	△4.8	50.0	△2.8	55.3	△5.3	55.0	△10.6	55.0	0.0
飲食・宿泊	48.4	△13.7	41.9	▼6.5	43.5	△11.1	41.9	▼1.6	40.9	△8.0	33.9	▼7.0
サービス	38.9	▼3.5	38.4	▼0.5	45.3	△8.2	45.2	▼0.1	36.6	▼0.6	37.2	△0.6
建設	46.9	△9.8	46.8	▼0.1	43.1	△8.3	42.9	▼0.2	40.3	△6.5	45.0	△4.7
観光関連企業	43.1	△10.1	42.7	▼0.4	38.5	△4.5	41.3	△2.8	39.2	△7.1	38.5	▼0.7

注：増減は当該期と1期前との差（△は上昇，▼は低下を示す。）

<設備投資DI推移（今期／来期見通し）>

	設備投資DI			
	今期		来期	
		増減		増減
製造業	22.9	▼2.6	20.6	▼2.3

注：増減は当該期と1期前との差（△は上昇，▼は低下を示す。）

(1) 今期実績 平成29年4月～6月期

全産業の企業景気DIは7.4ポイント上昇した。

製造業全体の企業景気DIは7.6ポイント上昇した。「大手アパレルの低迷が少し落ち着き上昇傾向」(伏見区/染色)、「主要取引先の売上増加」(南区/印刷)、「直販の強化」(東山区/窯業)、「中国向け輸出好調」(中京区/化学)、「受注・生産ともに増加」(南区/機械)、「新規顧客の増加」(下京区/その他の製造)などの要因により、西陣、染色、印刷、窯業、化学、機械、その他の製造の7業種が上昇した。一方、「輸出関連の受注の激減」(南区/金属)などの要因により、金属が低下した。

非製造業全体の企業景気DIは7.1ポイント上昇した。「取引先の業績好調による増収・増益」(下京区/卸売)、「ネット事業の拡大」(南区/小売)、「単価上昇、受注量増加」(伏見区/情報通信)、「観光客の増加」(東山区/飲食・宿泊)、「公共工事の受注」(下京区/建設)などの要因により、卸売、小売、情報通信、飲食・宿泊、建設の5業種が上昇した。一方、「受注不振」(中京区/サービス)などの要因により、サービスが低下した。

観光関連は10.1ポイント上昇した。

今回の調査では、全産業の企業景気DIが7.4ポイントの増加であった。業種別にみると、製造業で8業種のうち7業種が上昇、1業種が低下した。西陣、染色、化学、機械で2桁の伸びを示し、化学、機械の企業景気DIが50を超えるなど、全体で7.6ポイントの上昇となった。非製造業は6業種のうち5業種が上昇、1業種が低下した。情報通信、飲食・宿泊が2期連続で上昇し、情報通信の企業景気DIが50を超えるなど、全体で7.1ポイントの上昇となった。

主要3指標DIがいずれも上昇した業種は14業種中10業種であり、いずれも低下した業種は1業種である。

今期:主要3指標DIいずれも上昇した業種 14業種中10業種

<3指標上昇業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
西陣	45.5 (△ 17.5)	45.5 (△ 19.5)	47.7 (△ 15.7)
染色	35.0 (△ 11.8)	28.3 (△ 6.9)	27.4 (△ 6.0)
印刷	33.9 (△ 5.9)	32.1 (△ 1.3)	41.1 (△ 8.4)
化学	55.3 (△ 14.8)	55.3 (△ 7.7)	47.4 (△ 9.3)
機械	59.3 (△ 11.1)	62.0 (△ 8.3)	54.0 (△ 4.0)
卸売	37.5 (△ 8.5)	38.9 (△ 12.9)	39.3 (△ 12.3)
小売	37.8 (△ 8.8)	38.9 (△ 10.2)	34.4 (△ 5.2)
情報通信	57.1 (△ 9.6)	50.0 (△ 2.8)	55.0 (△ 10.6)
飲食・宿泊	48.4 (△ 13.7)	43.5 (△ 11.1)	40.9 (△ 8.0)
建設	46.9 (△ 9.8)	43.1 (△ 8.3)	40.3 (△ 6.5)

今期:主要3指標DIいずれも低下した業種 14業種中1業種

<3指標低下業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
金属	37.5 (▼ 5.8)	39.6 (▼ 2.1)	41.7 (▼ 1.6)

注:カッコ内は前期との差(今期マイナス前期。△は上昇、▼は低下を示す。)

(2) 来期見通し 平成29年7月～9月期

企業景気DIの来期見通しは、全産業で1.2ポイント上昇となっている。

製造業全体の企業景気DIは、0.8ポイントの上昇見込みとなっている。「自動車関連材料の需要が増加傾向」(中京区/化学)、「メディア露出の機会が増加し、集客に寄与」(伏見区/その他の製造)などの要因により、化学、金属、その他の製造の3業種が上昇の見込み。一方、「取引先から生産調整の依頼があった」(上京区/西陣)、「百貨店・販売店の販売不振」(左京区/染色)、「顧客減少」(東山区/窯業)などの要因により、西陣、染色、窯業の3業種が低下の見込み。

非製造業の企業景気DIは、1.7ポイントの上昇見込みとなっている。「内需の増加が見込まれる」(南区/卸売)、「取引先の新規開拓による売上増」(下京区/小売)、「業務量が増加し、単価も上昇傾向」(山科区/情報通信)などの要因により、卸売、小売、情報通信の3業種が上昇の見込み。一方、「中間層の減少」(右京区/飲食・宿泊)、「引合いの減少、案件獲得の減少」(中京区/サービス)、「公共事業発生状況の減少」(左京区/建設)などの要因により、飲食・宿泊、サービス、建設の3業種が低下の見込み。

観光関連は0.4ポイントの低下見込みとなっている。

景気は、緩やかな回復基調が続いている。先行きについても、雇用・所得環境の改善が続くなかで、緩やかに回復していくことが期待される。

京都の中小企業については、今期の企業景気DIが多くの業種で上昇に転じ、全体で7.4ポイント上昇した。先行きについても、化学、金属、卸売などが上昇を見込むなど、全産業で1.2ポイント上昇の見込み。

主要3指標DIがいずれも上昇と予測している業種は14業種中5業種であり、いずれも低下と予測している業種は2業種。

来期見通し:主要3指標いずれも上昇と予測した業種 14業種中5業種

<3指標上昇業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
化学	63.2 (△ 7.9)	63.2 (△ 7.9)	52.8 (△ 5.4)
金属	47.8 (△ 10.3)	43.5 (△ 3.9)	43.5 (△ 1.8)
その他の製造	50.0 (△ 2.2)	50.0 (△ 4.5)	48.4 (△ 2.1)
卸売	43.4 (△ 5.9)	45.2 (△ 6.3)	41.7 (△ 2.4)
小売	41.5 (△ 3.7)	40.7 (△ 1.8)	38.0 (△ 3.6)

来期見通し:主要3指標いずれも低下と予測した業種 14業種中2業種

<3指標低下業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
西陣	36.4 (▼ 9.1)	34.1 (▼ 11.4)	34.1 (▼ 13.6)
飲食・宿泊	41.9 (▼ 6.5)	41.9 (▼ 1.6)	33.9 (▼ 7.0)

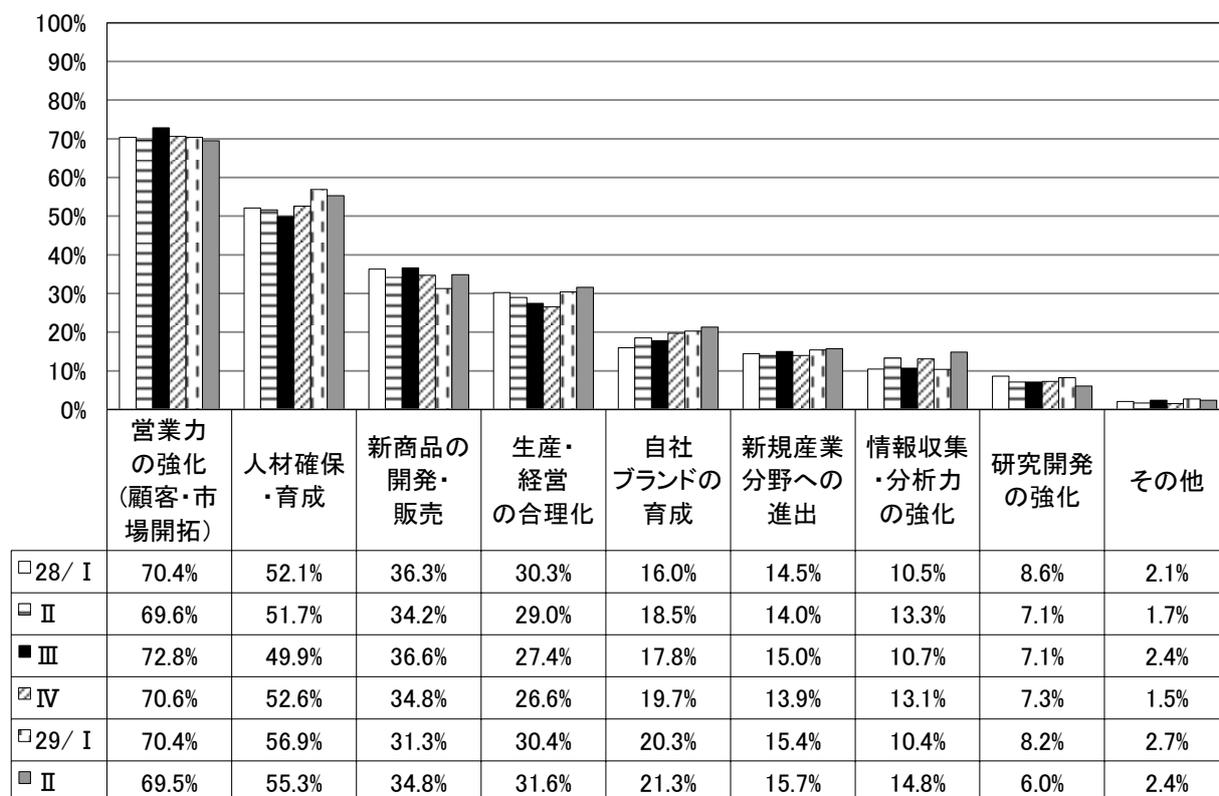
注:カッコ内は今期との差(来期マイナス今期。△は上昇を示す。)

2 当面の経営戦略について

● 「営業力の強化」が引き続きトップ。「人材確保・育成」を重視する企業も高水準を維持。

当面の経営戦略としては、「営業力の強化」を挙げる企業が69.5%を占め、引き続き最も多くなっている。続いて「人材確保・育成」が55.3%、「新商品の開発・販売」が34.8%、「生産・経営の合理化」が31.6%となっている。

前期と比較すると、すべての項目で順位に変動はなかった。最も上昇しているのは、「情報収集・分析力の強化」の4.4ポイント増、続いて「新商品の開発・販売」が3.5ポイント増となっている。一方、低下しているのは、「研究開発の強化」が2.2ポイント減、「人材確保・育成」が1.6ポイント減となっている。



注：この設問については複数回答であるため、各回答の割合合計が100%を超える。

3 経営上の不安要素について

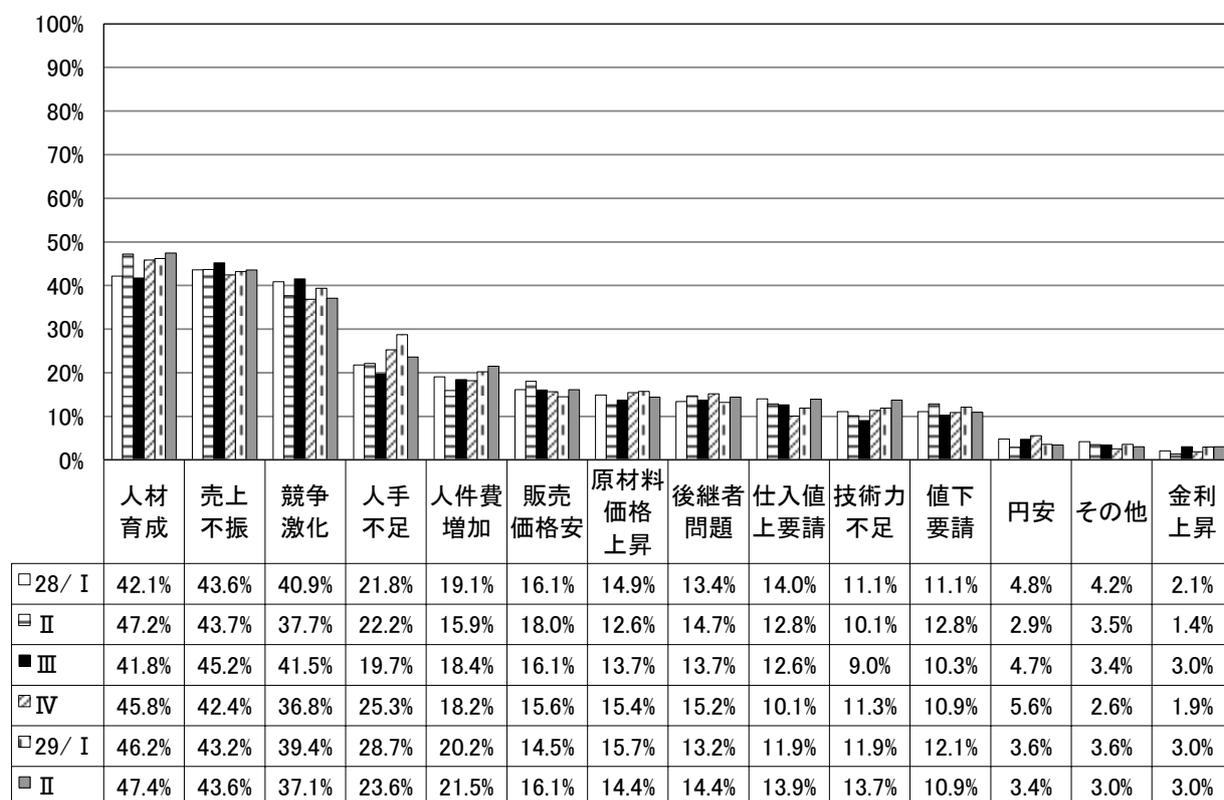
●「人材育成」が引き続きトップ。「人件費増加」の傾向が続く。

経営上の不安要素としては、「人材育成」を挙げる企業が47.4%を占め、続いて「売上不振」が43.6%となり、上位2項目が引き続き40%を上回る結果となった。以下、「競争激化」37.1%、「人手不足」23.6%、「人件費増加」21.5%と続いている。

前期と比較すると、「人材育成」が引き続きトップとなった。最も上昇しているのは、「仕入値上要請」が2.0ポイント増、続いて「技術力不足」が1.8ポイント増となっている。また、「人件費増加」も増加傾向にある。一方、最も低下しているのは、「人手不足」が5.1ポイント減、続いて「競争激化」が2.3ポイント減となっている。

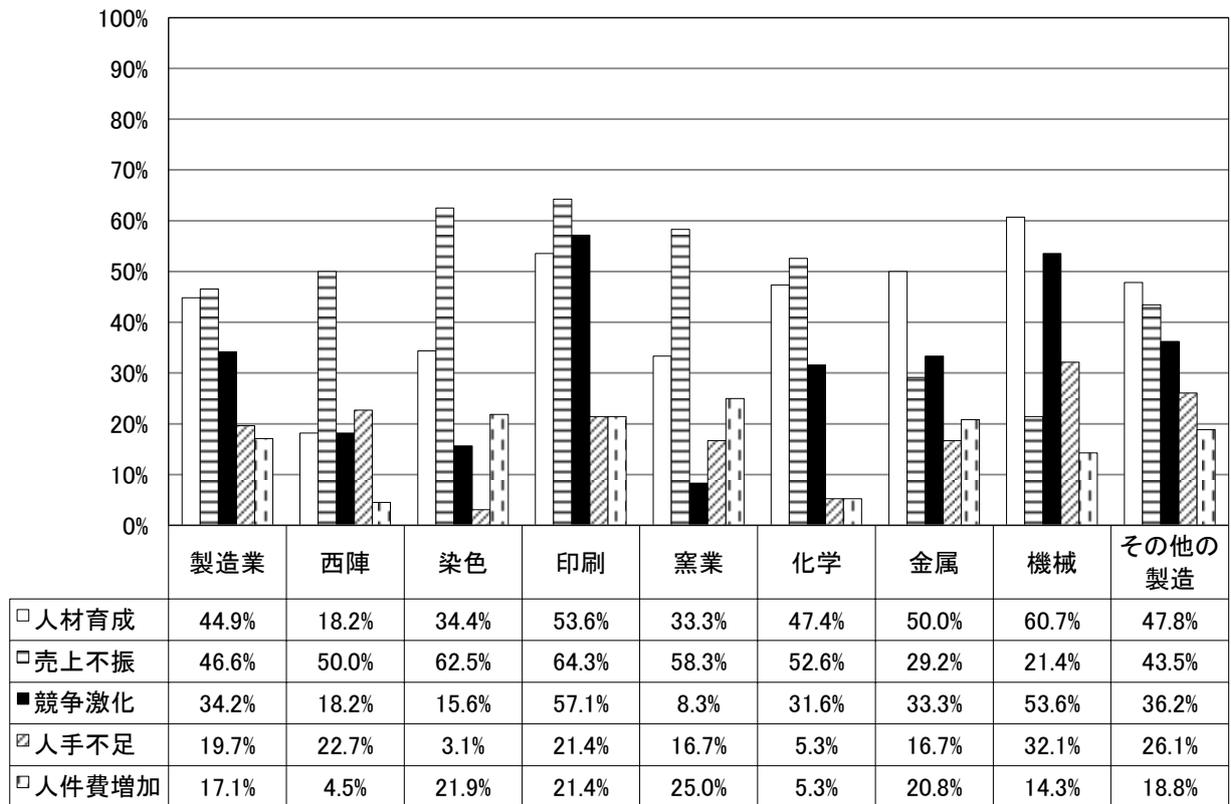
業種別にみると、金属、機械、その他の製造、情報通信、飲食・宿泊、建設（※1）の6業種では、「人材育成」と回答した企業が最も多く、西陣、染色、印刷、窯業、化学、卸売、小売の7業種では、「売上不振」が最も多かった。サービスでは、「競争激化」が最も多く、観光関連では、「人材育成」が最も多くなっている。

※1 他に「競争激化」が同数。

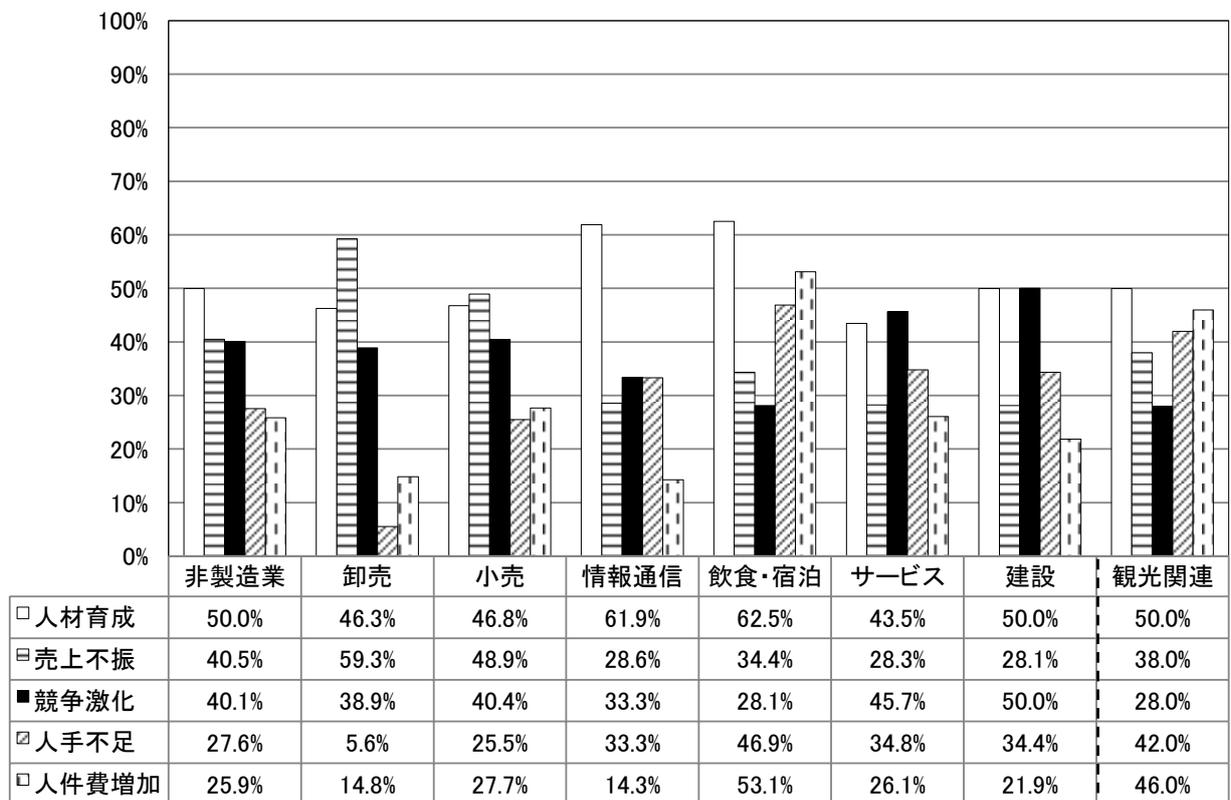


注：この設問については複数回答であるため、各回答の割合の合計が100%を超える。

・経営上の不安要素・製造業主要回答

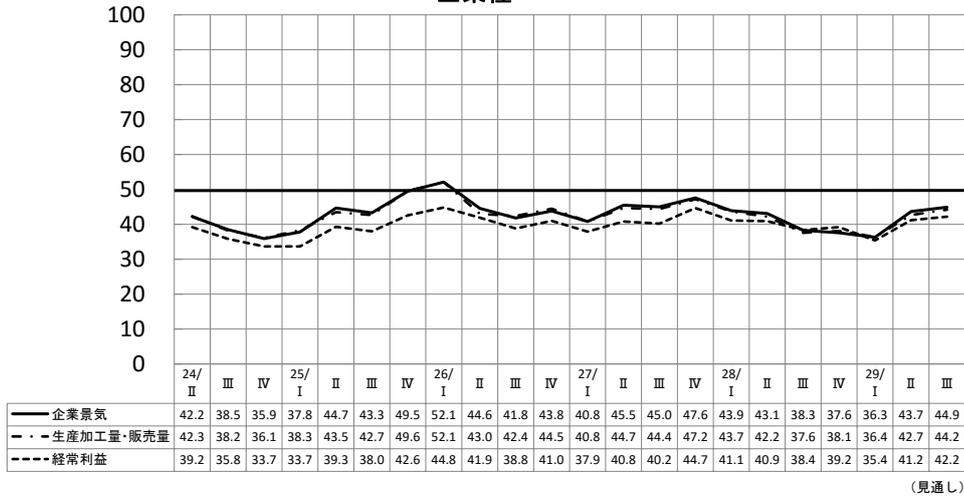


・経営上の不安要素・非製造業主要回答

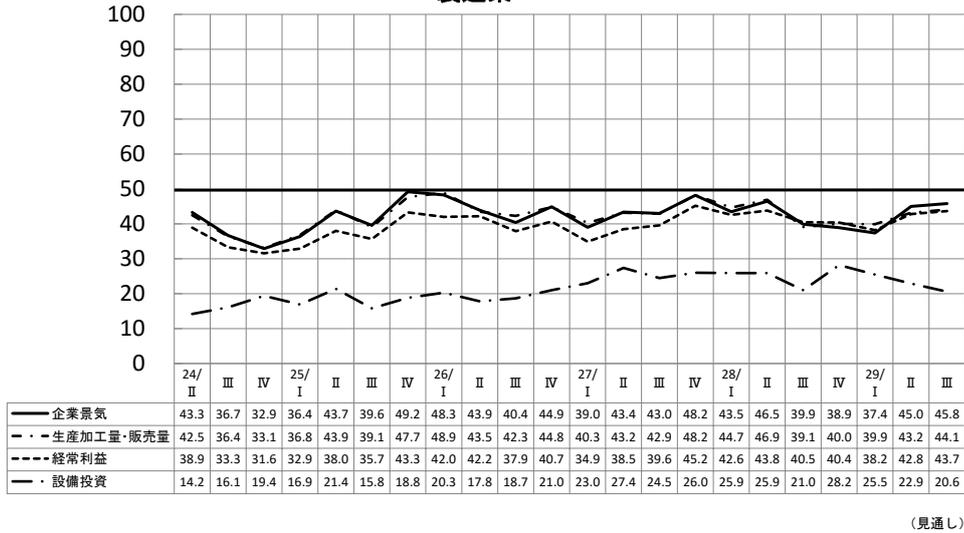


参考1：業種別主要3指標DI推移 ※製造業は、設備投資DIを含む。

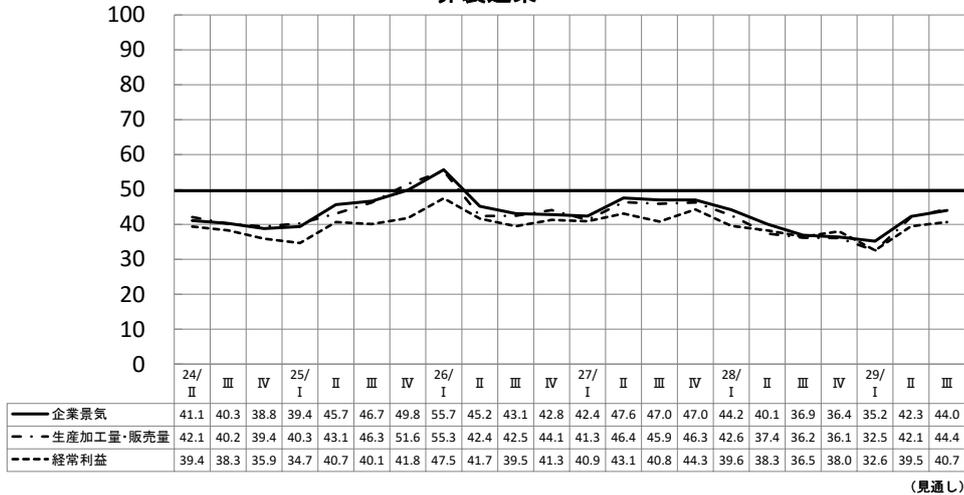
全業種



製造業

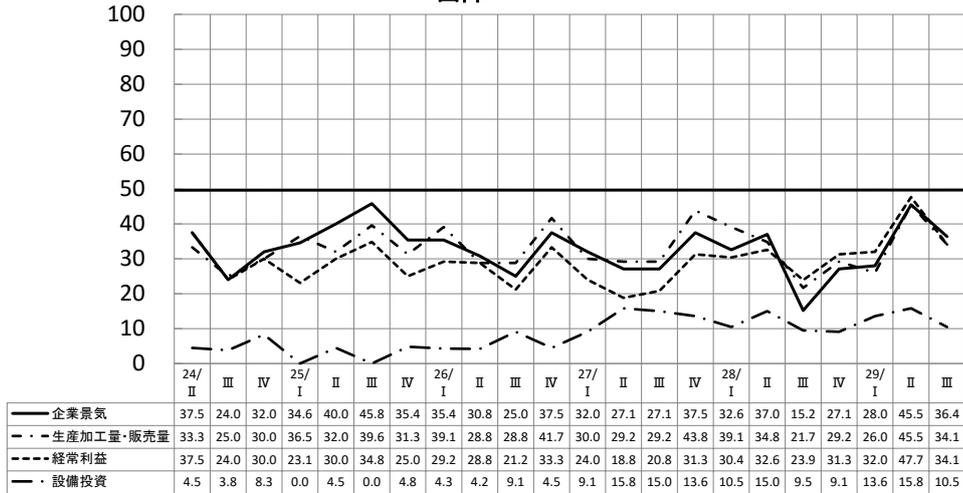


非製造業



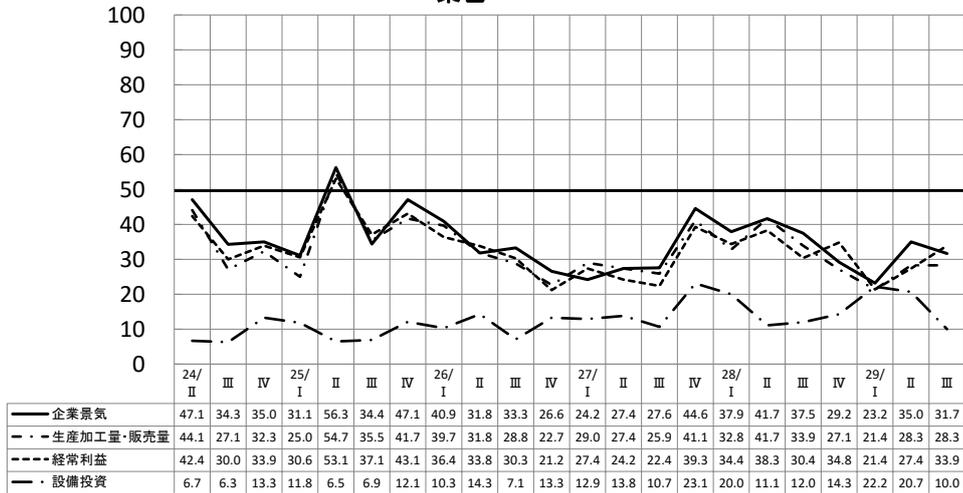
参考2：業種別主要3指標DI・設備投資DI推移

西陣



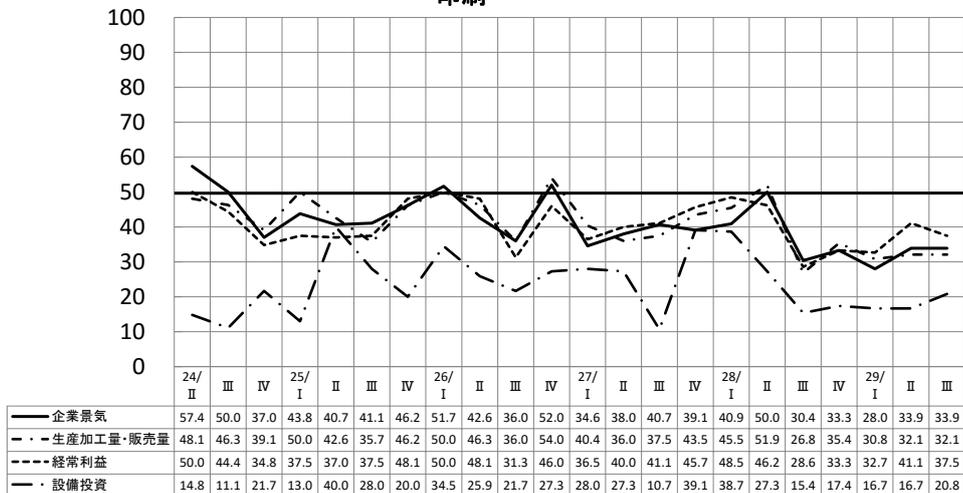
(見通し)

染色



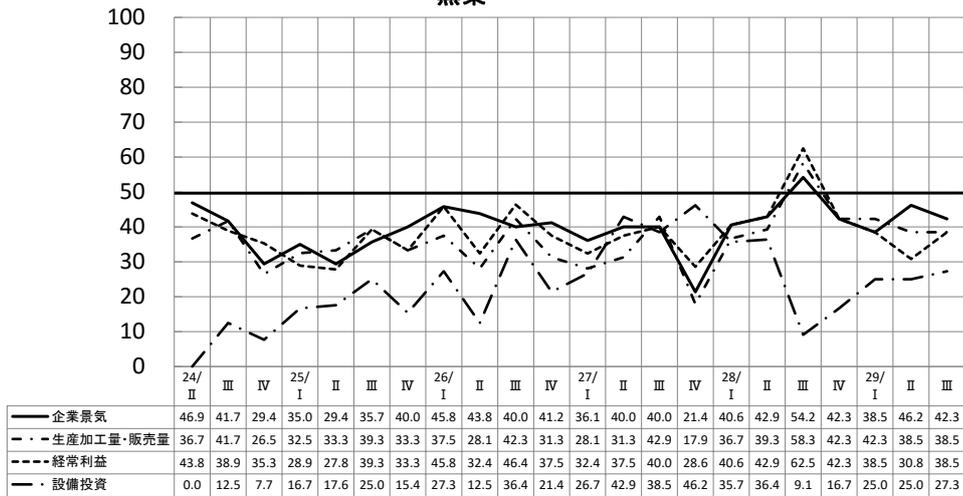
(見通し)

印刷



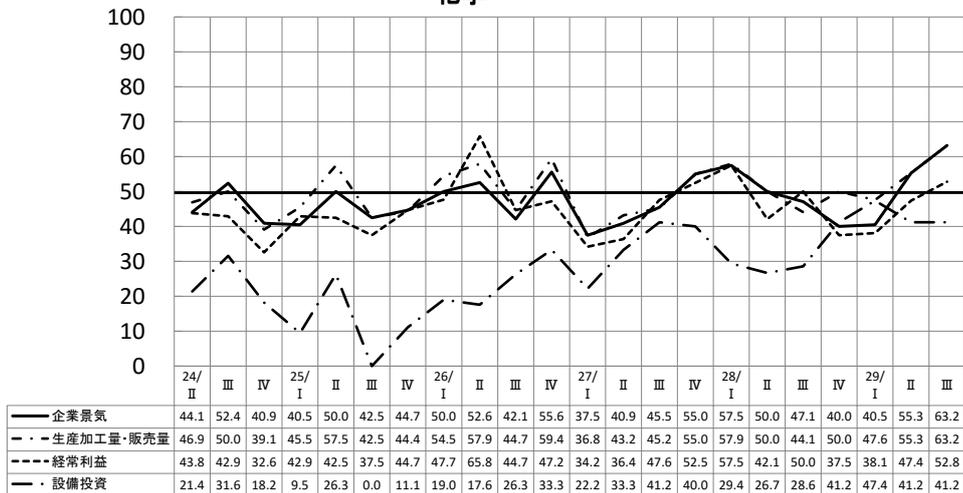
(見通し)

窯業



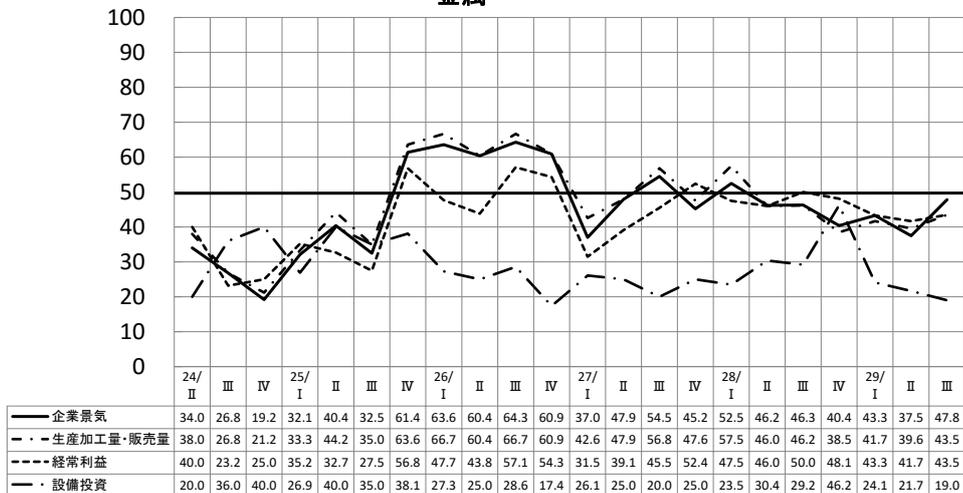
(見通し)

化学



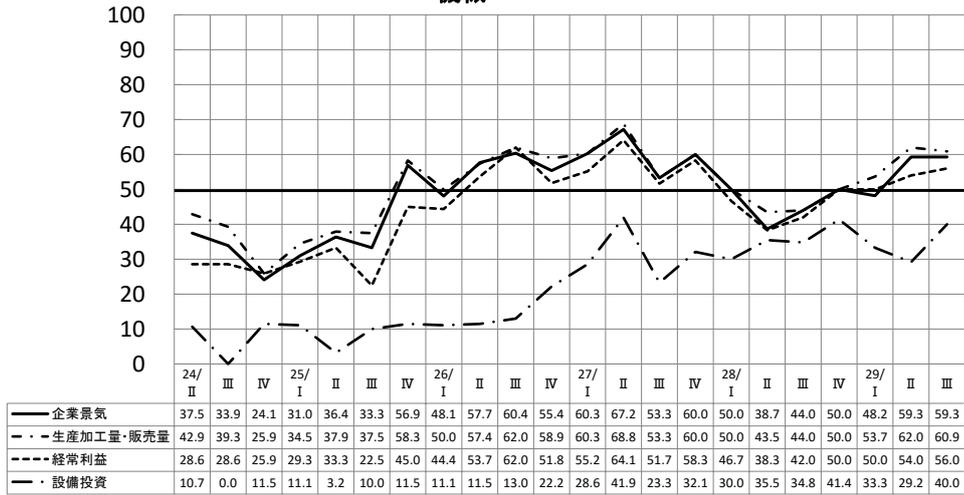
(見通し)

金属



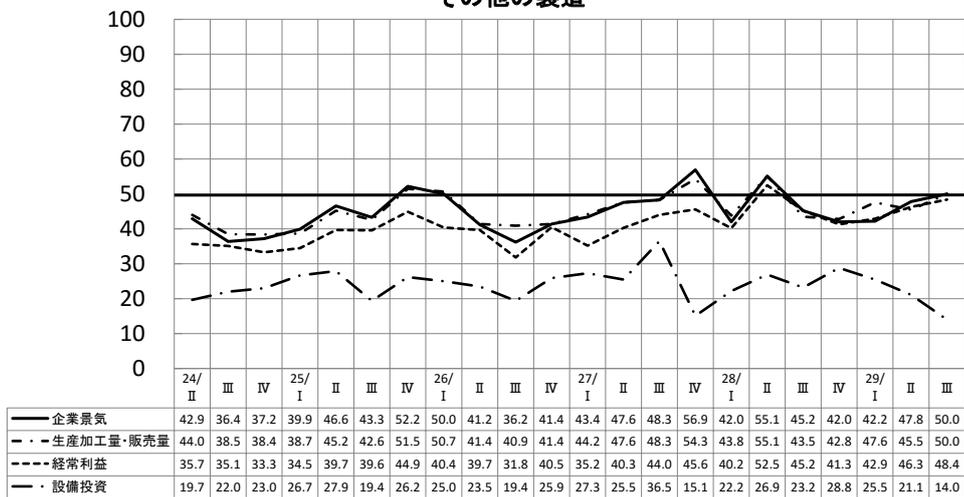
(見通し)

機械



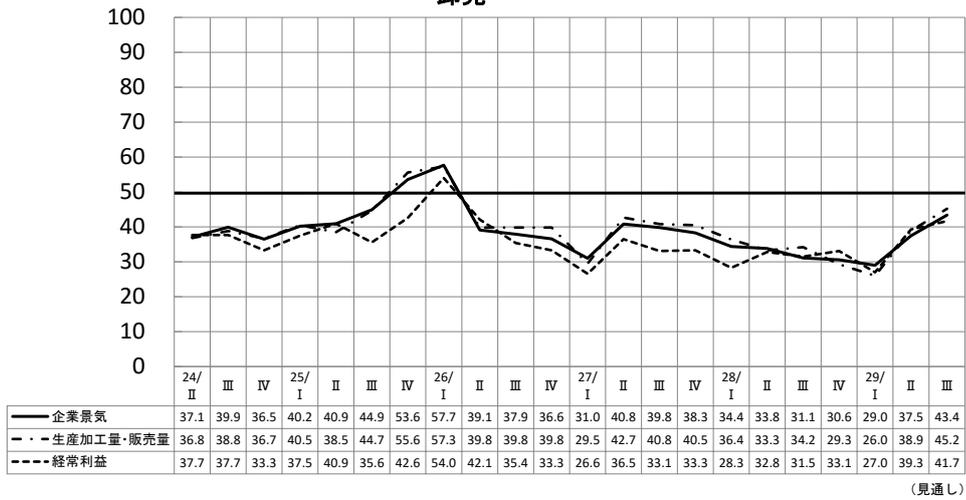
(見通し)

その他の製造

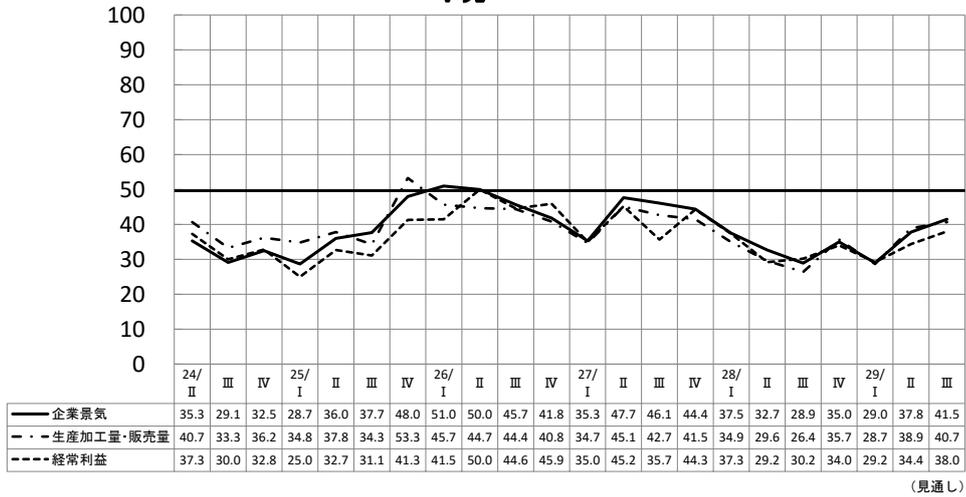


(見通し)

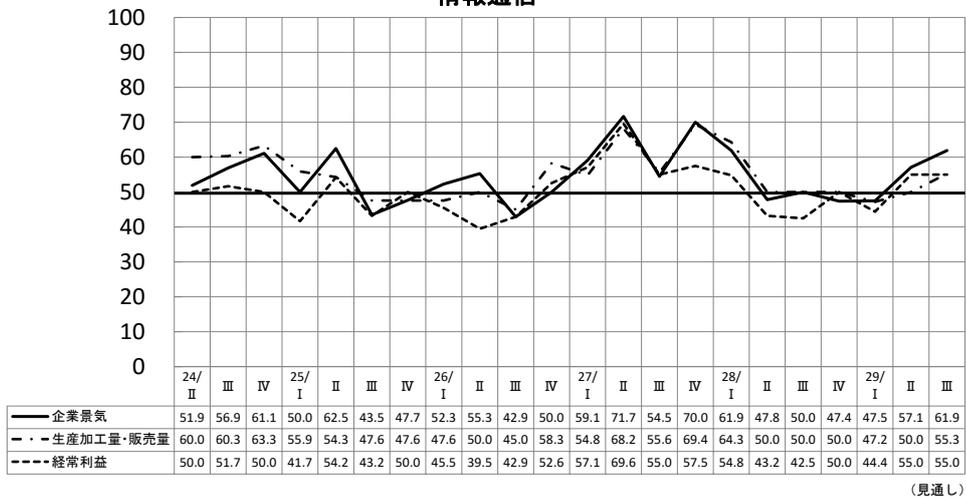
卸売



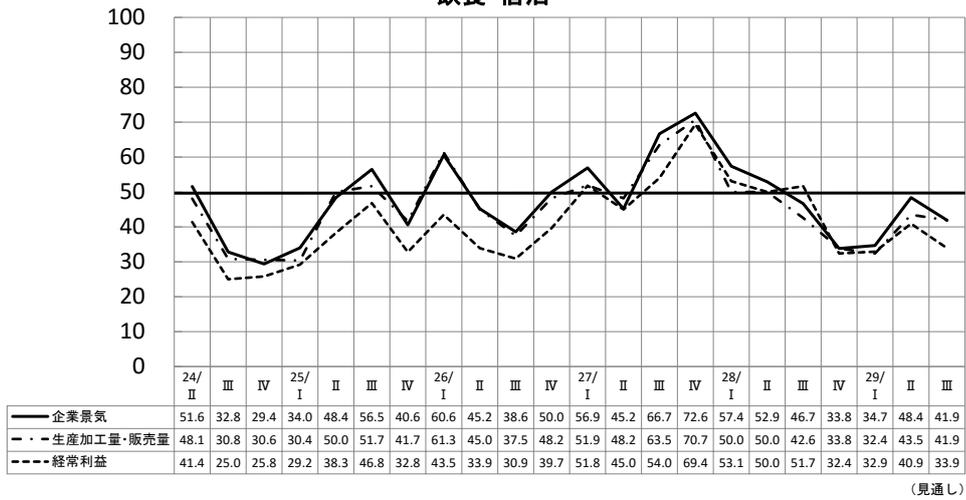
小売



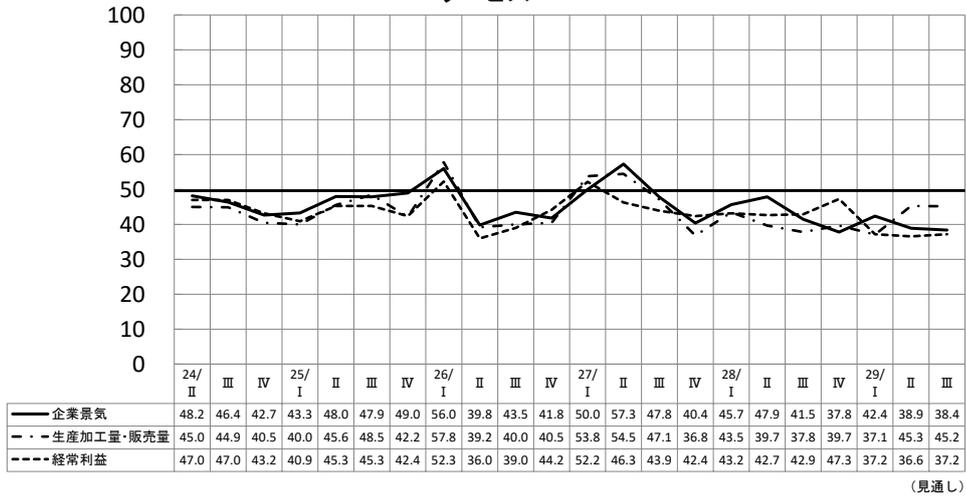
情報通信



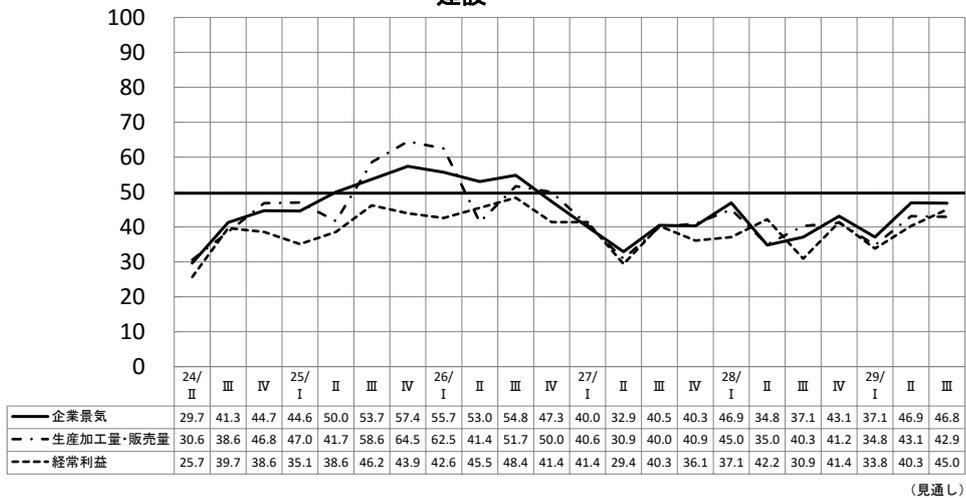
飲食・宿泊



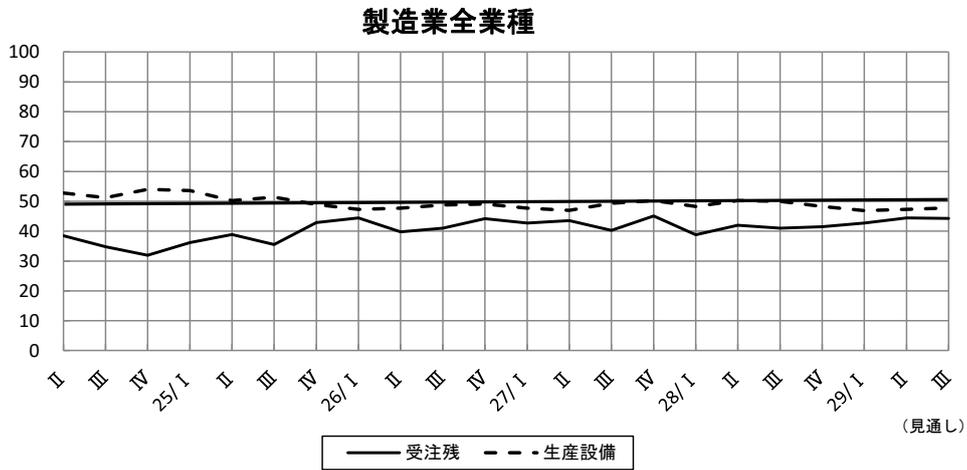
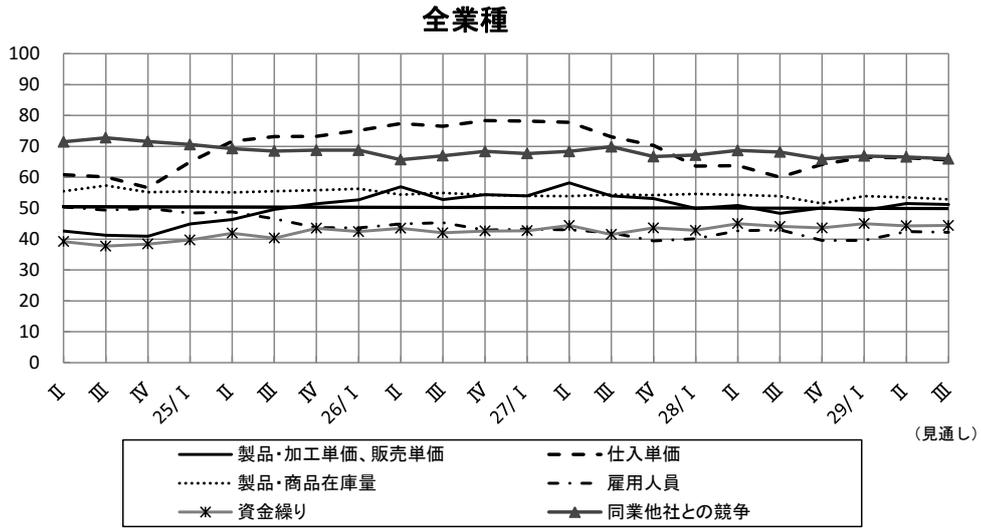
サービス



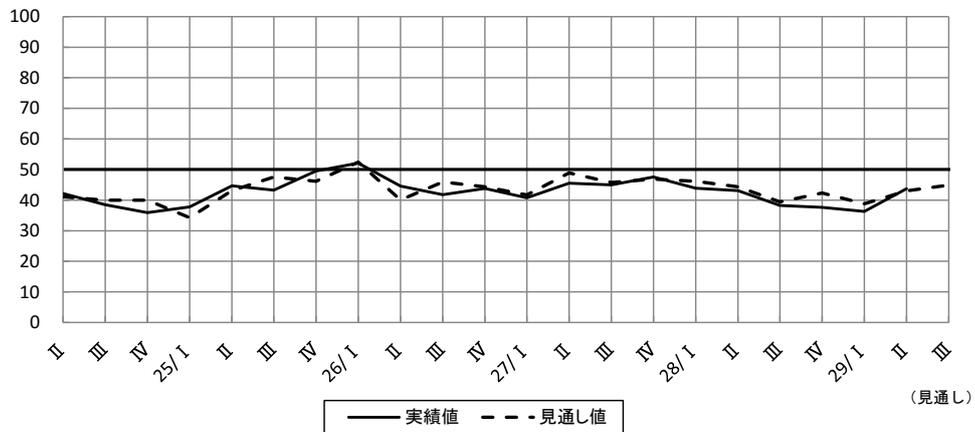
建設



参考3：業種別主要3指標以外のDI推移



参考4：企業景気DIの予測値と実績値の比較



調査結果詳細

(1) 景気動向について.....	16
1. 企業景気.....	16
2. 生産加工量・販売量.....	18
3. 経常利益.....	20
4. 製品・加工単価, 販売単価.....	22
5. 仕入単価.....	24
6. 製品・商品在庫量.....	26
7. 雇用人員.....	28
8. 資金繰り.....	30
9. 同業他社との競争.....	32
10. 受注残.....	34
11. 生産設備.....	35
12. 設備投資.....	36
(2) 当面の経営戦略について.....	37
(3) 経営上の不安要素について.....	46
参考：分野ごとの調査票回収状況.....	56

注記：各項の表について

- ・ 「▼」は前期と今期又は今期と来期見通しを比較して、DIが低下していることを示す。
- ・ 「△」は前期と今期又は今期と来期見通しを比較して、DIが上昇していることを示す。
- ・ 「観光関連」とは、観光関係の売上げが25%以上の企業群を意味する。

(1) 景気動向について

1. 企業景気

図1. 企業景気DIの推移 (全体)

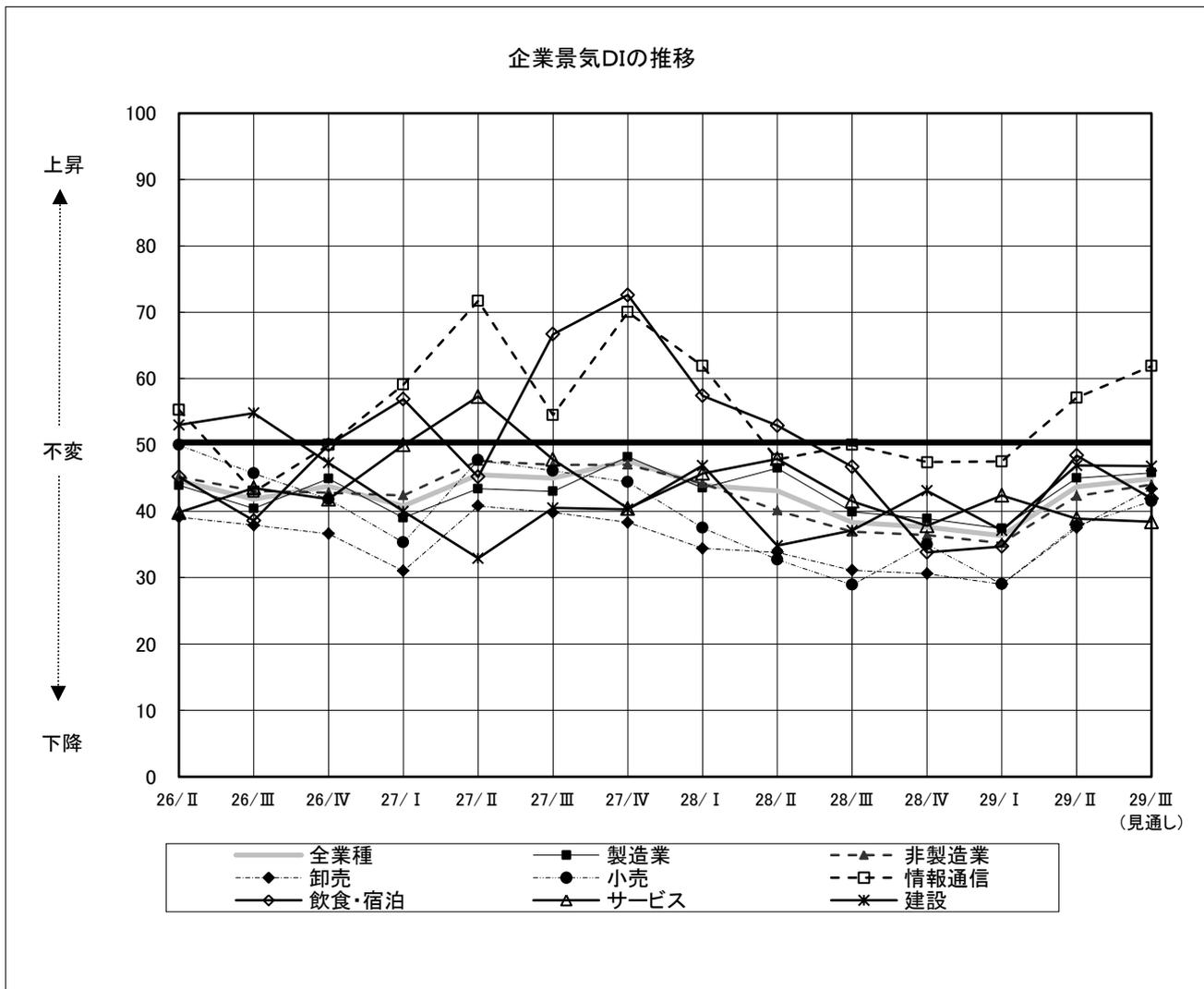


図2. 企業景気DIの推移（製造業）

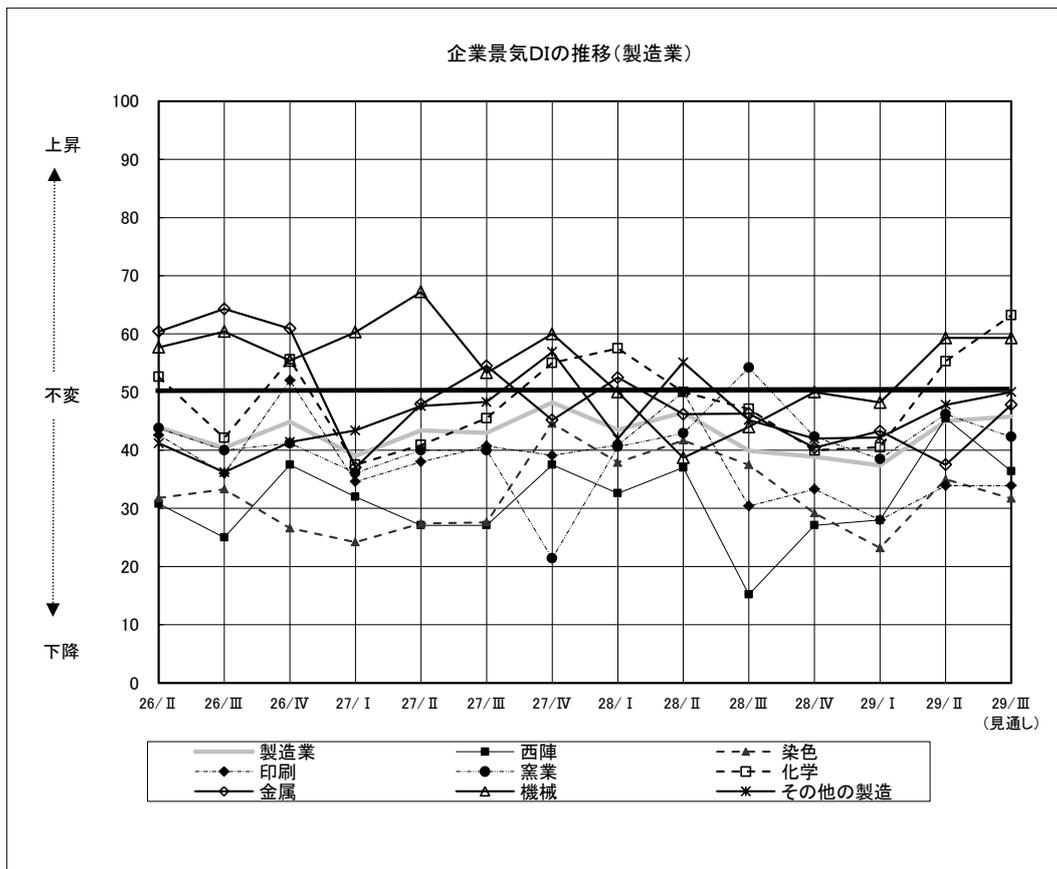


表1. 企業景気DI 実績値（前期/今期/来期見通し）

	前期実績	今期実績	来期見通し		
			前期比	今期比	
全業種	36.3	43.7	△ 7.4	44.9	△ 1.2
製造業	37.4	45.0	△ 7.6	45.8	△ 0.8
西陣	28.0	45.5	△ 17.5	36.4	▼ 9.1
染色	23.2	35.0	△ 11.8	31.7	▼ 3.3
印刷	28.0	33.9	△ 5.9	33.9	0.0
窯業	38.5	46.2	△ 7.7	42.3	▼ 3.9
化学	40.5	55.3	△ 14.8	63.2	△ 7.9
金属	43.3	37.5	▼ 5.8	47.8	△ 10.3
機械	48.2	59.3	△ 11.1	59.3	0.0
その他の製造	42.2	47.8	△ 5.6	50.0	△ 2.2
非製造業	35.2	42.3	△ 7.1	44.0	△ 1.7
卸売	29.0	37.5	△ 8.5	43.4	△ 5.9
小売	29.0	37.8	△ 8.8	41.5	△ 3.7
情報通信	47.5	57.1	△ 9.6	61.9	△ 4.8
飲食・宿泊	34.7	48.4	△ 13.7	41.9	▼ 6.5
サービス	42.4	38.9	▼ 3.5	38.4	▼ 0.5
建設	37.1	46.9	△ 9.8	46.8	▼ 0.1
観光関連	33.0	43.1	△ 10.1	42.7	▼ 0.4

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

2. 生産加工量・販売量

図3. 生産加工量・販売量DIの推移（全体）

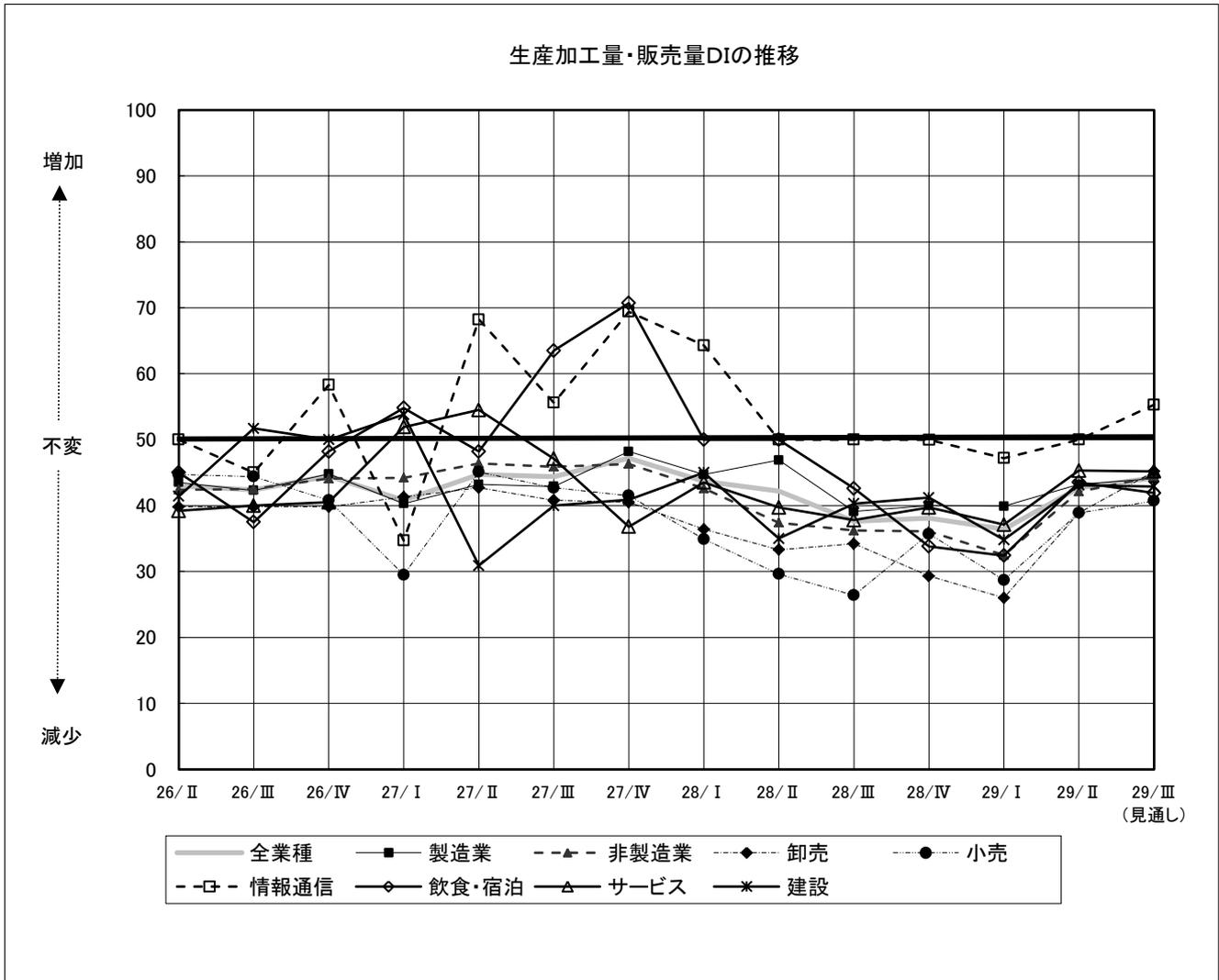


図4. 生産加工量・販売量DIの推移（製造業）

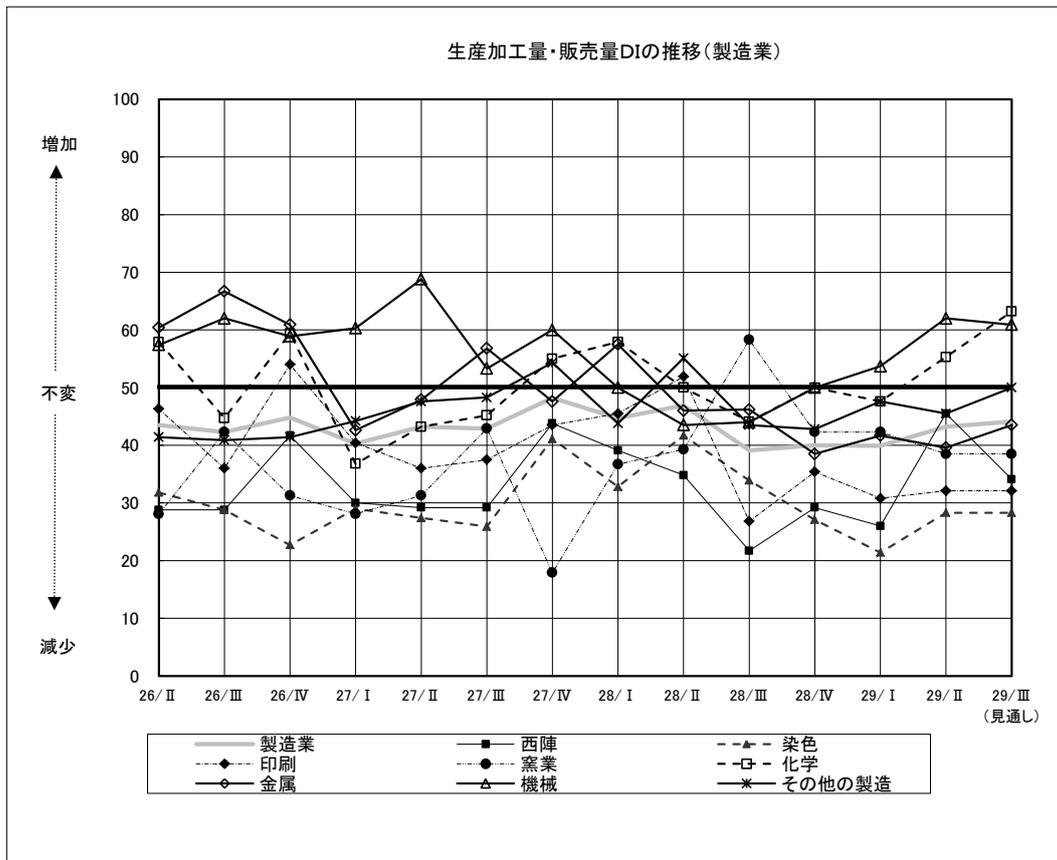


表2. 生産加工量・販売量DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績	来期見通し	
			前期比	今期比
全業種	36.4	42.7	△ 6.3	44.2 △ 1.5
製造業	39.9	43.2	△ 3.3	44.1 △ 0.9
西陣	26.0	45.5	△ 19.5	34.1 ▼ 11.4
染色	21.4	28.3	△ 6.9	28.3 0.0
印刷	30.8	32.1	△ 1.3	32.1 0.0
窯業	42.3	38.5	▼ 3.8	38.5 0.0
化学	47.6	55.3	△ 7.7	63.2 △ 7.9
金属	41.7	39.6	▼ 2.1	43.5 △ 3.9
機械	53.7	62.0	△ 8.3	60.9 ▼ 1.1
その他の製造	47.6	45.5	▼ 2.1	50.0 △ 4.5
非製造業	32.5	42.1	△ 9.6	44.4 △ 2.3
卸売	26.0	38.9	△ 12.9	45.2 △ 6.3
小売	28.7	38.9	△ 10.2	40.7 △ 1.8
情報通信	47.2	50.0	△ 2.8	55.3 △ 5.3
飲食・宿泊	32.4	43.5	△ 11.1	41.9 ▼ 1.6
サービス	37.1	45.3	△ 8.2	45.2 ▼ 0.1
建設	34.8	43.1	△ 8.3	42.9 ▼ 0.2
観光関連	34.0	38.5	△ 4.5	41.3 △ 2.8

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

3. 経常利益

図5. 経常利益DIの推移（全体）

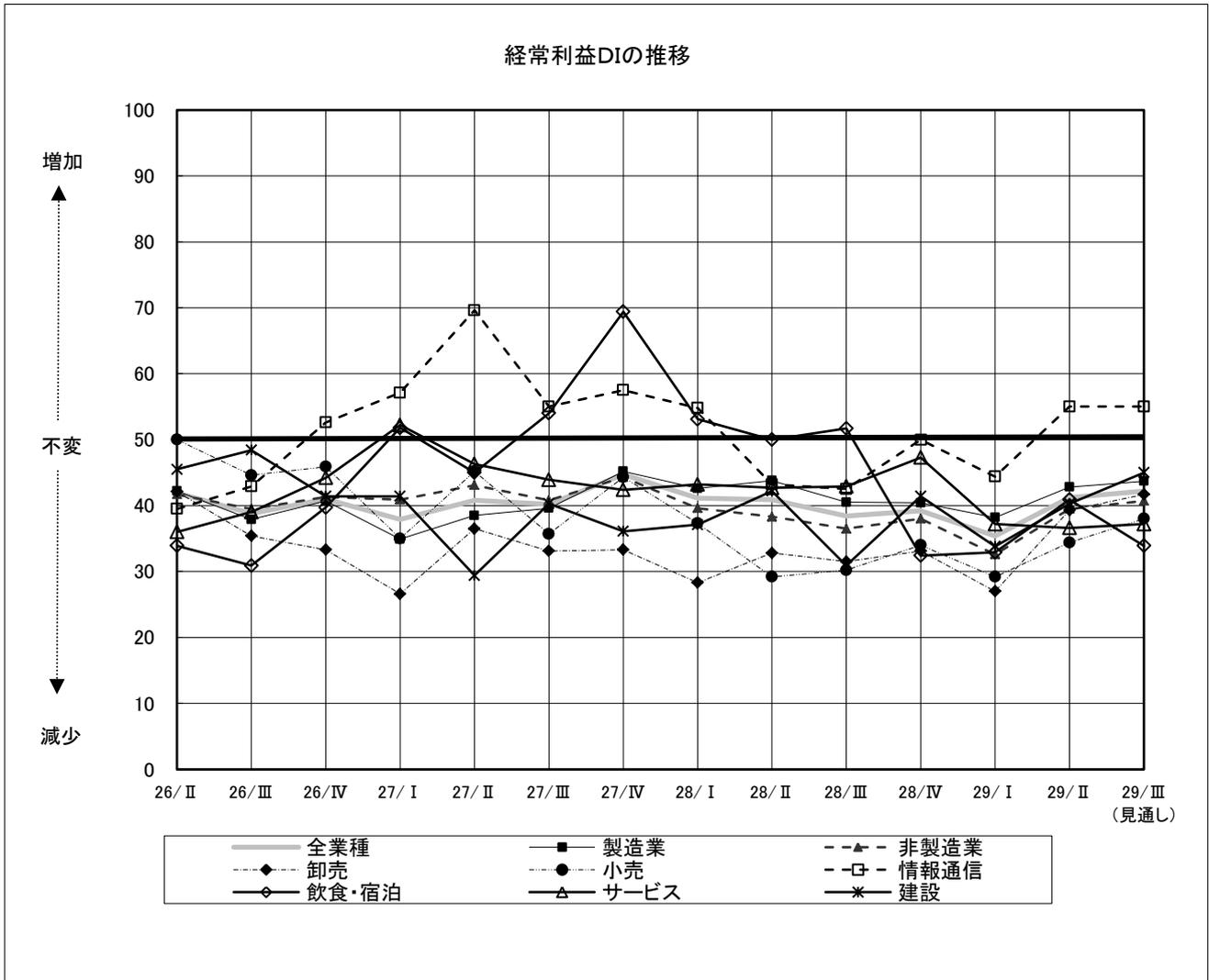


図6. 経常利益DIの推移（製造業）

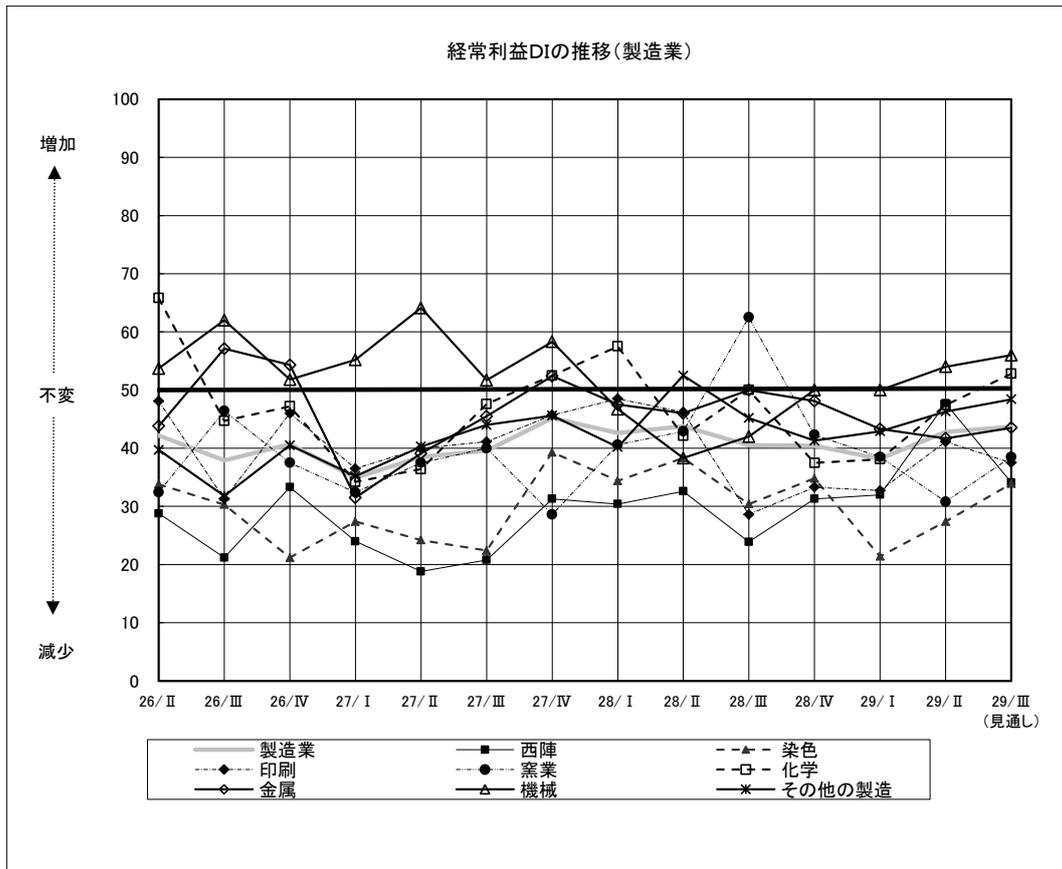


表3. 経常利益DI 実績値（前期/今期/来期見通し）

	前期実績	今期実績	来期見通し	
			前期比	今期比
全業種	35.4	41.2	△ 5.8	42.2 △ 1.0
製造業	38.2	42.8	△ 4.6	43.7 △ 0.9
西陣	32.0	47.7	△ 15.7	34.1 ▼ 13.6
染色	21.4	27.4	△ 6.0	33.9 △ 6.5
印刷	32.7	41.1	△ 8.4	37.5 ▼ 3.6
窯業	38.5	30.8	▼ 7.7	38.5 △ 7.7
化学	38.1	47.4	△ 9.3	52.8 △ 5.4
金属	43.3	41.7	▼ 1.6	43.5 △ 1.8
機械	50.0	54.0	△ 4.0	56.0 △ 2.0
其他の製造	42.9	46.3	△ 3.4	48.4 △ 2.1
非製造業	32.6	39.5	△ 6.9	40.7 △ 1.2
卸売	27.0	39.3	△ 12.3	41.7 △ 2.4
小売	29.2	34.4	△ 5.2	38.0 △ 3.6
情報通信	44.4	55.0	△ 10.6	55.0 0.0
飲食・宿泊	32.9	40.9	△ 8.0	33.9 ▼ 7.0
サービス	37.2	36.6	▼ 0.6	37.2 △ 0.6
建設	33.8	40.3	△ 6.5	45.0 △ 4.7
観光関連	32.1	39.2	△ 7.1	38.5 ▼ 0.7

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

4. 製品・加工単価, 販売単価

図7. 製品・加工単価, 販売単価DIの推移 (全体)

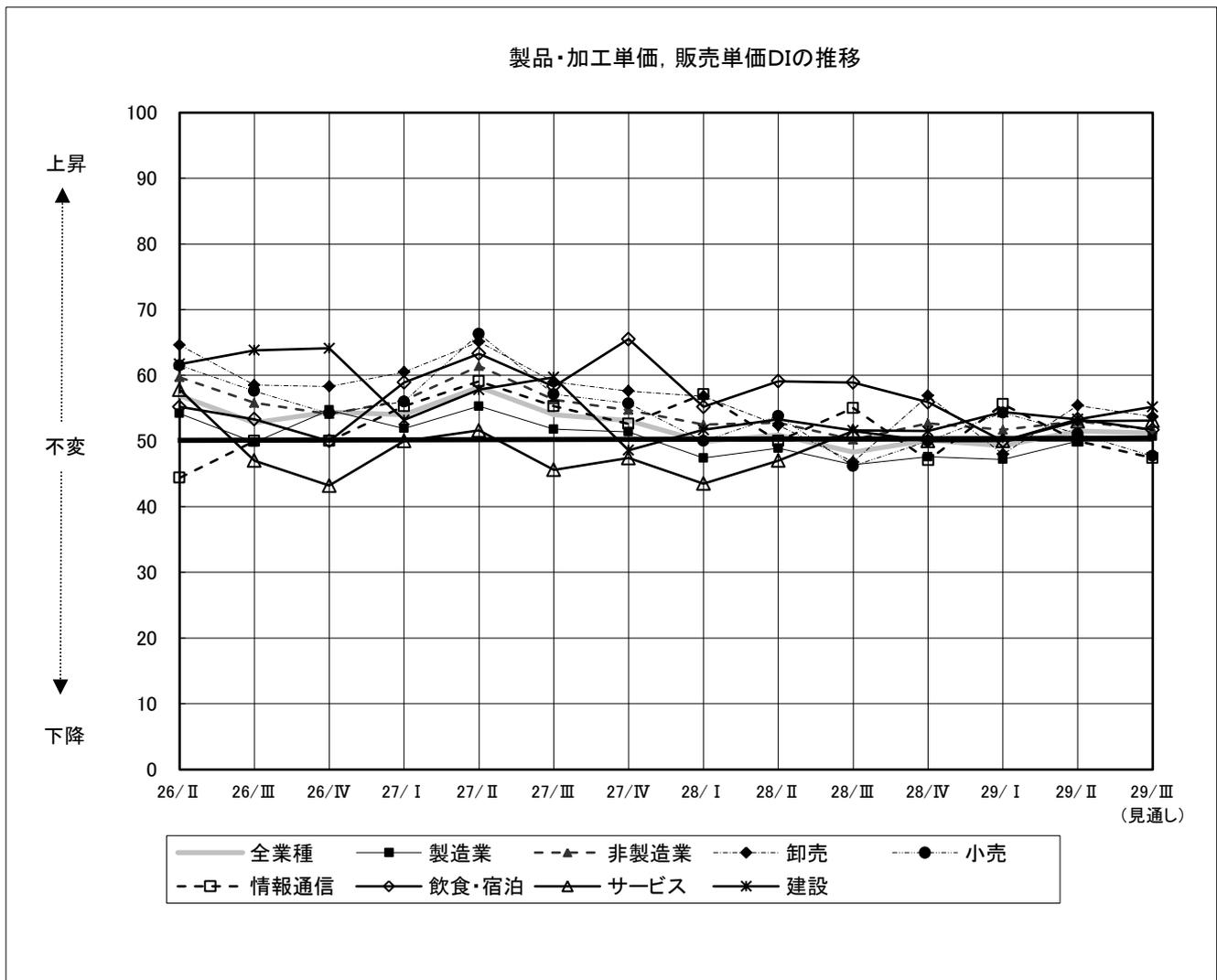


図8. 製品・加工単価, 販売単価DIの推移 (製造業)

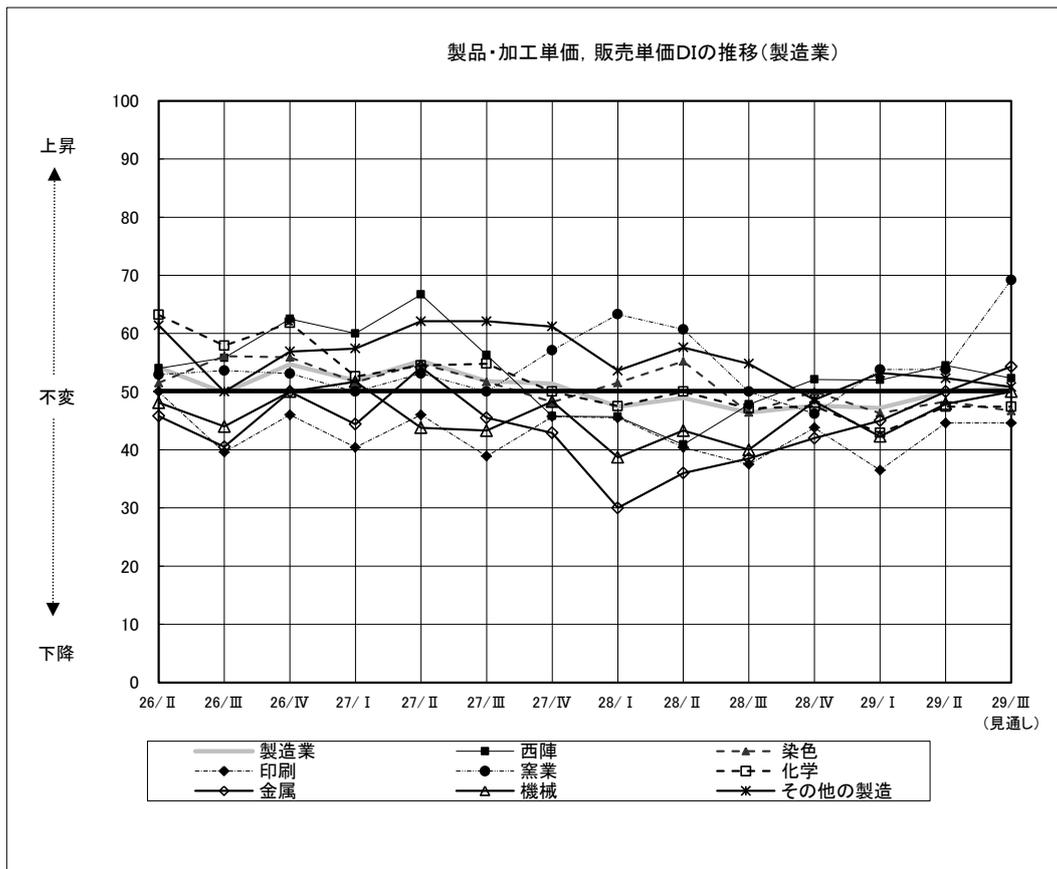


表4. 製品・加工単価, 販売単価DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績	前期比	来期見通し	
				今期比	
全業種	49.3	51.5	△ 2.2	51.2	▼ 0.3
製造業	47.2	50.0	△ 2.8	50.7	△ 0.7
西陣	52.0	54.5	△ 2.5	52.3	▼ 2.2
染色	46.3	48.3	△ 2.0	46.7	▼ 1.6
印刷	36.5	44.6	△ 8.1	44.6	0.0
窯業	53.8	53.8	0.0	69.2	△ 15.4
化学	42.9	47.4	△ 4.5	47.4	0.0
金属	45.0	50.0	△ 5.0	54.3	△ 4.3
機械	42.3	47.9	△ 5.6	50.0	△ 2.1
その他の製造	53.2	52.3	▼ 0.9	50.8	▼ 1.5
非製造業	51.7	53.0	△ 1.3	51.7	▼ 1.3
卸売	48.0	55.4	△ 7.4	53.7	▼ 1.7
小売	54.3	51.1	▼ 3.2	47.7	▼ 3.4
情報通信	55.6	50.0	▼ 5.6	47.4	▼ 2.6
飲食・宿泊	50.0	53.3	△ 3.3	51.7	▼ 1.6
サービス	50.0	53.0	△ 3.0	53.1	△ 0.1
建設	54.4	53.3	▼ 1.1	55.2	△ 1.9
観光関連	48.0	55.2	△ 7.2	53.3	▼ 1.9

※ 網掛けは, 10ポイント以上の変動を示す。

5. 仕入単価

図9. 仕入単価DIの推移（全体）

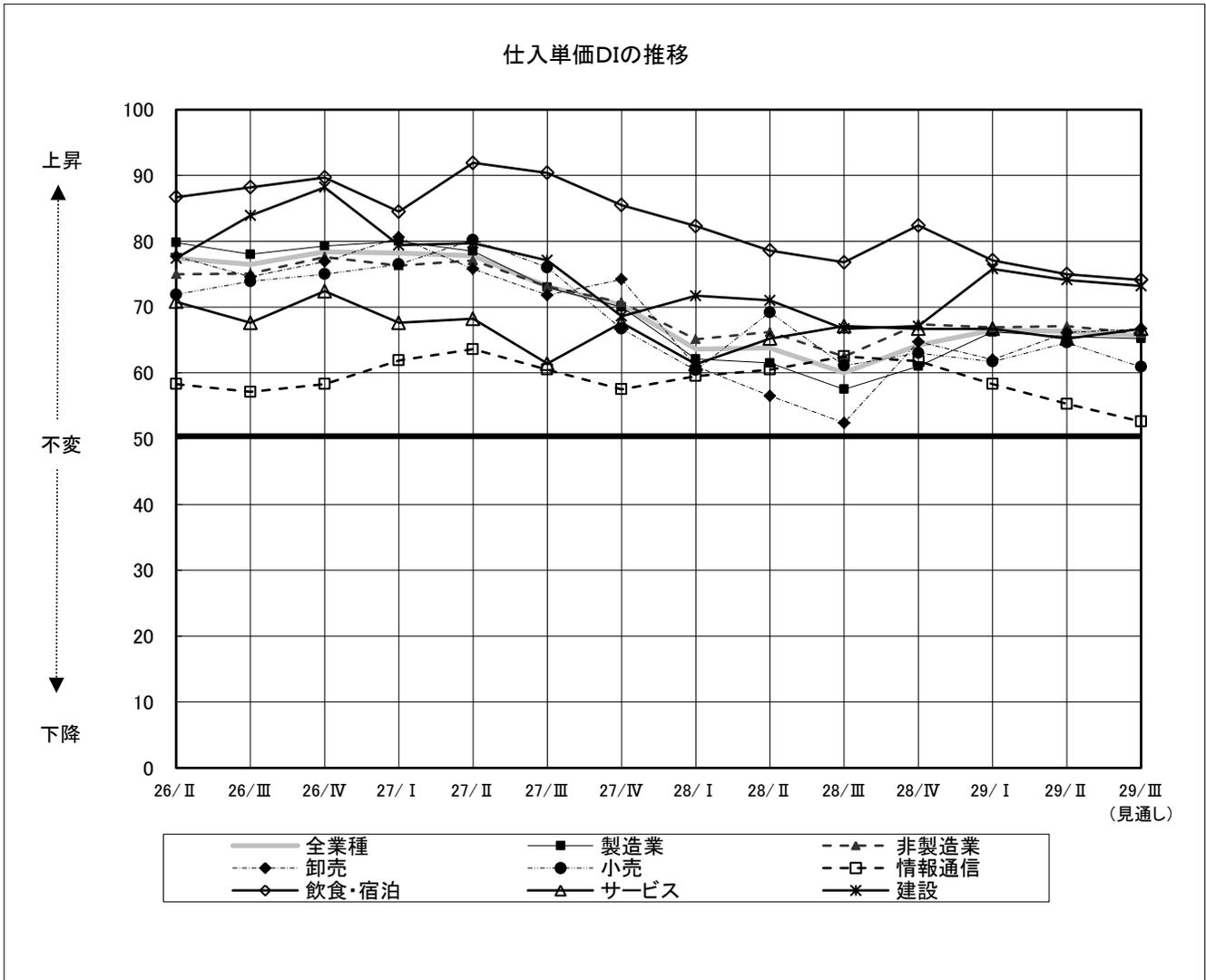


図10. 仕入単価DIの推移（製造業）

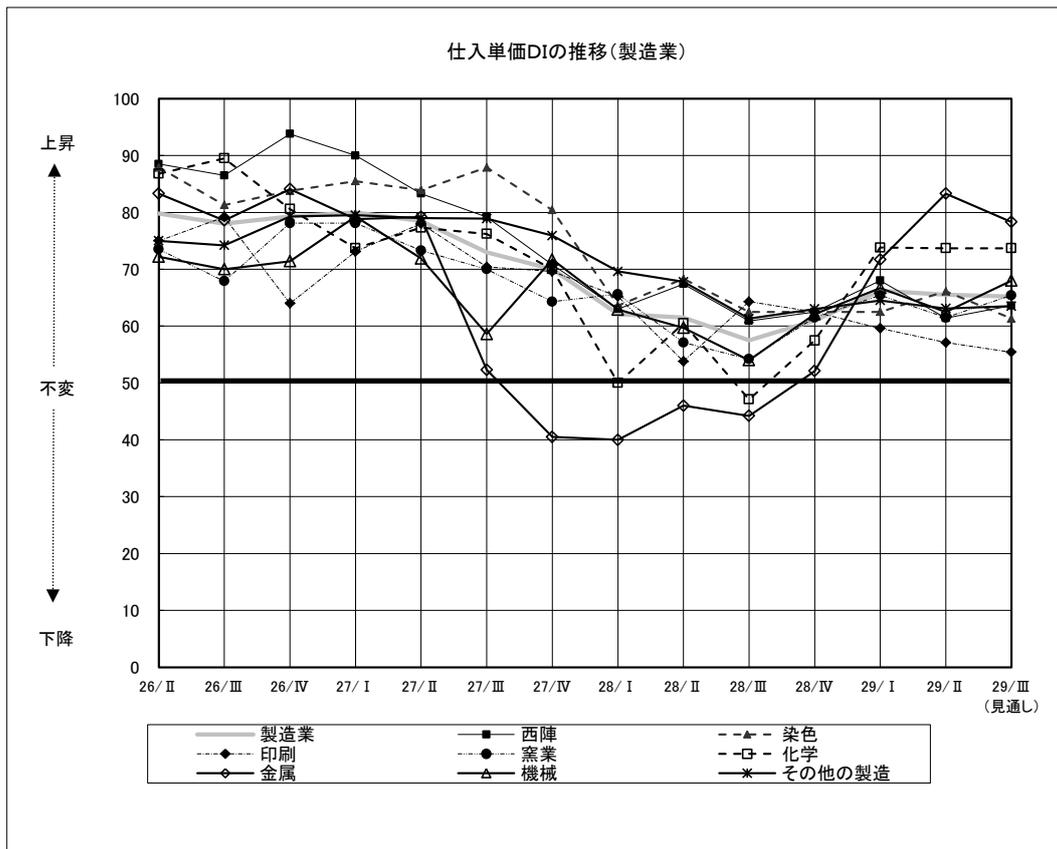


表5. 仕入単価DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	66.5	66.3	▼ 0.2	65.6	▼ 0.7
製造業	66.2	65.5	▼ 0.7	65.2	▼ 0.3
西陣	68.0	61.4	▼ 6.6	63.6	△ 2.2
染色	62.5	66.1	△ 3.6	61.3	▼ 4.8
印刷	59.6	57.1	▼ 2.5	55.4	▼ 1.7
窯業	65.4	61.5	▼ 3.9	65.4	△ 3.9
化学	73.8	73.7	▼ 0.1	73.7	0.0
金属	71.7	83.3	△ 11.6	78.3	▼ 5.0
機械	66.7	62.5	▼ 4.2	68.0	△ 5.5
その他の製造	64.5	63.1	▼ 1.4	63.5	△ 0.4
非製造業	66.9	67.1	△ 0.2	66.0	▼ 1.1
卸売	62.0	66.1	△ 4.1	66.7	△ 0.6
小売	61.7	64.6	△ 2.9	60.9	▼ 3.7
情報通信	58.3	55.3	▼ 3.0	52.6	▼ 2.7
飲食・宿泊	77.1	75.0	▼ 2.1	74.1	▼ 0.9
サービス	66.7	65.2	▼ 1.5	66.7	△ 1.5
建設	75.8	74.1	▼ 1.7	73.2	▼ 0.9
観光関連	71.6	70.0	▼ 1.6	68.5	▼ 1.5

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

6. 製品・商品在庫量

図 11. 製品・商品在庫量DIの推移 (全体)

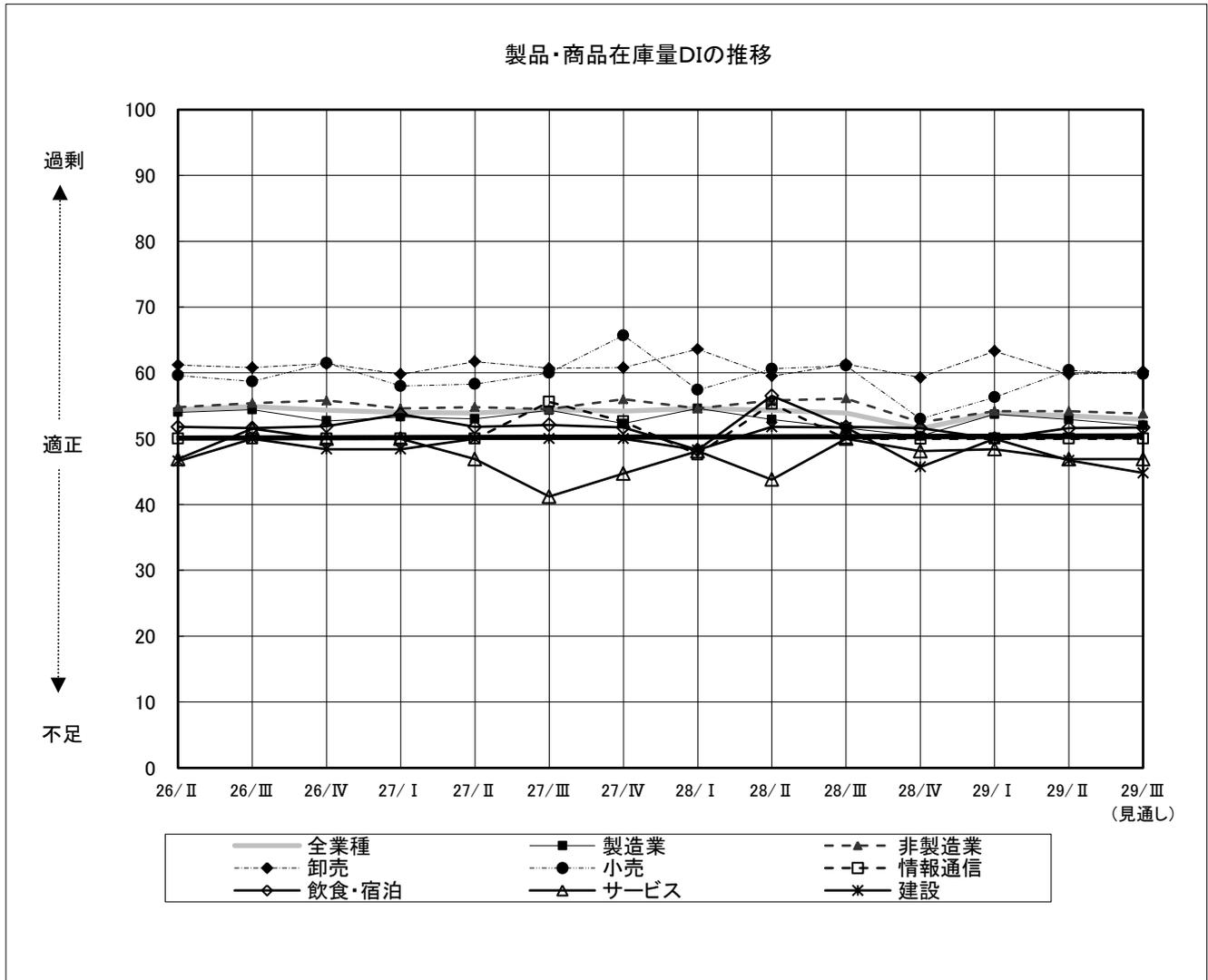


図 12. 製品・商品在庫量DIの推移 (製造業)

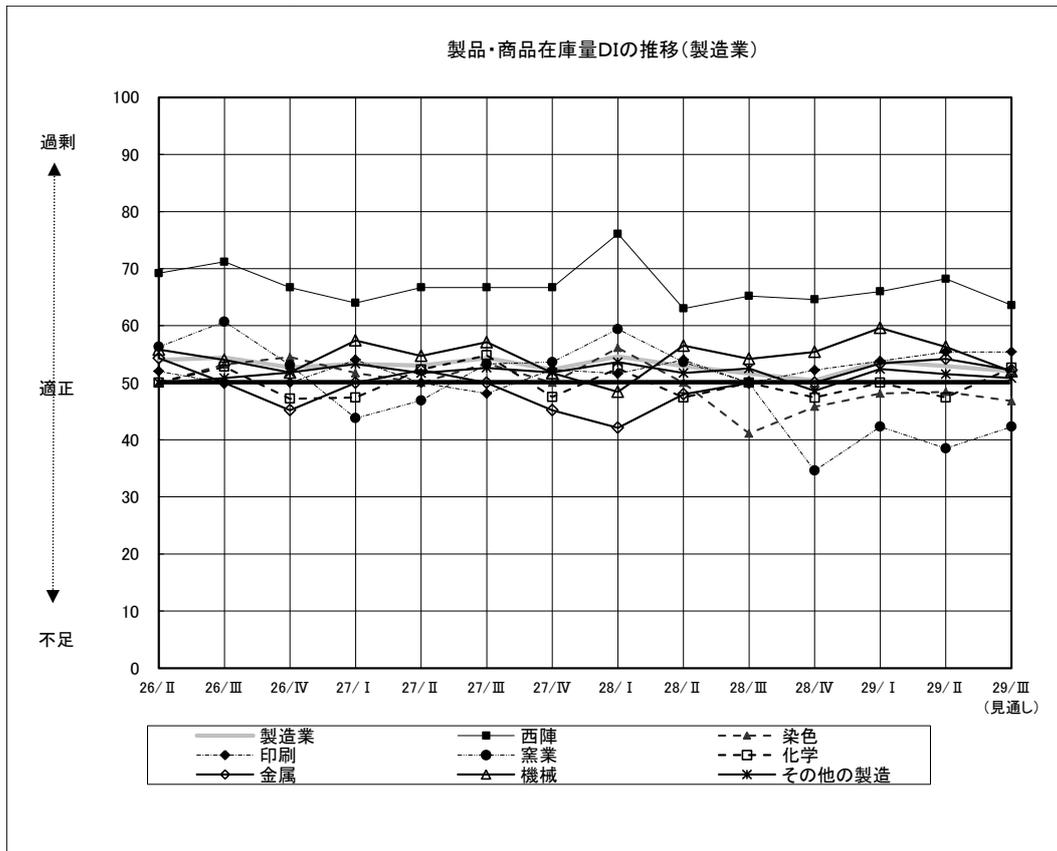


表 6. 製品・商品在庫量DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績	来期見通し		
			前期比	今期比	
全業種	53.9	53.5	▼ 0.4	52.9	▼ 0.6
製造業	53.7	52.9	▼ 0.8	52.0	▼ 0.9
西陣	66.0	68.2	△ 2.2	63.6	▼ 4.6
染色	48.1	48.4	△ 0.3	46.8	▼ 1.6
印刷	53.8	55.4	△ 1.6	55.4	0.0
窯業	42.3	38.5	▼ 3.8	42.3	△ 3.8
化学	50.0	47.4	▼ 2.6	52.6	△ 5.2
金属	53.4	54.2	△ 0.8	52.2	▼ 2.0
機械	59.6	56.3	▼ 3.3	52.0	▼ 4.3
其他の製造	52.4	51.5	▼ 0.9	50.8	▼ 0.7
非製造業	54.2	54.2	0.0	53.8	▼ 0.4
卸売	63.3	59.8	▼ 3.5	60.2	△ 0.4
小売	56.3	60.4	△ 4.1	59.8	▼ 0.6
情報通信	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0
飲食・宿泊	50.0	51.6	△ 1.6	51.7	△ 0.1
サービス	48.4	46.9	▼ 1.5	46.9	0.0
建設	50.0	46.7	▼ 3.3	44.8	▼ 1.9
観光関連	54.9	53.9	▼ 1.0	54.3	△ 0.4

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

7. 雇用人員

図13. 雇用人員DIの推移 (全体)

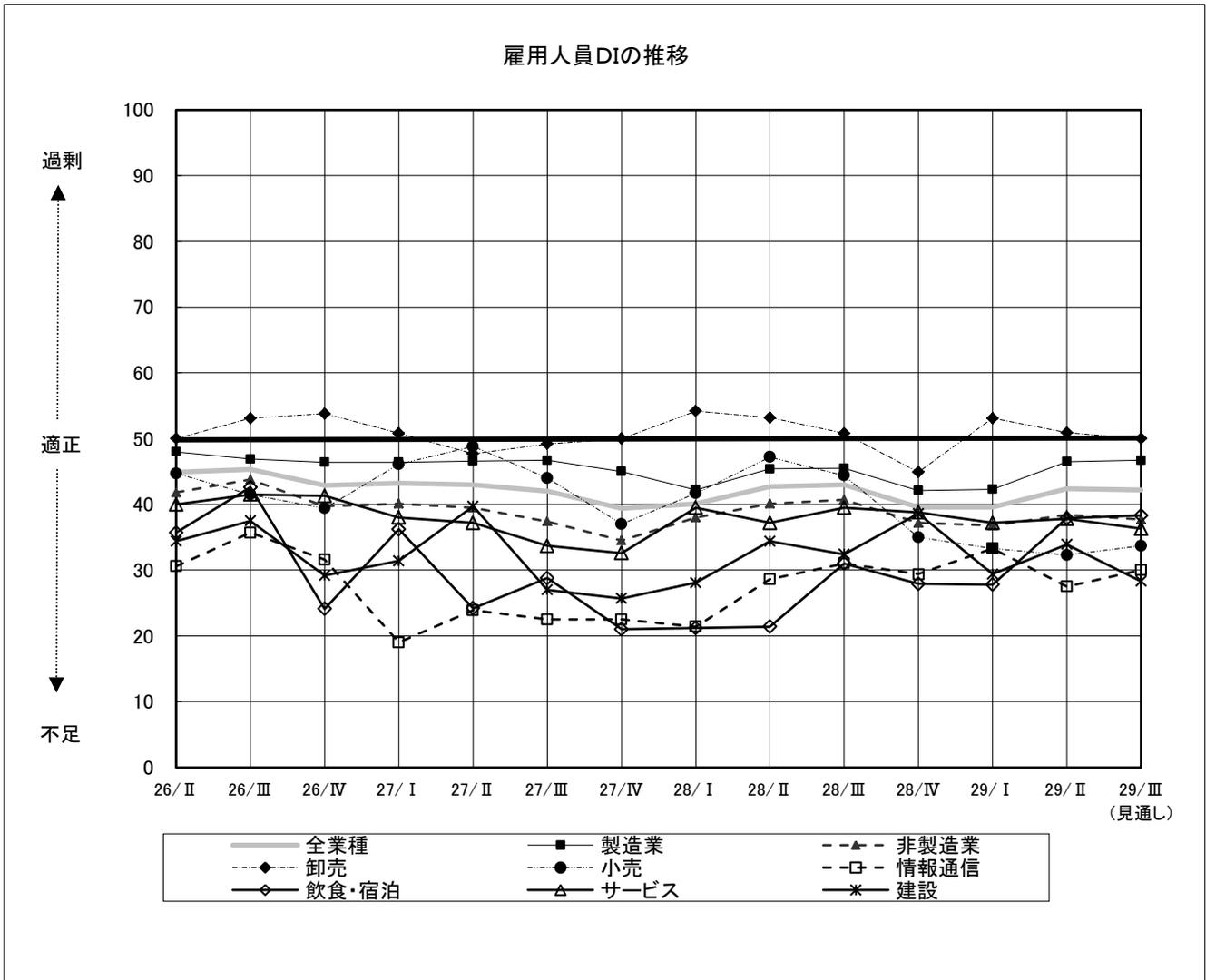


図 14. 雇用人員DIの推移 (製造業)

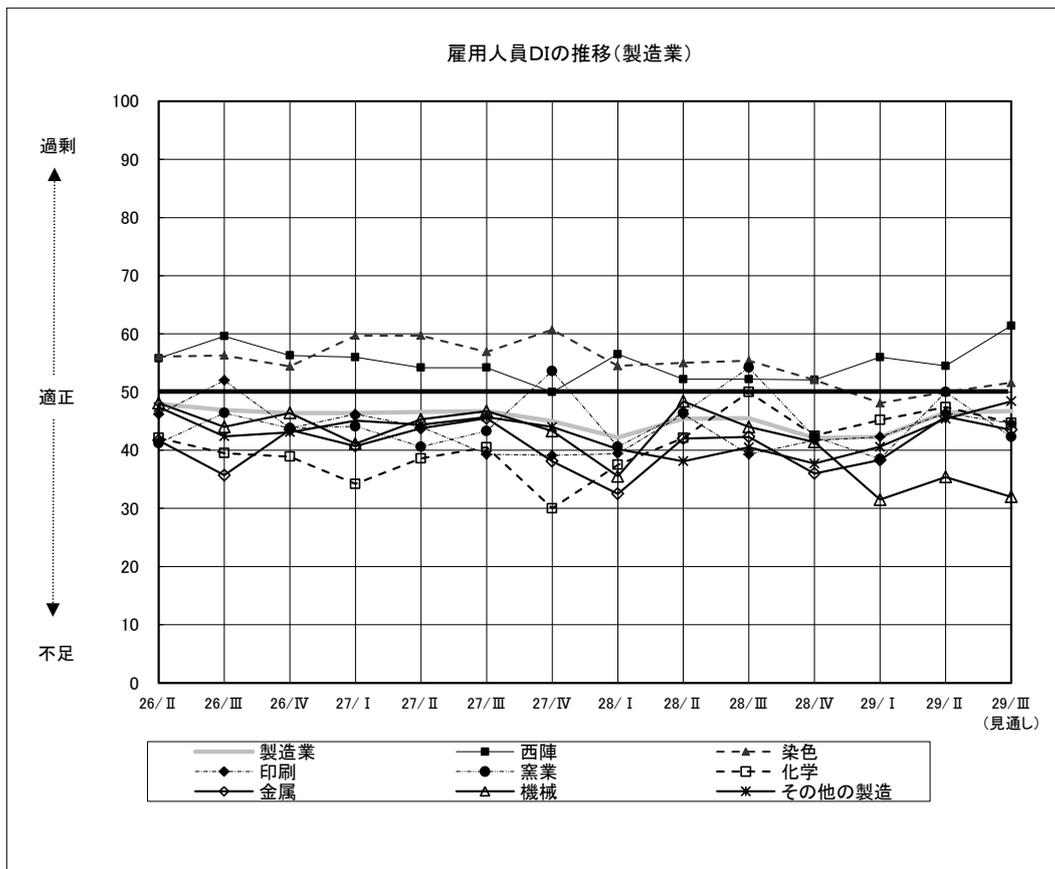


表 7. 雇用人員DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績	前期比	来期見通し	今期比
全業種	39.6	42.4	△ 2.8	42.2	▼ 0.2
製造業	42.3	46.5	△ 4.2	46.7	△ 0.2
西陣	56.0	54.5	▼ 1.5	61.4	△ 6.9
染色	48.1	50.0	△ 1.9	51.6	△ 1.6
印刷	42.3	46.4	△ 4.1	44.6	▼ 1.8
窯業	38.5	50.0	△ 11.5	42.3	▼ 7.7
化学	45.2	47.4	△ 2.2	44.7	▼ 2.7
金属	38.3	45.8	△ 7.5	43.5	▼ 2.3
機械	31.5	35.4	△ 3.9	32.0	▼ 3.4
その他の製造	40.6	45.4	△ 4.8	48.4	△ 3.0
非製造業	36.8	38.4	△ 1.6	37.7	▼ 0.7
卸売	53.1	50.9	▼ 2.2	50.0	▼ 0.9
小売	33.3	32.3	▼ 1.0	33.7	△ 1.4
情報通信	33.3	27.5	▼ 5.8	30.0	△ 2.5
飲食・宿泊	27.8	37.9	△ 10.1	38.3	△ 0.4
サービス	37.2	37.8	△ 0.6	36.3	▼ 1.5
建設	29.4	33.9	△ 4.5	28.3	▼ 5.6
観光関連	26.4	42.0	△ 15.6	41.3	▼ 0.7

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

8. 資金繰り

図15. 資金繰りDIの推移 (全体)

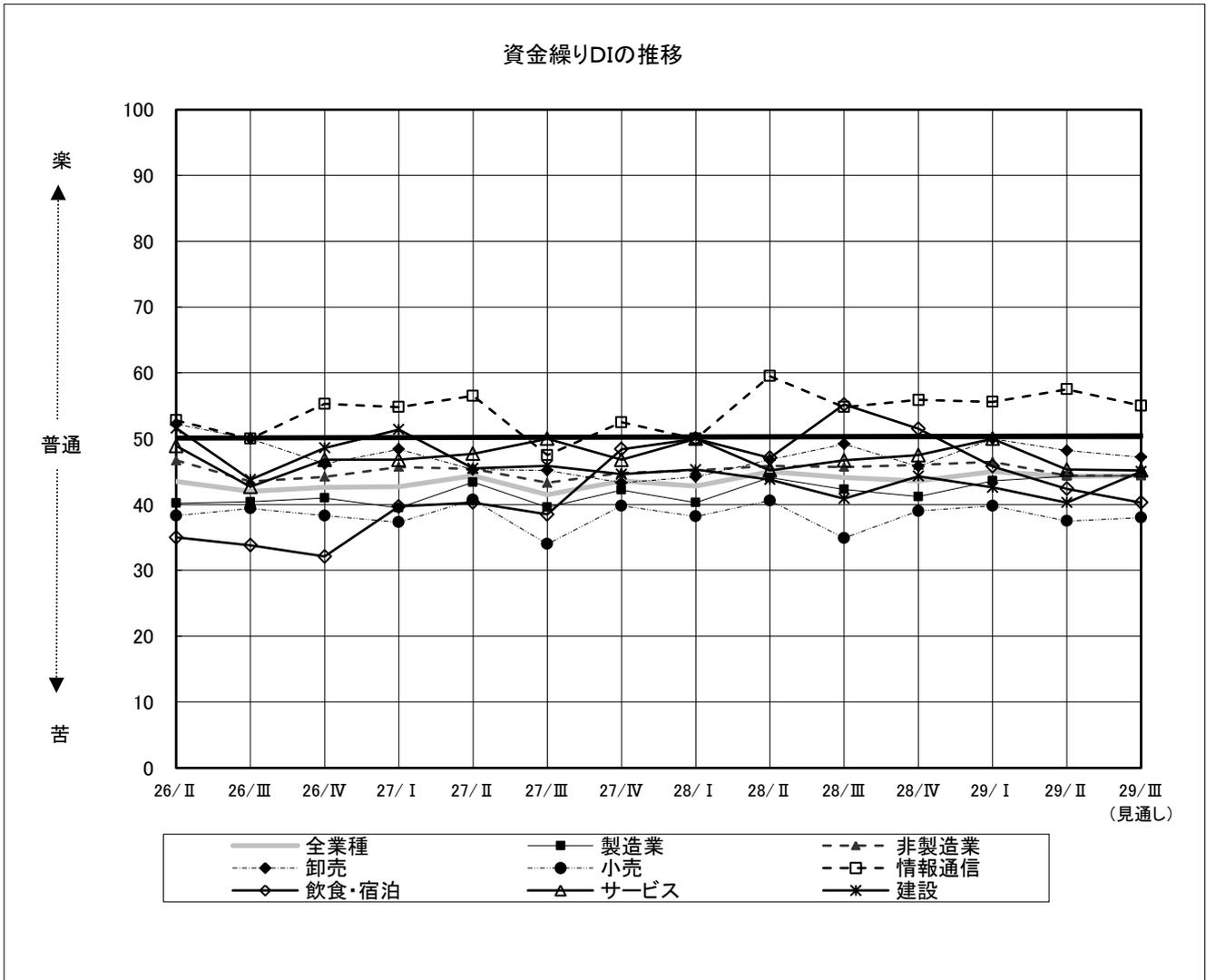


図16. 資金繰りDIの推移（製造業）

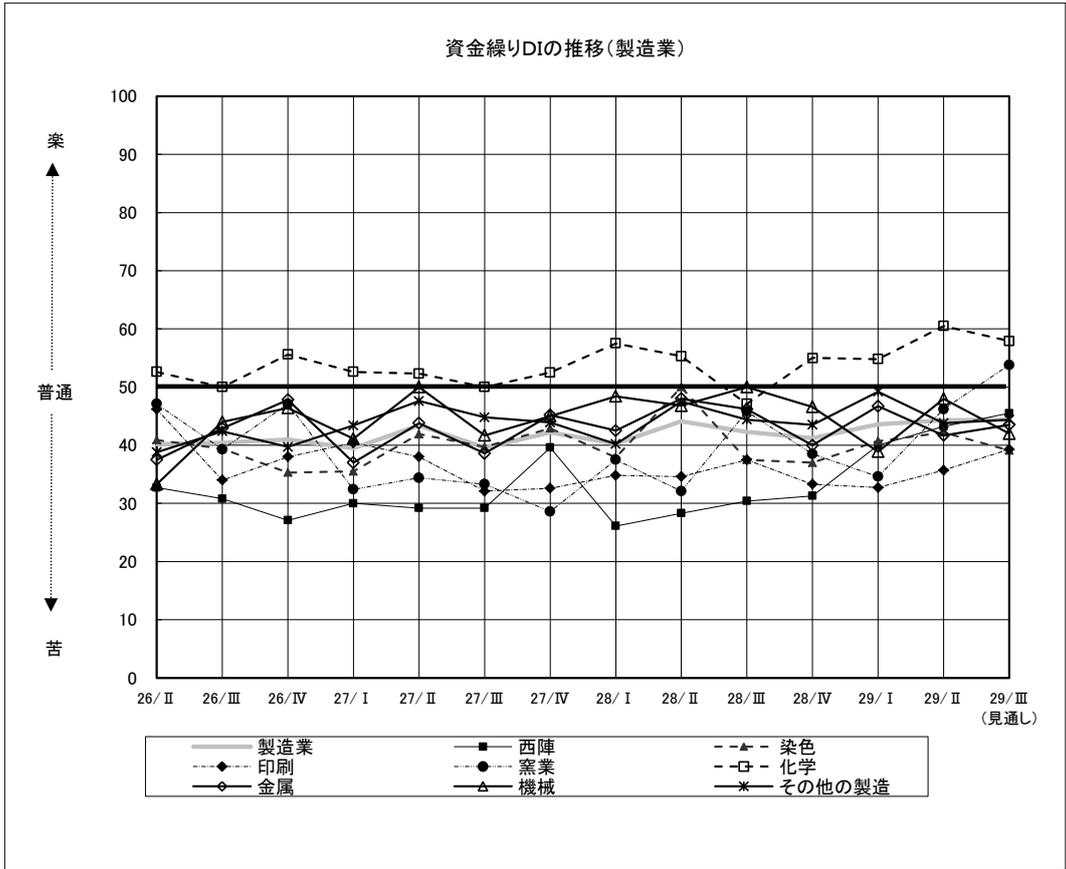


表8. 資金繰りDI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績	前期比	来期見通し	今期比
全業種	45.0	44.3	▼ 0.7	44.4	△ 0.1
製造業	43.6	44.3	△ 0.7	44.4	△ 0.1
西陣	40.0	43.2	△ 3.2	45.5	△ 2.3
染色	40.7	42.2	△ 1.5	39.1	▼ 3.1
印刷	32.7	35.7	△ 3.0	39.3	△ 3.6
窯業	34.6	46.2	△ 11.6	53.8	△ 7.6
化学	54.8	60.5	△ 5.7	57.9	▼ 2.6
金属	46.7	41.7	▼ 5.0	43.5	△ 1.8
機械	38.9	48.0	△ 9.1	42.0	▼ 6.0
其他の製造	49.2	43.8	▼ 5.4	44.4	△ 0.6
非製造業	46.5	44.4	▼ 2.1	44.4	0.0
卸売	50.0	48.2	▼ 1.8	47.2	▼ 1.0
小売	39.8	37.5	▼ 2.3	38.0	△ 0.5
情報通信	55.6	57.5	△ 1.9	55.0	▼ 2.5
飲食・宿泊	45.8	42.4	▼ 3.4	40.3	▼ 2.1
サービス	50.0	45.3	▼ 4.7	45.2	▼ 0.1
建設	42.6	40.3	▼ 2.3	45.0	△ 4.7
観光関連	45.3	44.1	▼ 1.2	44.8	△ 0.7

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

9. 同業他社との競争

図17. 同業他社との競争DIの推移（全体）

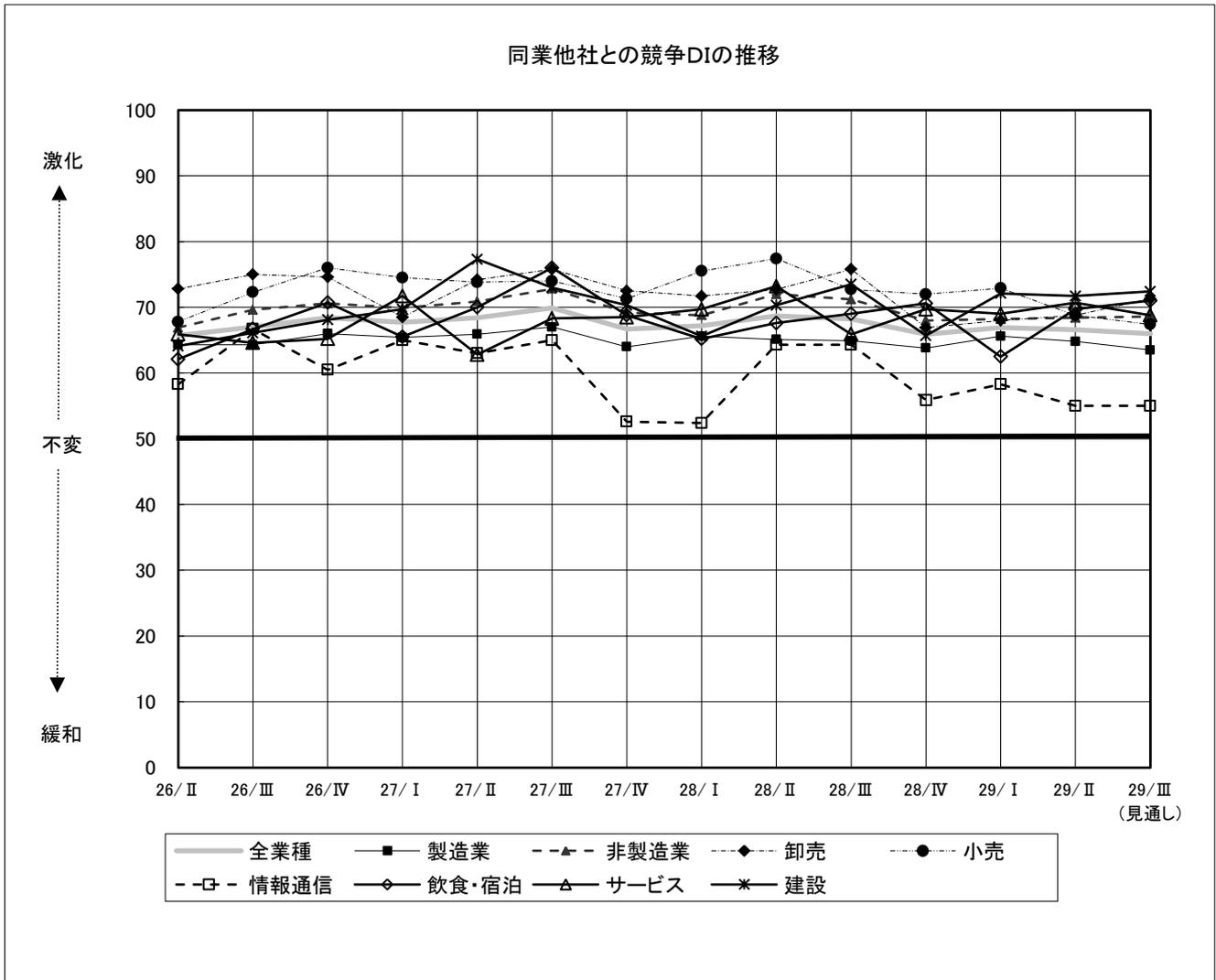


図 18. 同業他社との競争DIの推移 (製造業)

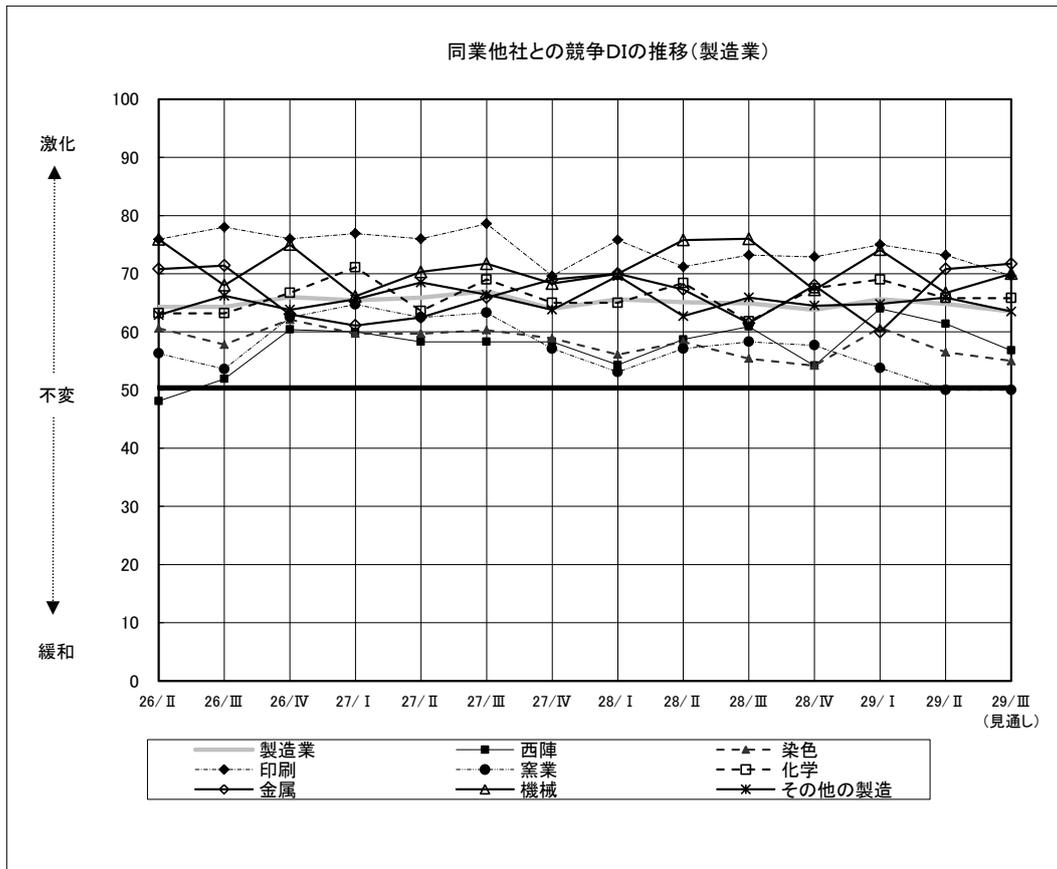


表 9. 同業他社との競争DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績	前期比	来期見通し	今期比
全業種	66.9	66.6	▼ 0.3	66.0	▼ 0.6
製造業	65.6	64.8	▼ 0.8	63.5	▼ 1.3
西陣	64.0	61.4	▼ 2.6	56.8	▼ 4.6
染色	60.7	56.5	▼ 4.2	55.0	▼ 1.5
印刷	75.0	73.2	▼ 1.8	69.6	▼ 3.6
窯業	53.8	50.0	▼ 3.8	50.0	0.0
化学	69.0	65.8	▼ 3.2	65.8	0.0
金属	60.0	70.8	△ 10.8	71.7	△ 0.9
機械	74.1	66.7	▼ 7.4	70.0	△ 3.3
その他の製造	64.8	65.9	△ 1.1	63.5	▼ 2.4
非製造業	68.2	68.4	△ 0.2	68.6	△ 0.2
卸売	68.0	68.8	△ 0.8	71.3	△ 2.5
小売	72.9	68.8	▼ 4.1	67.4	▼ 1.4
情報通信	58.3	55.0	▼ 3.3	55.0	0.0
飲食・宿泊	62.5	69.7	△ 7.2	71.0	△ 1.3
サービス	69.0	70.7	△ 1.7	68.8	▼ 1.9
建設	72.1	71.7	▼ 0.4	72.4	△ 0.7
観光関連	70.8	68.6	▼ 2.2	70.2	△ 1.6

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

10. 受注残

図19. 受注残DIの推移

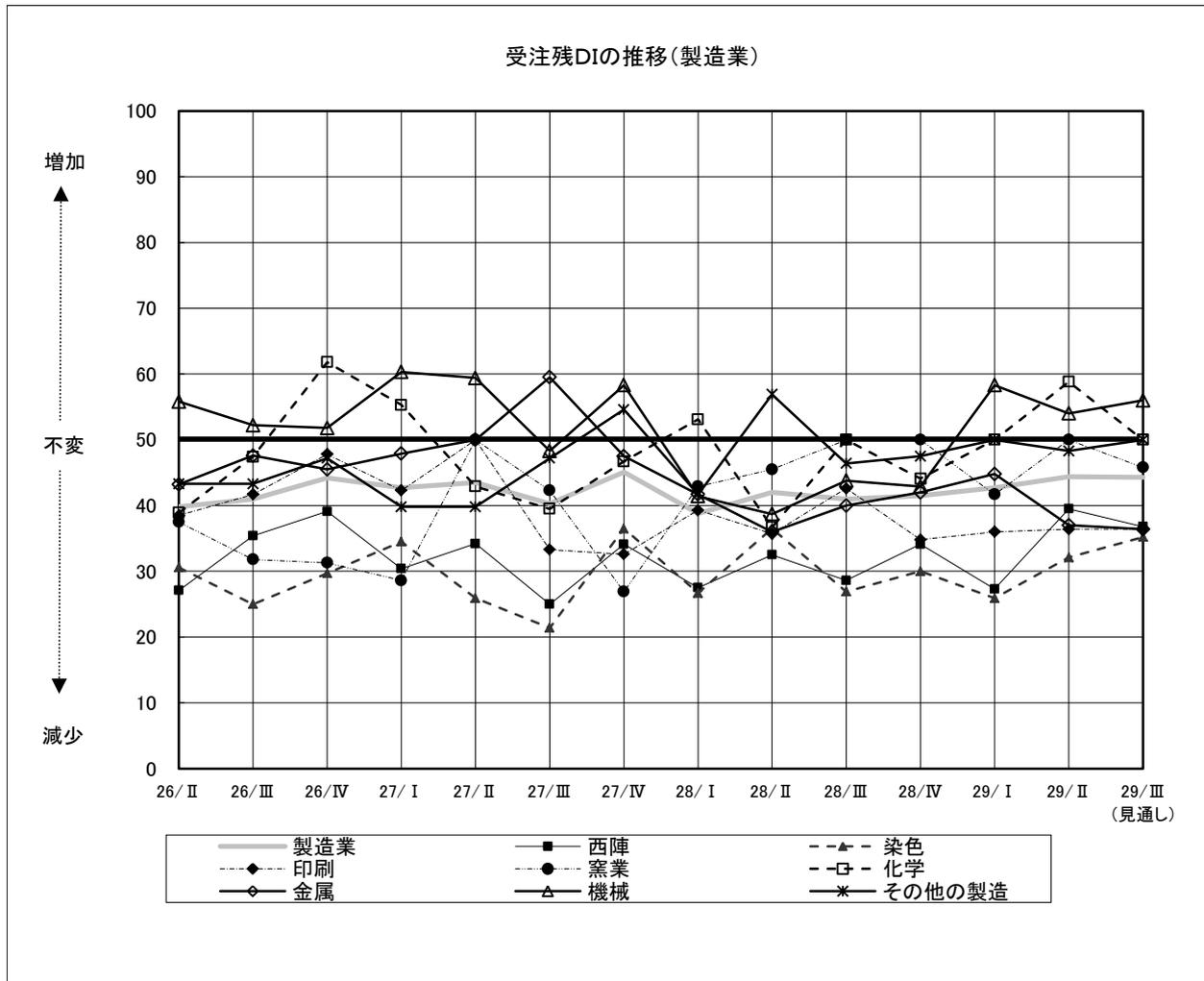


表10. 受注残DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績	来期見通し	
			前期比	今期比
製造業	42.7	44.4	△ 1.7	44.3 ▼ 0.1
西陣	27.3	39.5	△ 12.2	36.8 ▼ 2.7
染色	25.9	32.1	△ 6.2	35.2 △ 3.1
印刷	36.0	36.4	△ 0.4	36.4 0.0
窯業	41.7	50.0	△ 8.3	45.8 ▼ 4.2
化学	50.0	58.8	△ 8.8	50.0 ▼ 8.8
金属	44.8	37.0	▼ 7.8	36.4 ▼ 0.6
機械	58.3	54.0	▼ 4.3	56.0 △ 2.0
その他の製造	50.0	48.3	▼ 1.7	50.0 △ 1.7
観光関連	41.7	44.1	△ 2.4	44.4 △ 0.3

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

1.1. 生産設備

図 20. 生産設備DIの推移

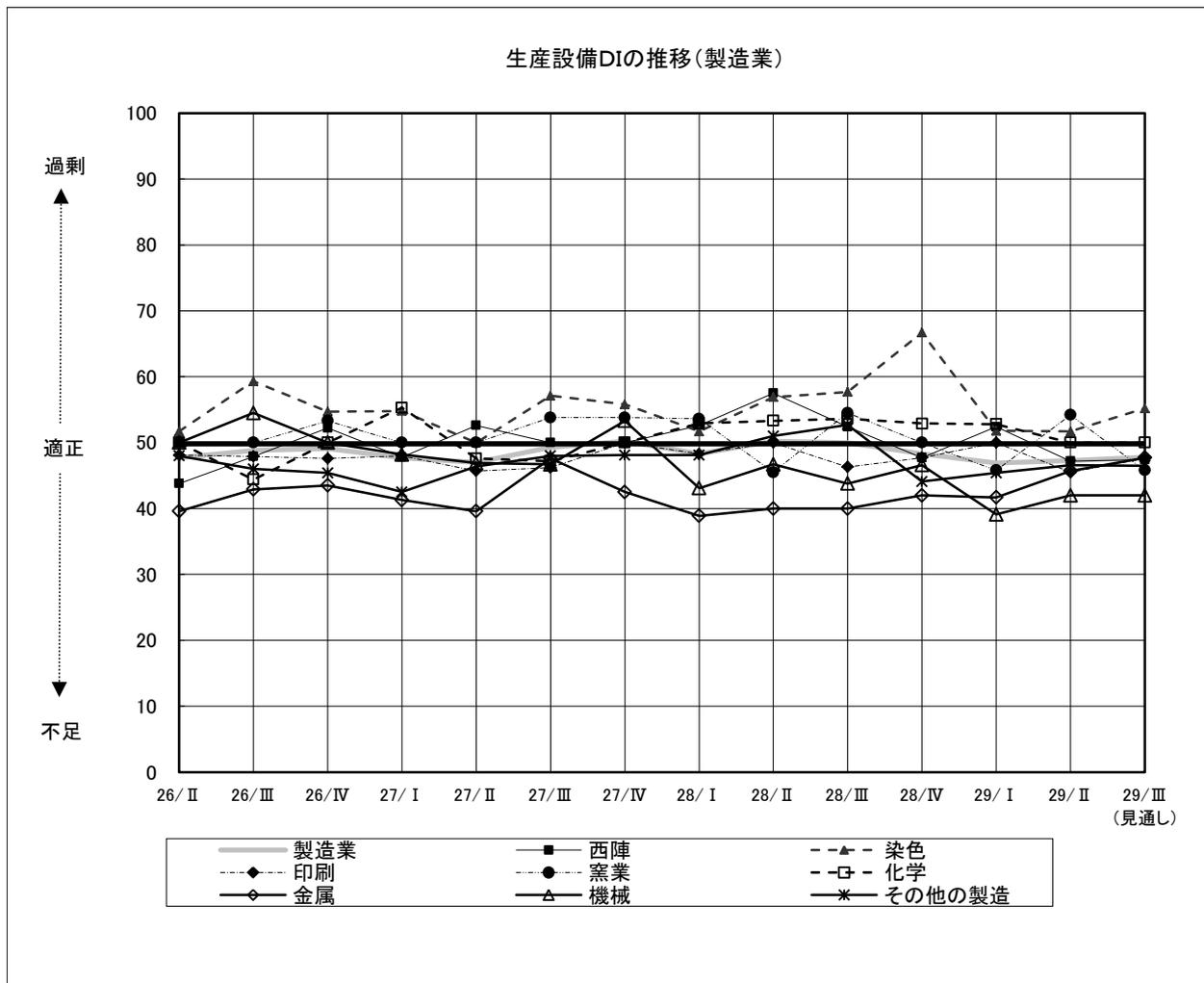


表 11. 生産設備DI 実績値(前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
製造業	46.9	47.3	△ 0.4	47.8	△ 0.5
西陣	52.4	47.2	▼ 5.2	47.4	△ 0.2
染色	51.8	51.7	▼ 0.1	55.2	△ 3.5
印刷	50.0	45.5	▼ 4.5	47.6	△ 2.1
窯業	45.8	54.2	△ 8.4	45.8	▼ 8.4
化学	52.8	50.0	▼ 2.8	50.0	0.0
金属	41.7	45.7	△ 4.0	47.7	△ 2.0
機械	39.1	42.0	△ 2.9	42.0	0.0
その他の製造	45.4	46.6	△ 1.2	46.5	▼ 0.1
観光関連	45.8	44.4	▼ 1.4	44.4	0.0

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

12. 設備投資

図21. 設備投資DIの推移

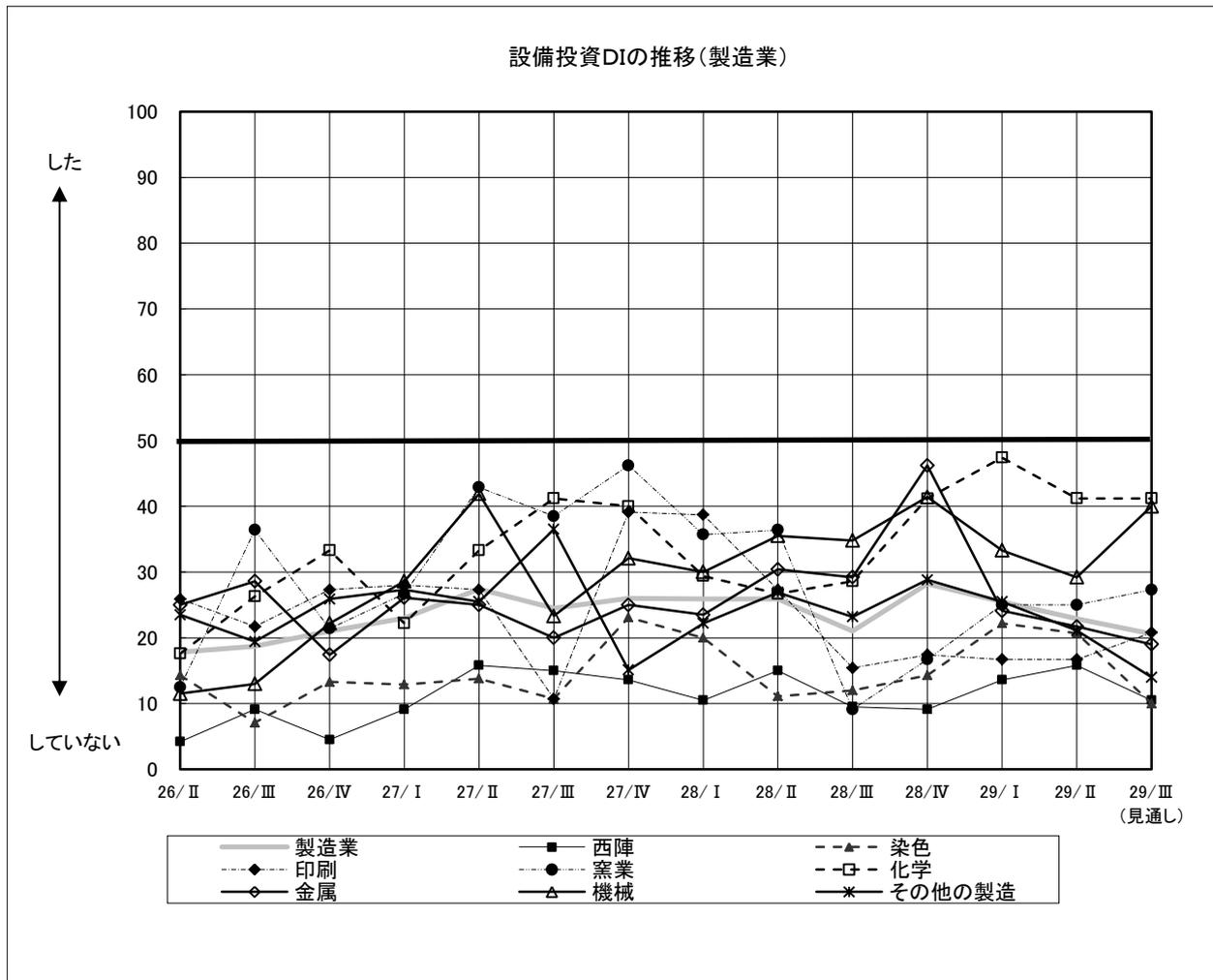


表12. 設備投資DI 実績値(前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績	来期見通し	
			前期比	今期比
製造業	25.5	22.9	▼ 2.6	20.6 ▼ 2.3
西陣	13.6	15.8	△ 2.2	10.5 ▼ 5.3
染色	22.2	20.7	▼ 1.5	10.0 ▼ 10.7
印刷	16.7	16.7	0.0	20.8 △ 4.1
窯業	25.0	25.0	0.0	27.3 △ 2.3
化学	47.4	41.2	▼ 6.2	41.2 0.0
金属	24.1	21.7	▼ 2.4	19.0 ▼ 2.7
機械	33.3	29.2	▼ 4.1	40.0 △ 10.8
その他の製造	25.5	21.1	▼ 4.4	14.0 ▼ 7.1
観光関連	30.8	18.8	▼ 12.0	5.6 ▼ 13.2

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

(2) 当面の経営戦略について

※回答項目数が多いため、主要回答（回答数上位6項目）のみの表示としている。

図 22. 当面の経営戦略・回答の推移

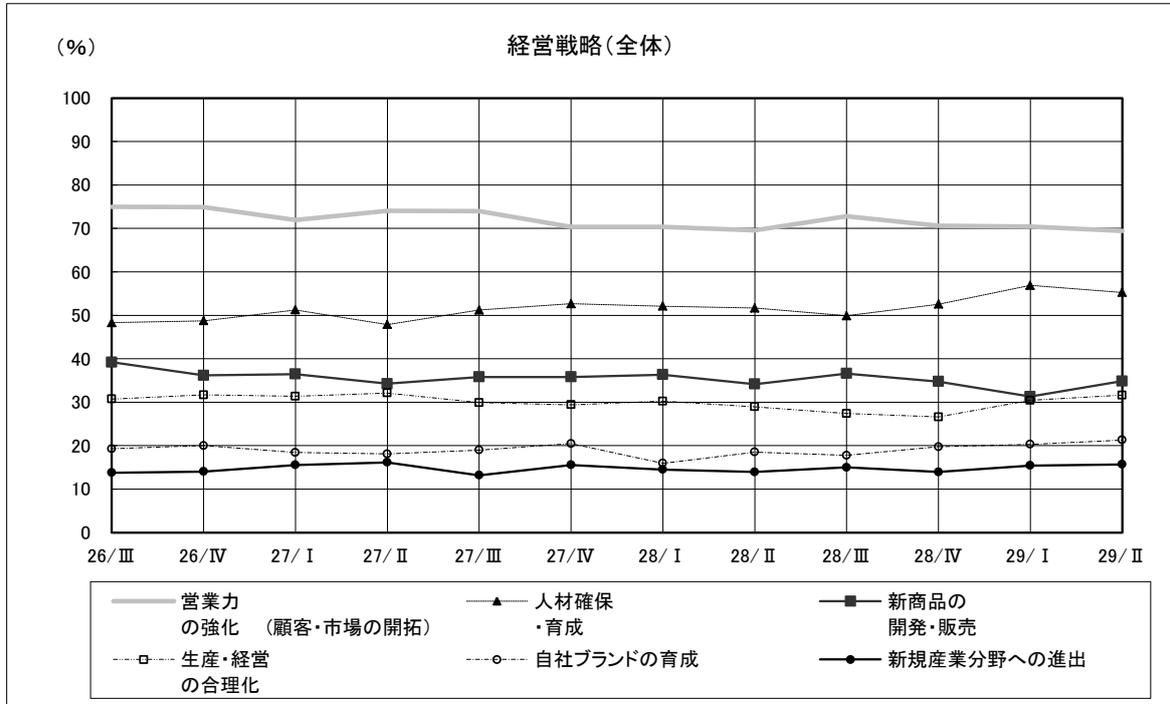


図 23. 当面の経営戦略・製造業主要回答

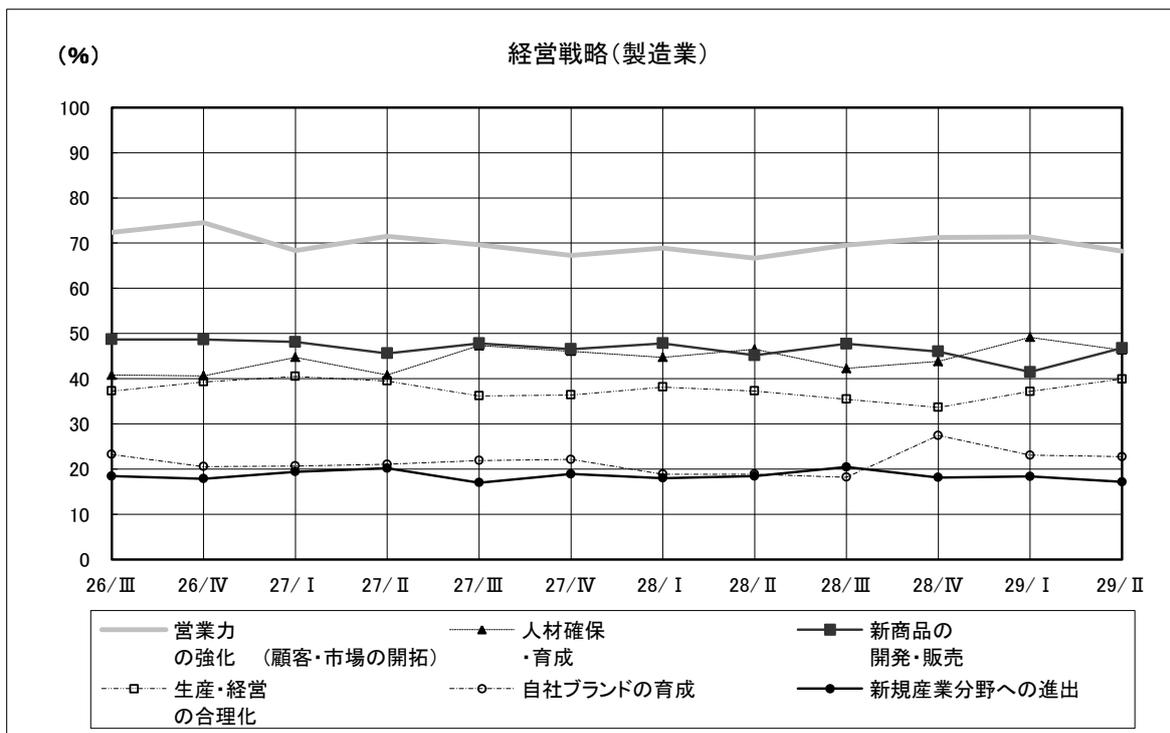


図 24. 当面の経営戦略・西陣

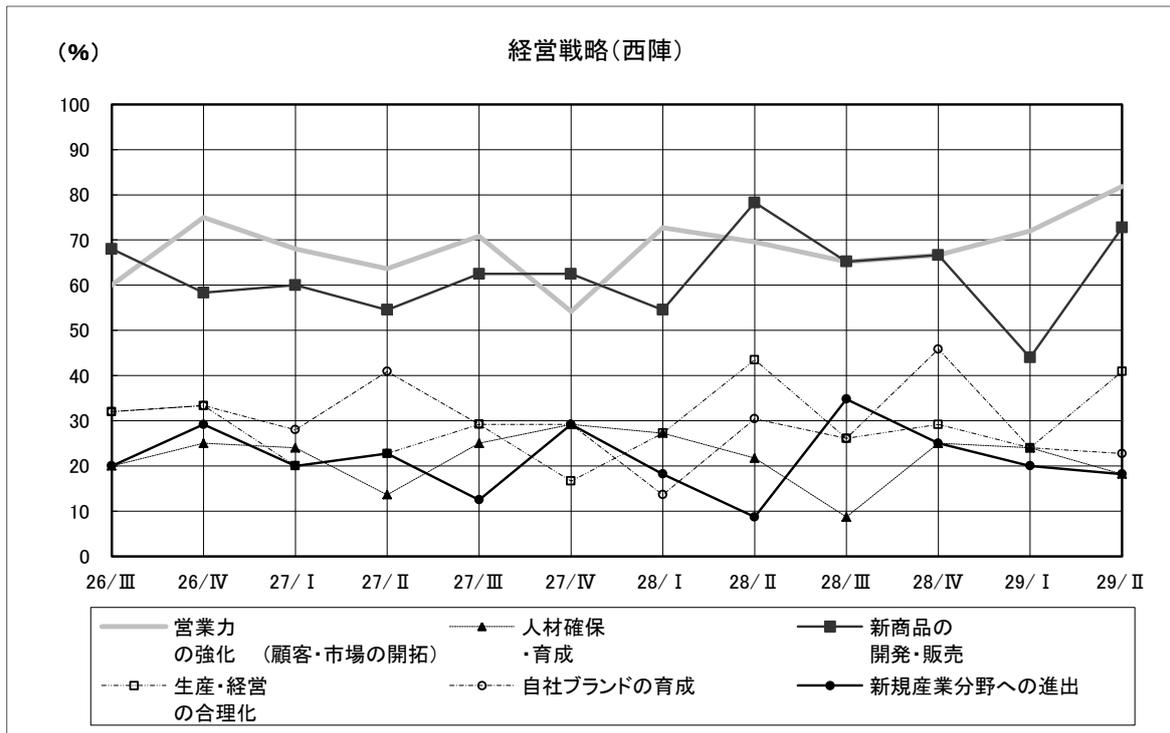


図 25. 当面の経営戦略・染色

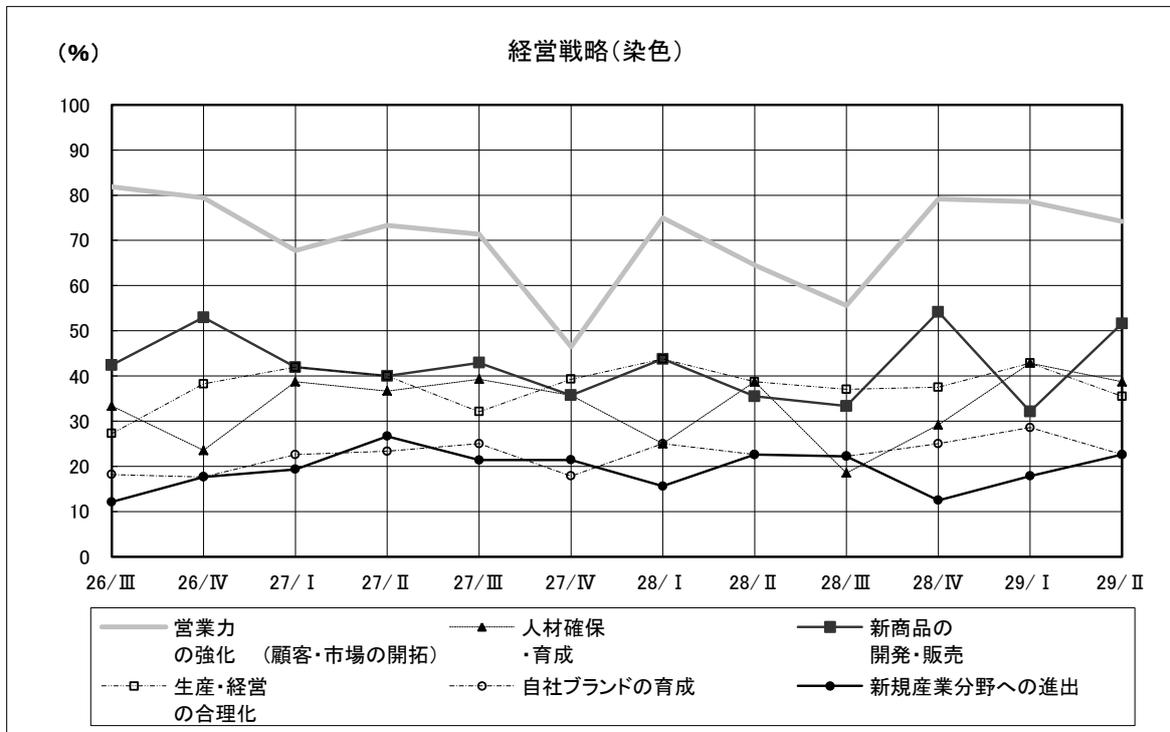


図 26. 当面の経営戦略・印刷

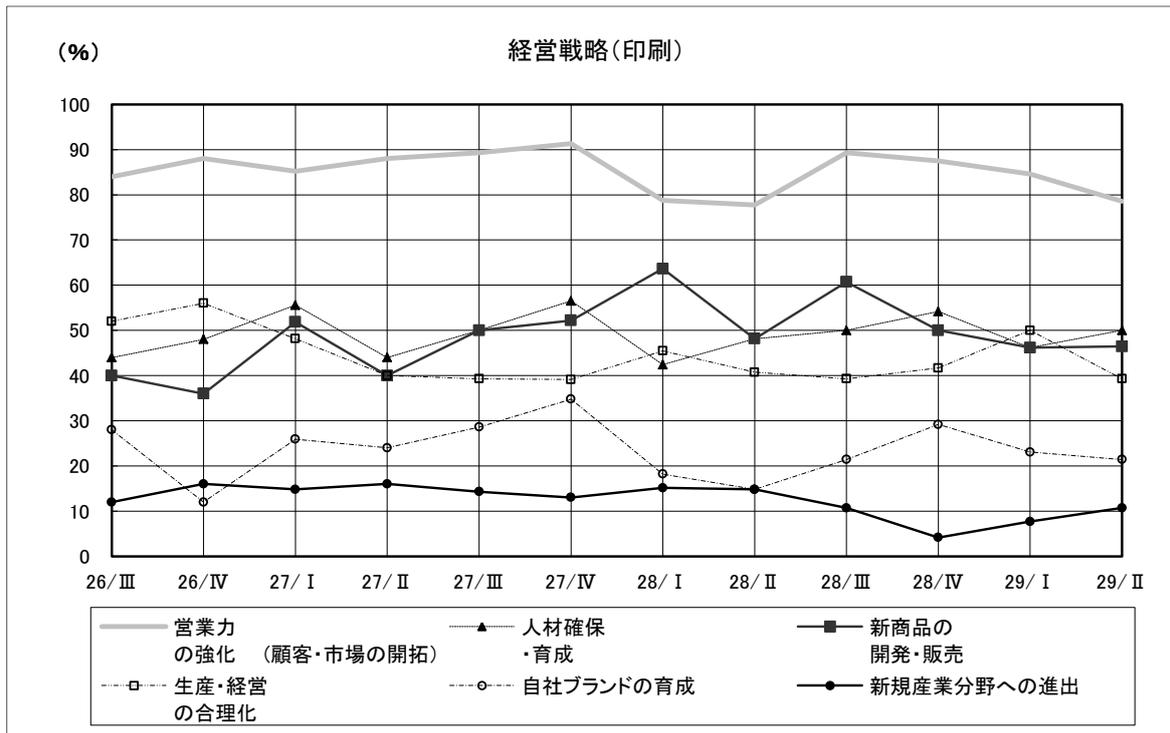


図 27. 当面の経営戦略・窯業

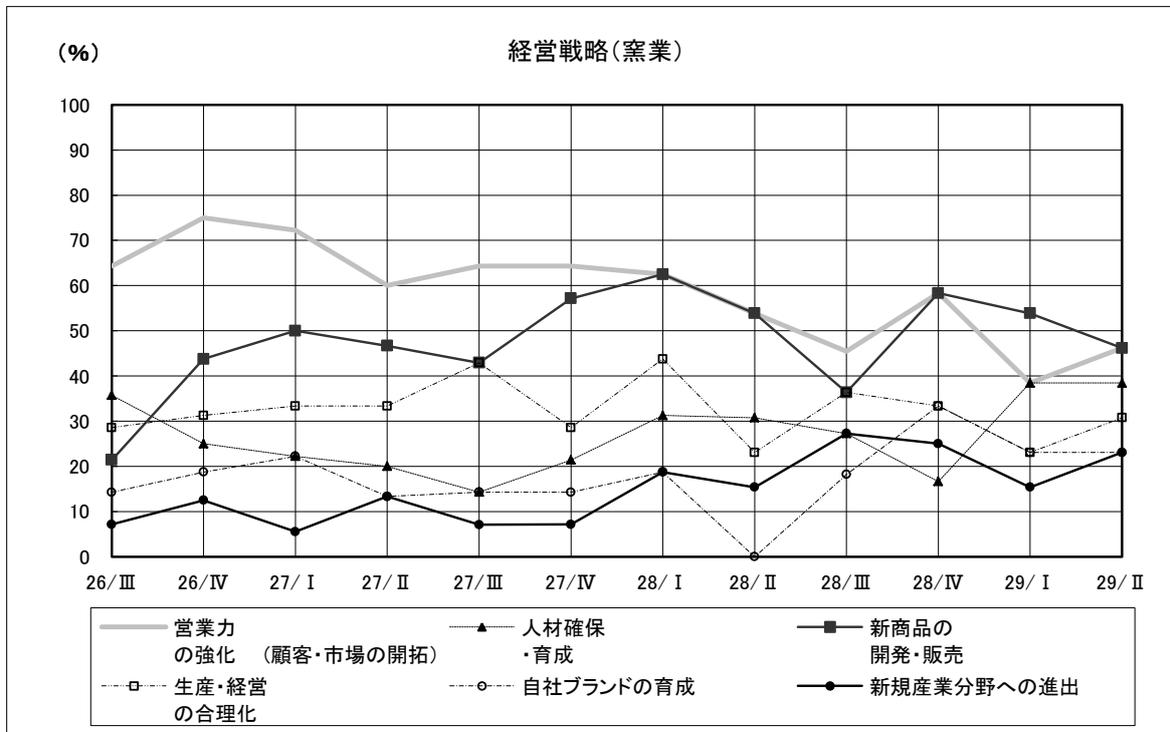


図 28. 当面の経営戦略・化学

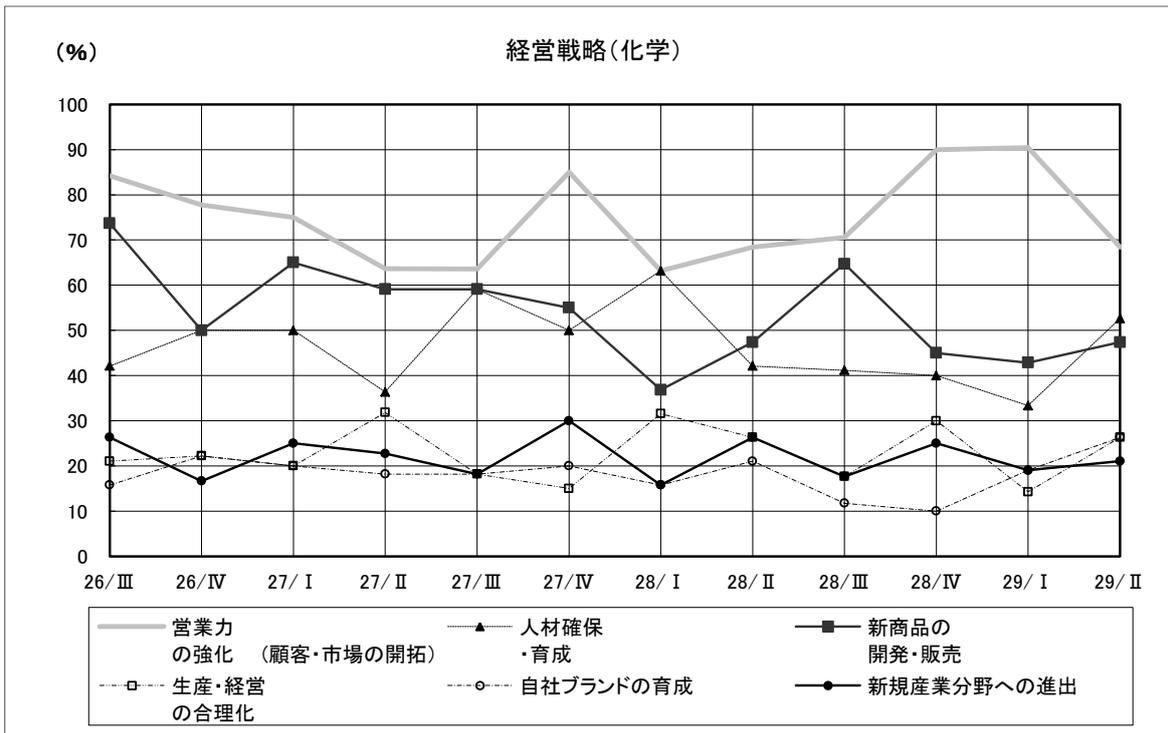


図 29. 当面の経営戦略・金属

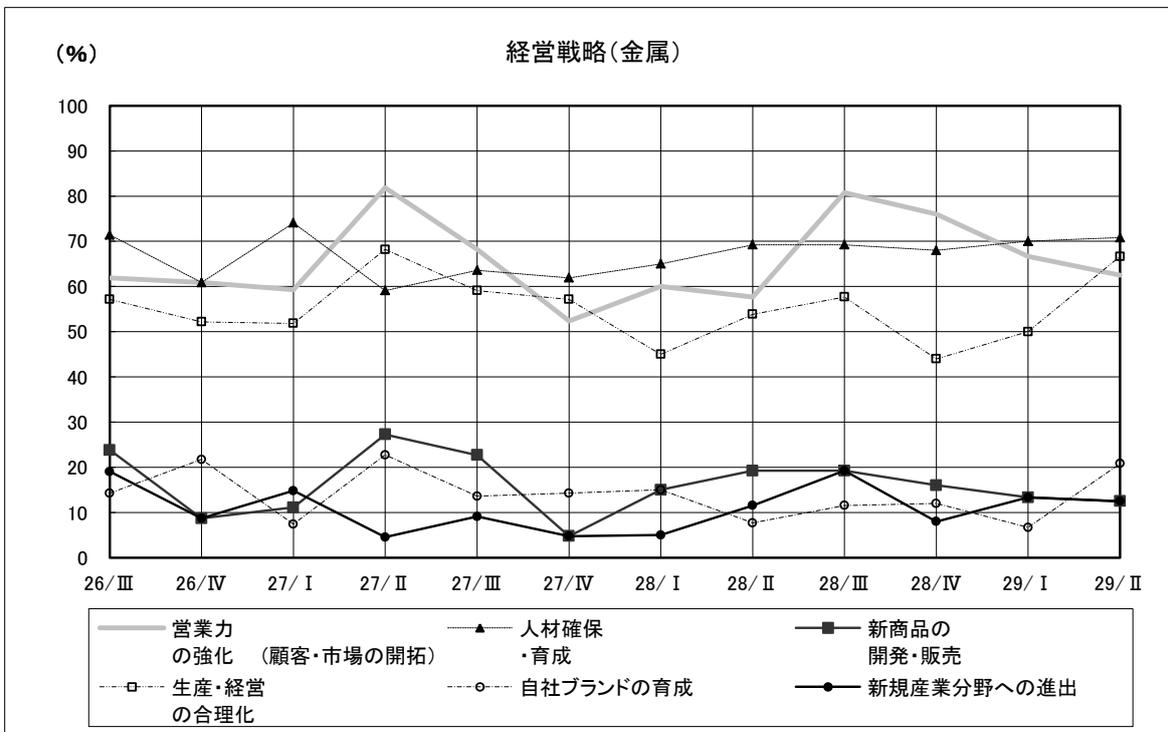


図 30. 当面の経営戦略・機械

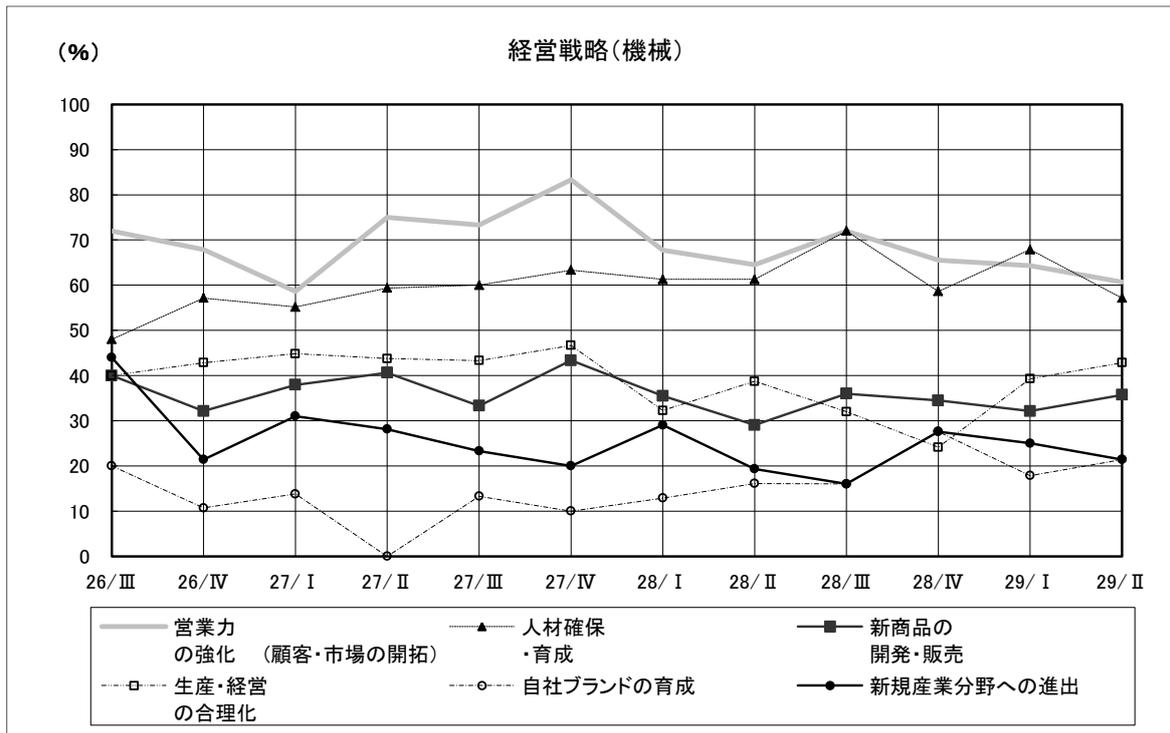


図 31. 当面の経営戦略・その他の製造

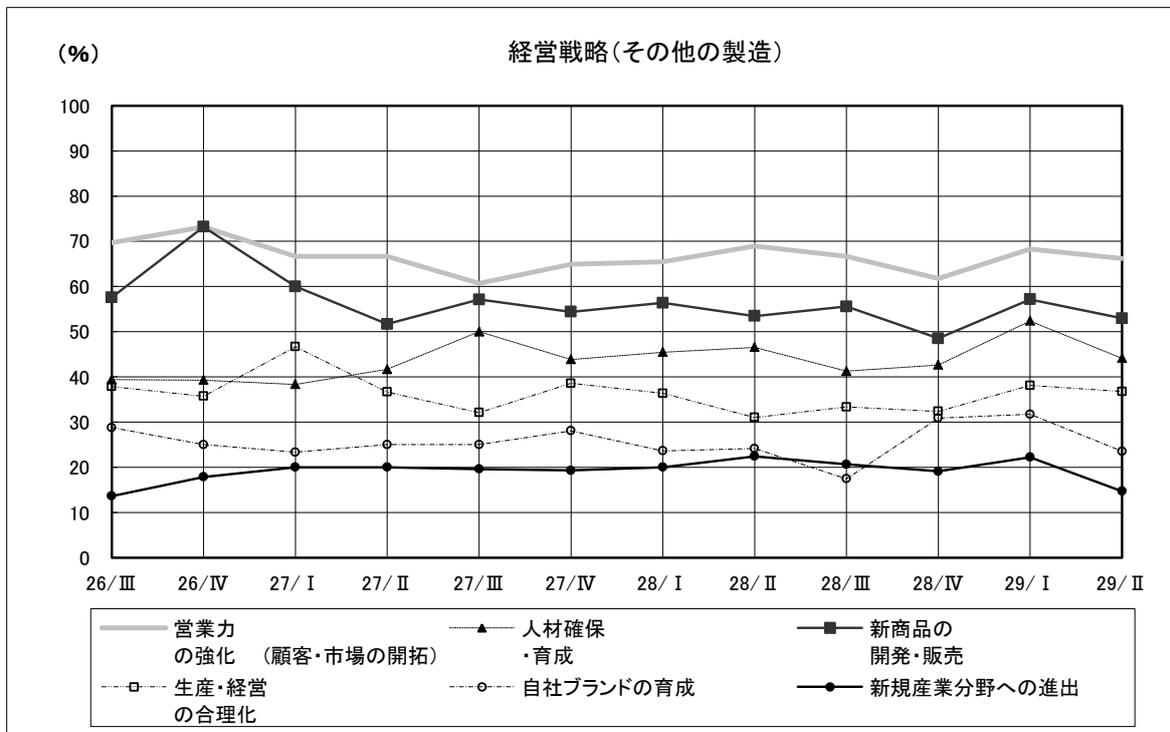


図 32. 当面の経営戦略・非製造業主要回答

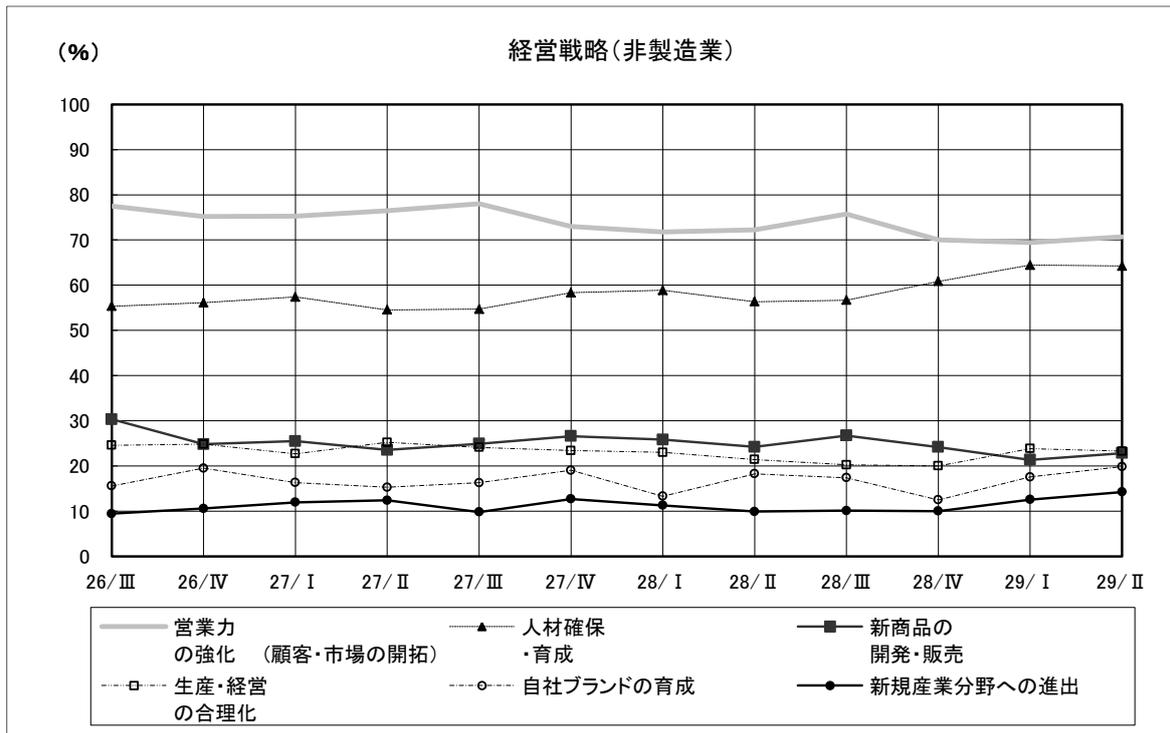


図 33. 当面の経営戦略・卸売

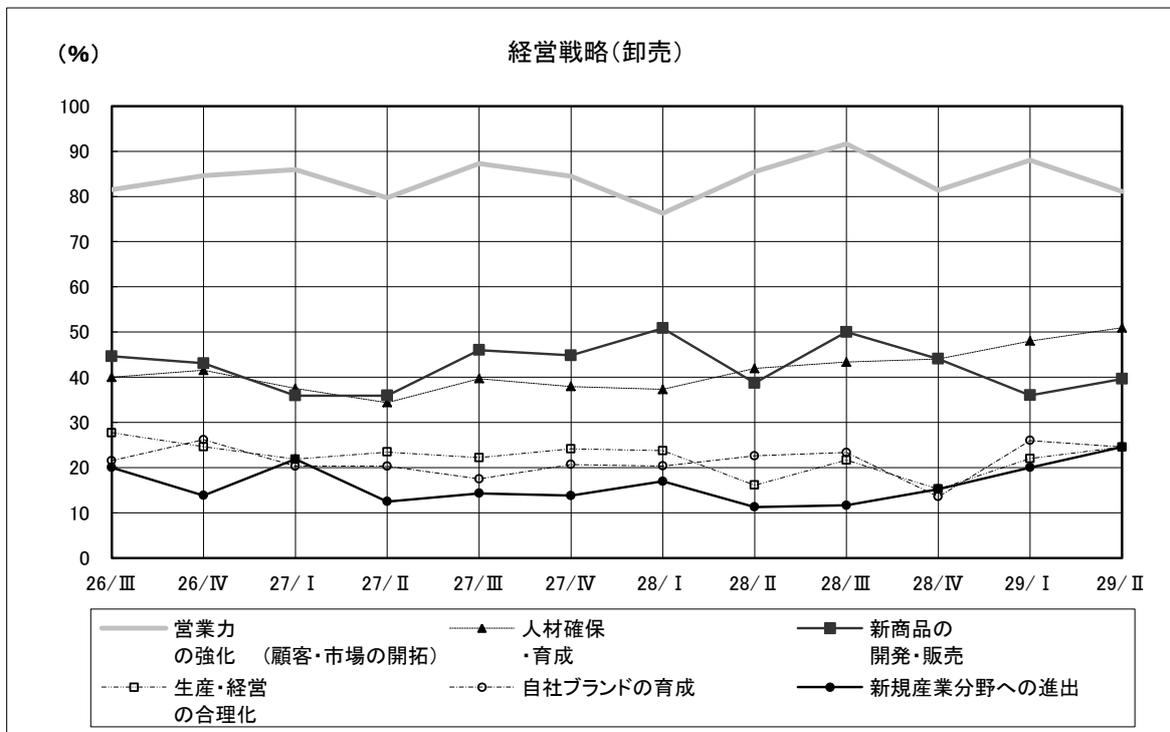


図 34. 当面の経営戦略・小売

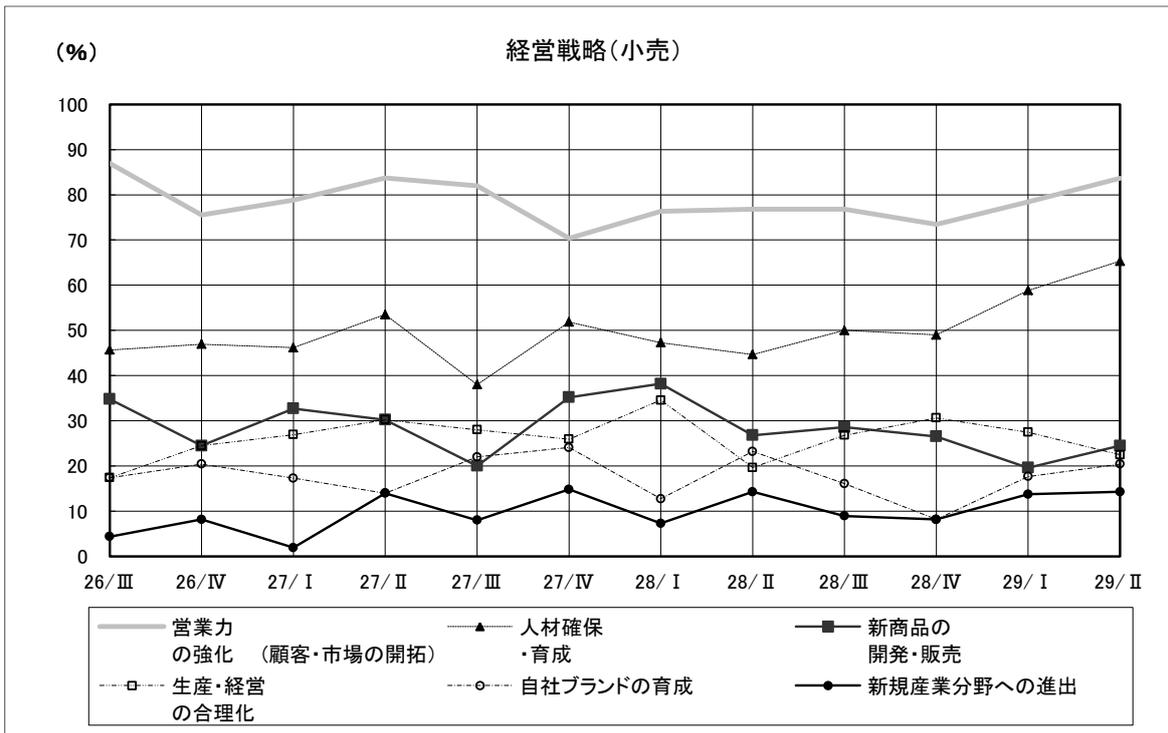


図 35. 当面の経営戦略・情報通信

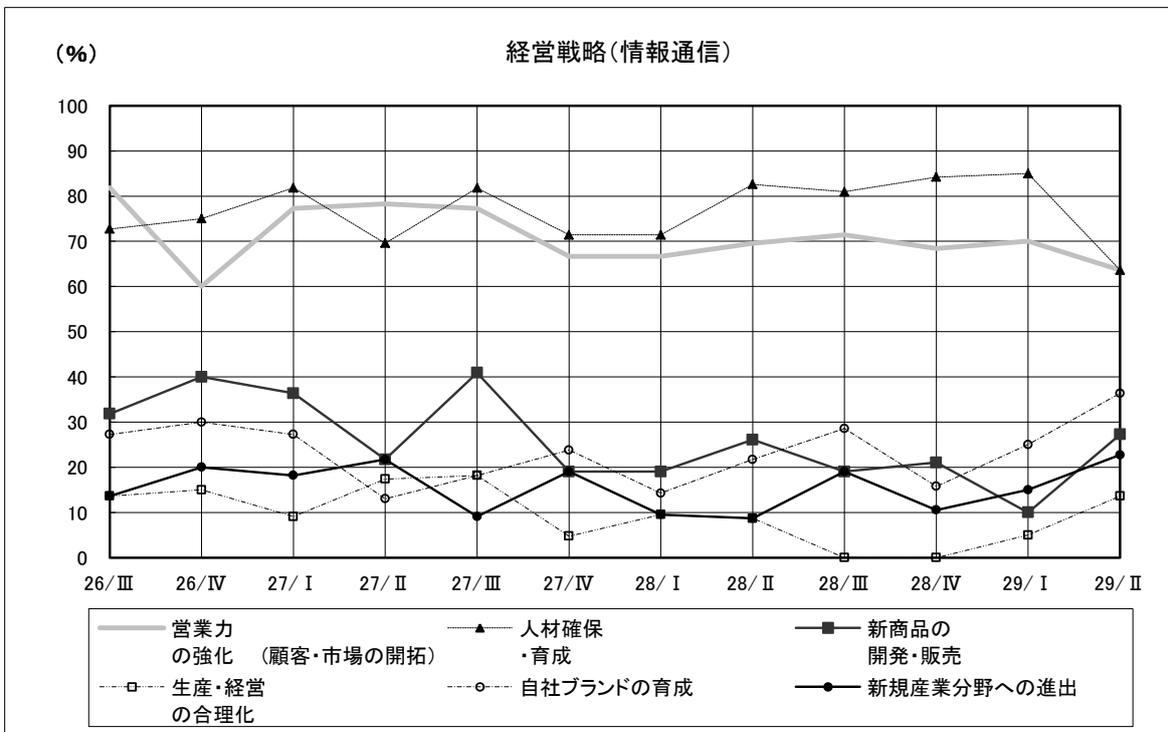


図 36. 当面の経営戦略・飲食・宿泊

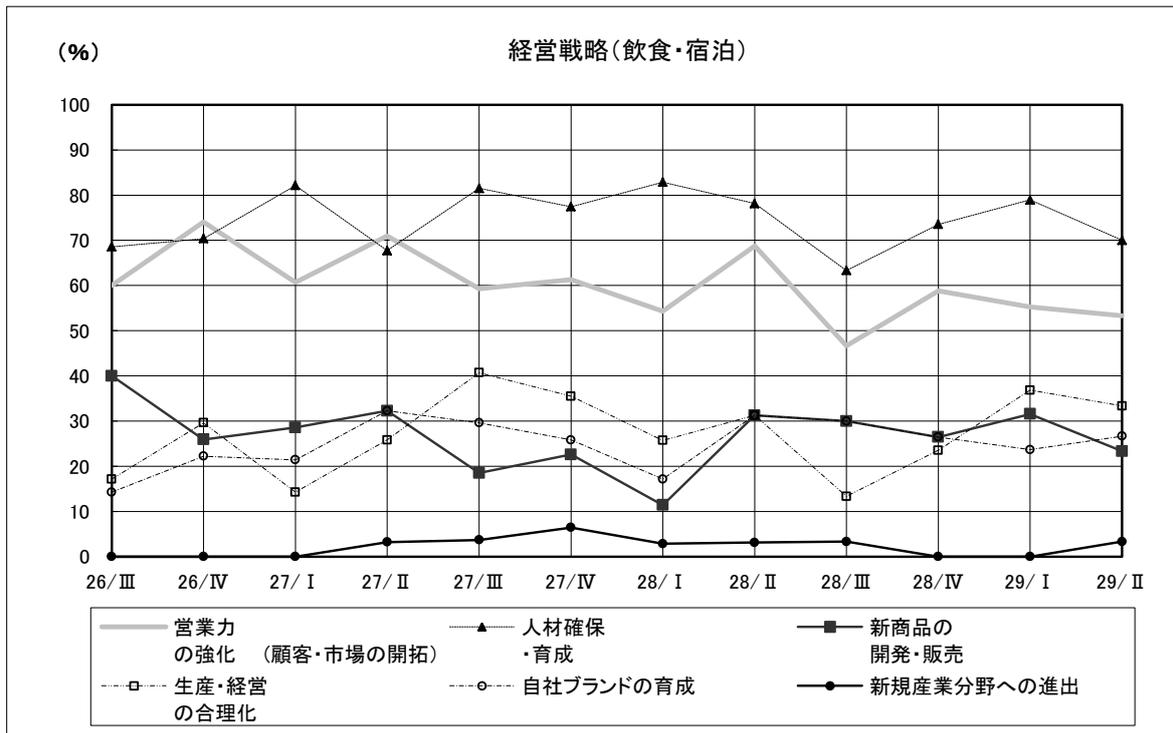


図 37. 当面の経営戦略・サービス

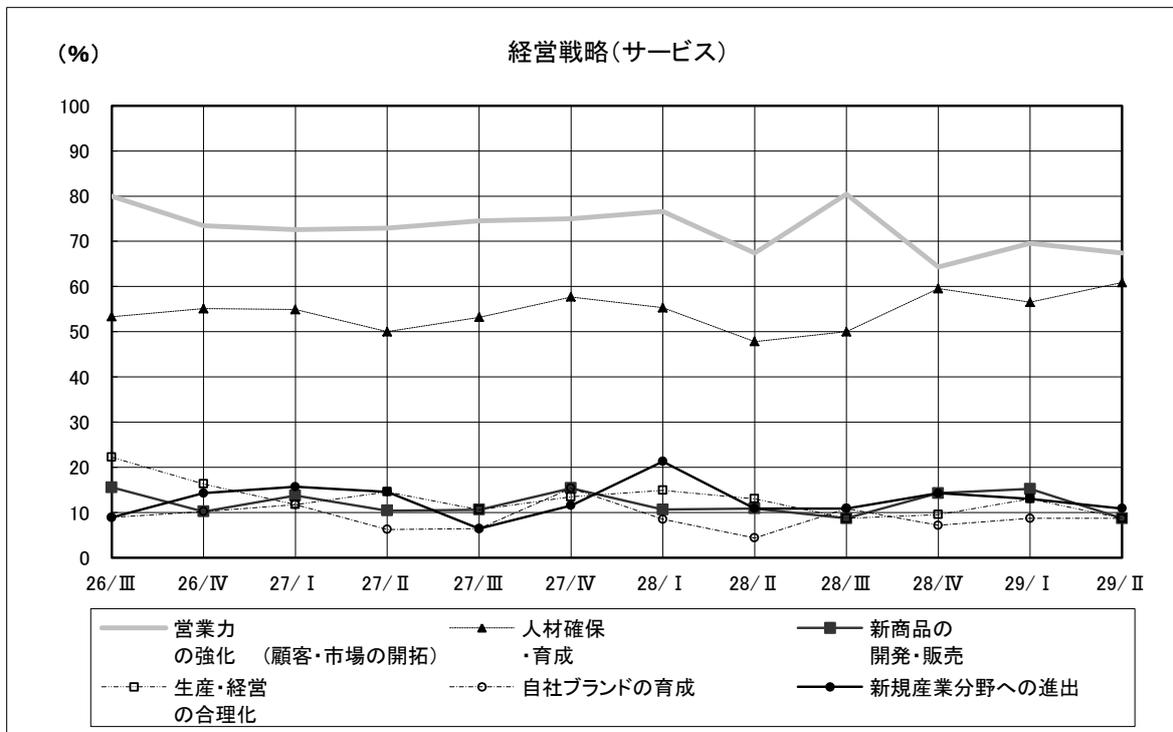


図 38. 当面の経営戦略・建設

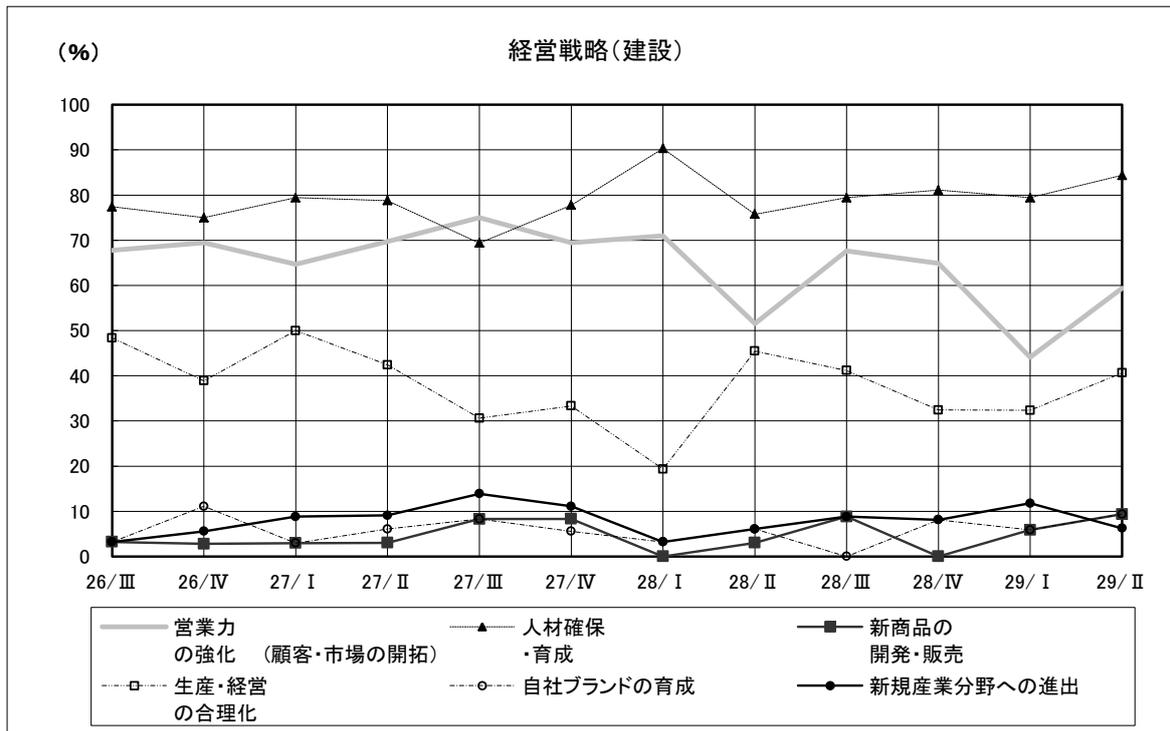


表 13. 当面の経営戦略・回答状況一覧

	営業力の強化	生産・経営の合理化	人材確保・育成	新規産業分野への進出	自社ブランドの育成	新商品の開発・販売	研究開発の強化	情報収集・分析力の強化	その他	有効回答	無回答
全業種	323 69.5%	147 31.6%	257 55.3%	73 15.7%	99 21.3%	162 34.8%	28 6.0%	69 14.8%	11 2.4%	465 100.0%	15
製造業	159 68.2%	93 39.9%	108 46.4%	40 17.2%	53 22.7%	109 46.8%	23 9.9%	28 12.0%	4 1.7%	233 100.0%	7
西陣	18 81.8%	9 40.9%	4 18.2%	4 18.2%	5 22.7%	16 72.7%	0 0.0%	3 13.6%	1 4.5%	22 100.0%	0
染色	23 74.2%	11 35.5%	12 38.7%	7 22.6%	7 22.6%	16 51.6%	3 9.7%	3 9.7%	0 0.0%	31 100.0%	2
印刷	22 78.6%	11 39.3%	14 50.0%	3 10.7%	6 21.4%	13 46.4%	3 10.7%	8 28.6%	0 0.0%	28 100.0%	0
窯業	6 46.2%	4 30.8%	5 38.5%	3 23.1%	3 23.1%	6 46.2%	2 15.4%	1 7.7%	1 7.7%	13 100.0%	0
化学	13 68.4%	5 26.3%	10 52.6%	4 21.1%	5 26.3%	9 47.4%	3 15.8%	4 21.1%	0 0.0%	19 100.0%	0
金属	15 62.5%	16 66.7%	17 70.8%	3 12.5%	5 20.8%	3 12.5%	1 4.2%	0 0.0%	0 0.0%	24 100.0%	1
機械	17 60.7%	12 42.9%	16 57.1%	6 21.4%	6 21.4%	10 35.7%	4 14.3%	3 10.7%	1 3.6%	28 100.0%	2
その他の製造	45 66.2%	25 36.8%	30 44.1%	10 14.7%	16 23.5%	36 52.9%	7 10.3%	6 8.8%	1 1.5%	68 100.0%	2
非製造業	164 70.7%	54 23.3%	149 64.2%	33 14.2%	46 19.8%	53 22.8%	5 2.2%	41 17.7%	7 3.0%	232 100.0%	8
卸売	43 81.1%	13 24.5%	27 50.9%	13 24.5%	13 24.5%	21 39.6%	0 0.0%	10 18.9%	2 3.8%	53 100.0%	4
小売	41 83.7%	11 22.4%	32 65.3%	7 14.3%	10 20.4%	12 24.5%	1 2.0%	10 20.4%	1 2.0%	49 100.0%	1
情報通信	14 63.6%	3 13.6%	14 63.6%	5 22.7%	8 36.4%	6 27.3%	1 4.5%	4 18.2%	0 0.0%	22 100.0%	0
飲食・宿泊	16 53.3%	10 33.3%	21 70.0%	1 3.3%	8 26.7%	7 23.3%	0 0.0%	3 10.0%	2 6.7%	30 100.0%	3
サービス	31 67.4%	4 8.7%	28 60.9%	5 10.9%	4 8.7%	4 8.7%	2 4.3%	9 19.6%	2 4.3%	46 100.0%	0
建設	19 59.4%	13 40.6%	27 84.4%	2 6.3%	3 9.4%	3 9.4%	1 3.1%	5 15.6%	0 0.0%	32 100.0%	0
観光関連	30 60.0%	14 28.0%	31 62.0%	7 14.0%	18 36.0%	21 42.0%	3 6.0%	6 12.0%	1 2.0%	50 100.0%	2

(3) 経営上の不安要素について

※回答項目数が多いため、主要回答（回答数上位7項目）のみの表示としている。

図 39. 経営上の不安要素・全体回答状況

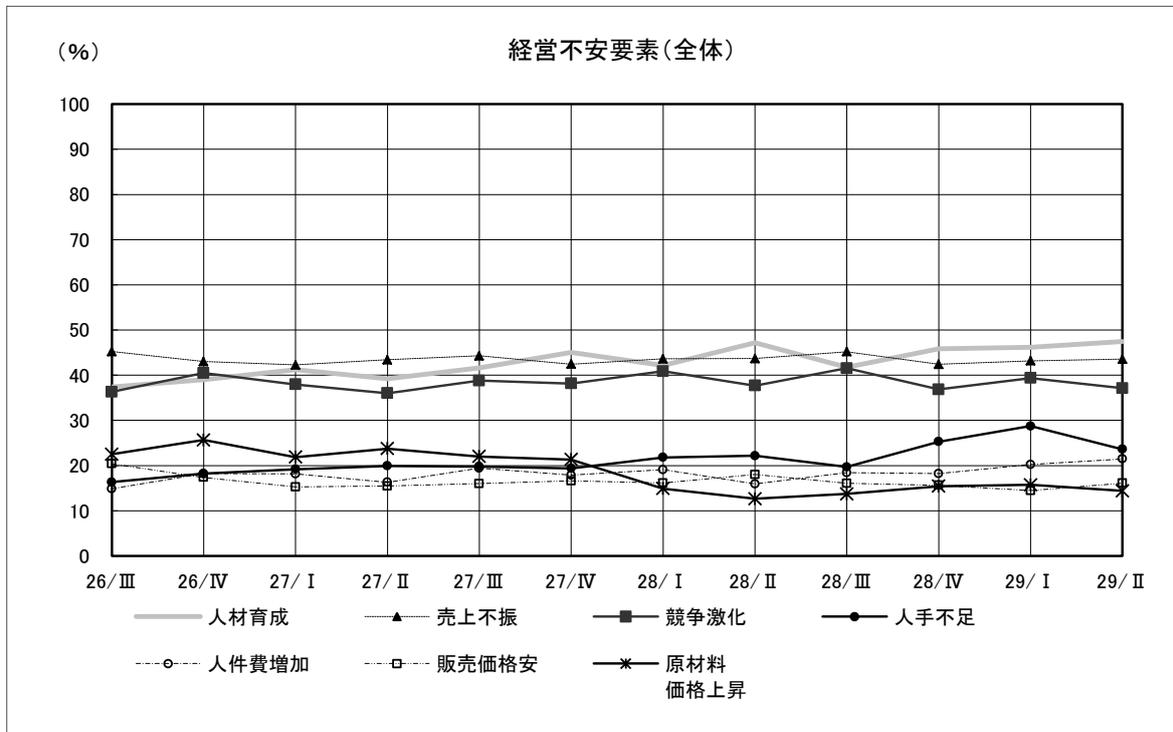


図 40. 経営上の不安要素・製造業主要回答

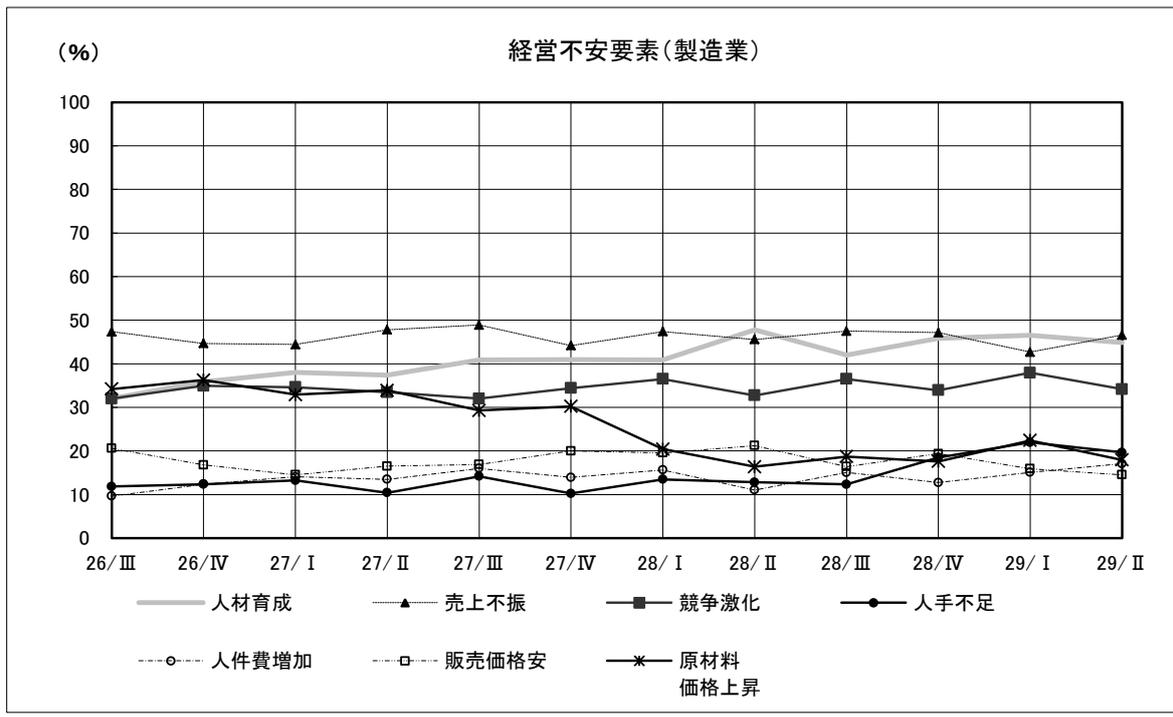


図 41. 経営上の不安要素・西陣

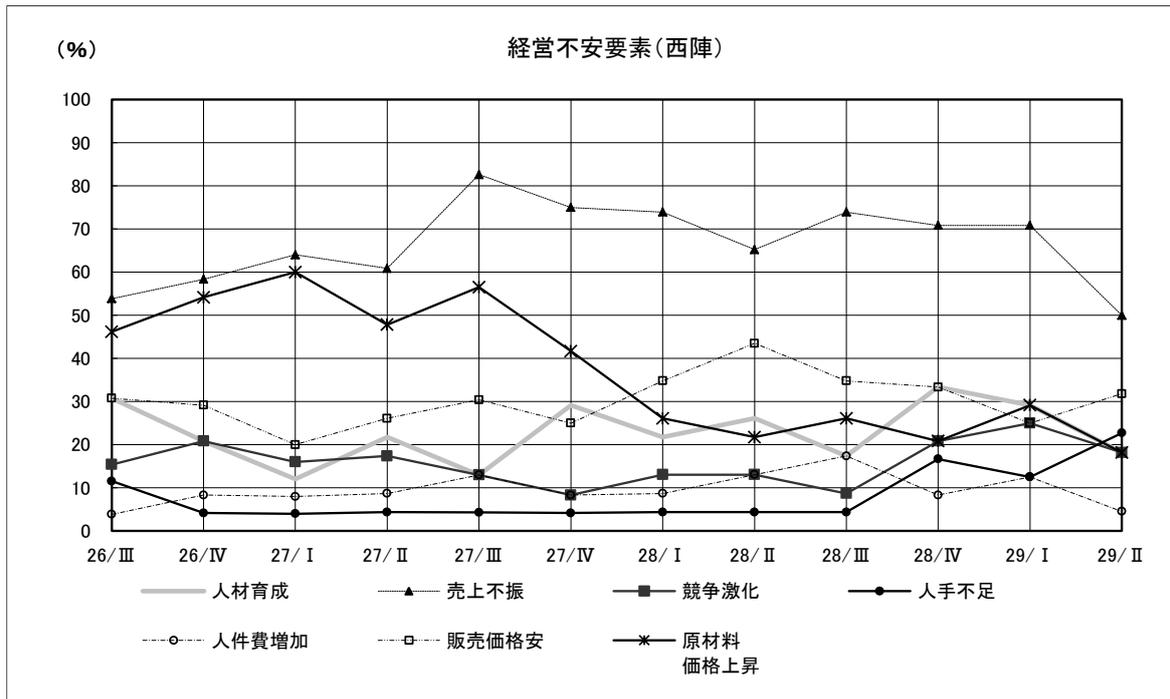


図 42. 経営上の不安要素・染色

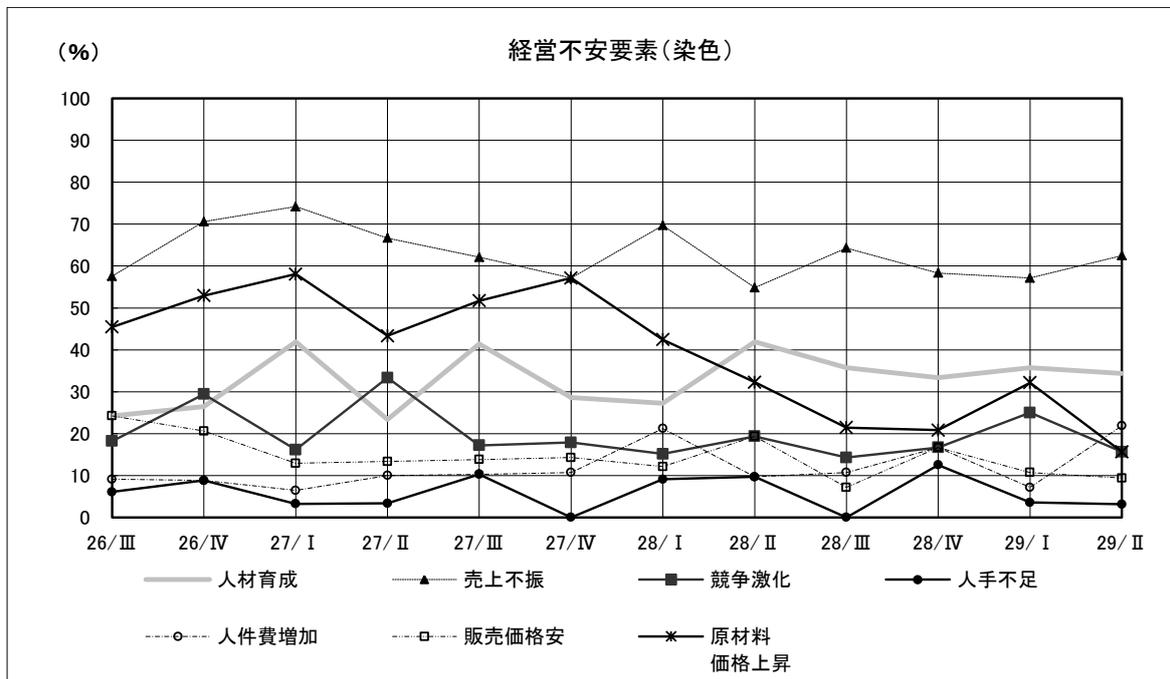


図 43. 経営上の不安要素・印刷

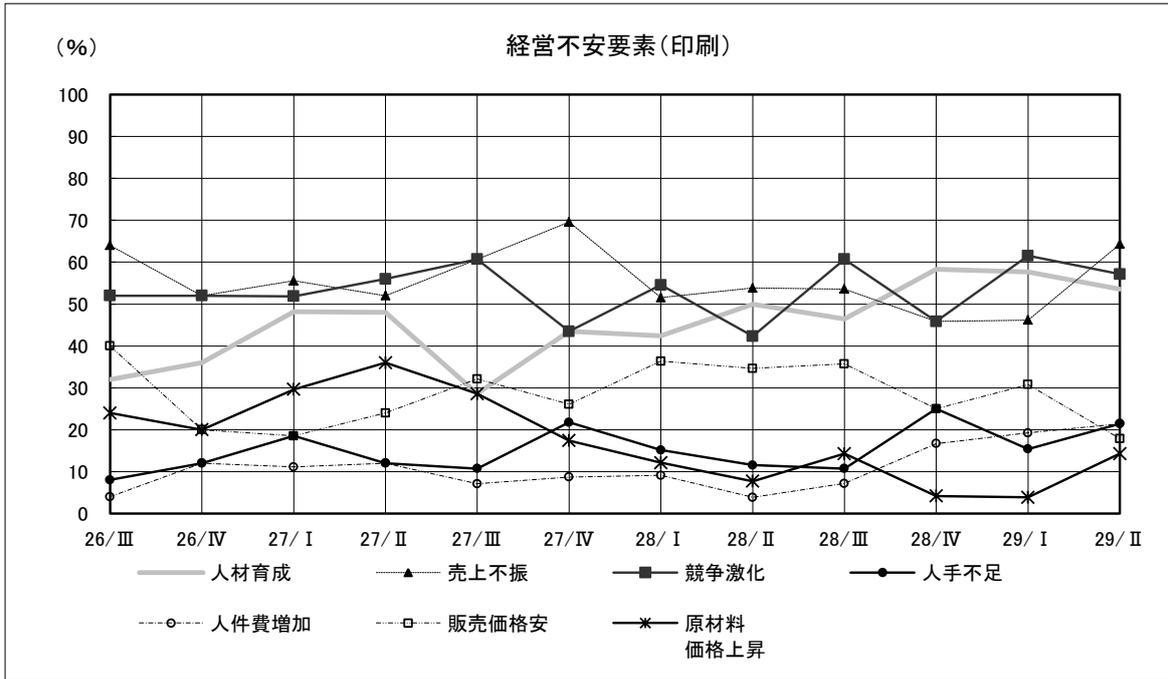


図 44. 経営上の不安要素・窯業

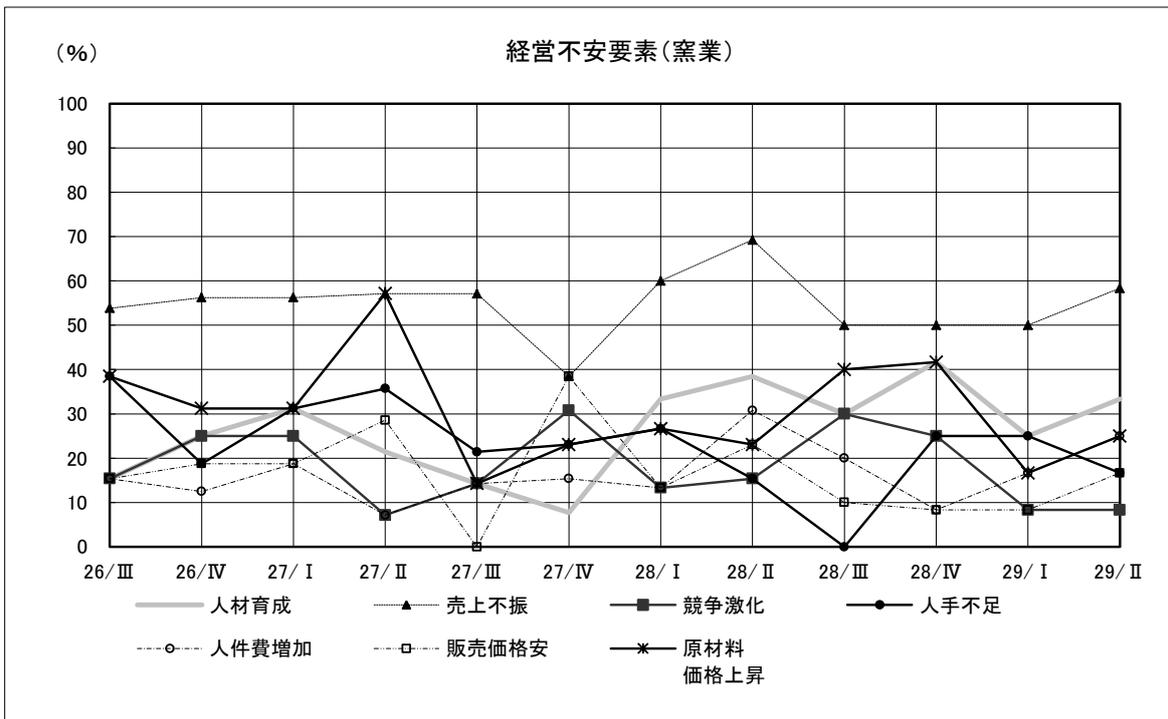


図 45. 経営上の不安要素・化学

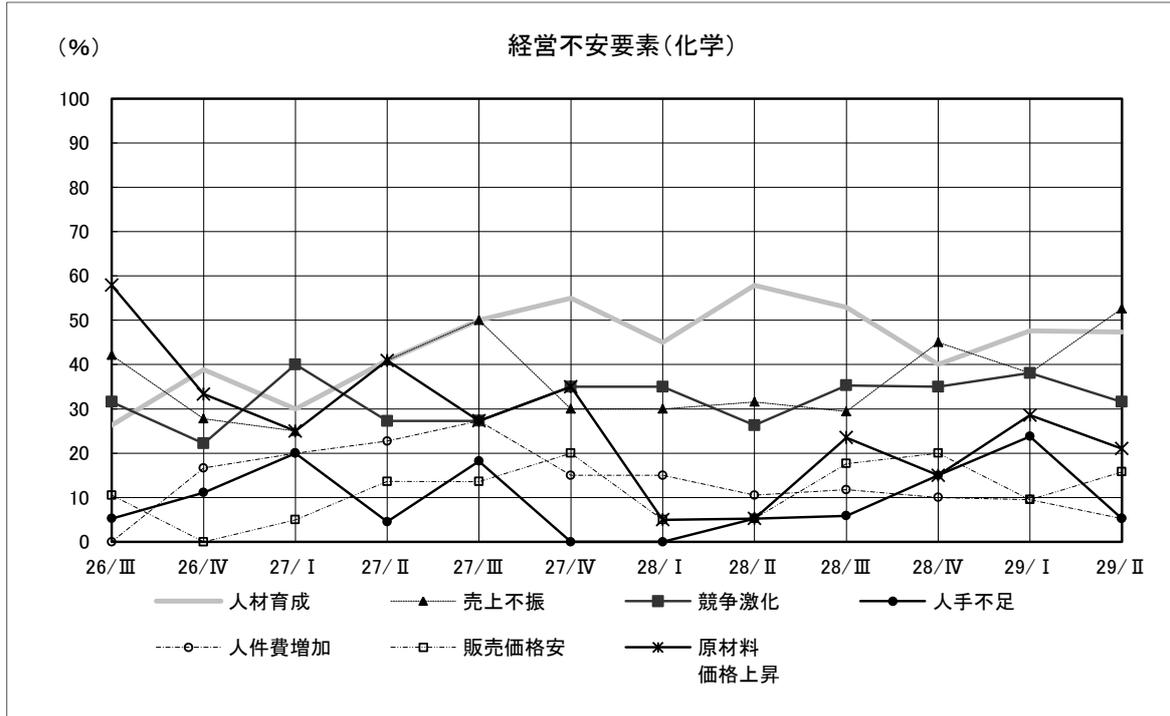


図 46. 経営上の不安要素・金属

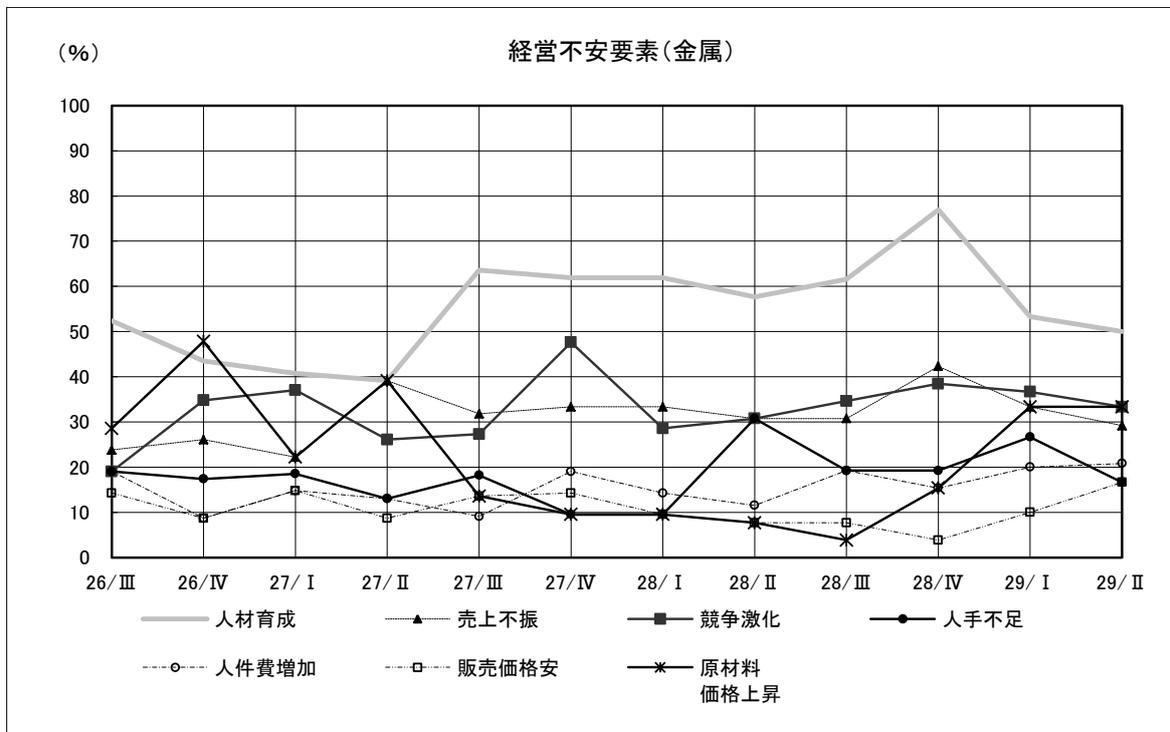


図 47. 経営上の不安要素・機械

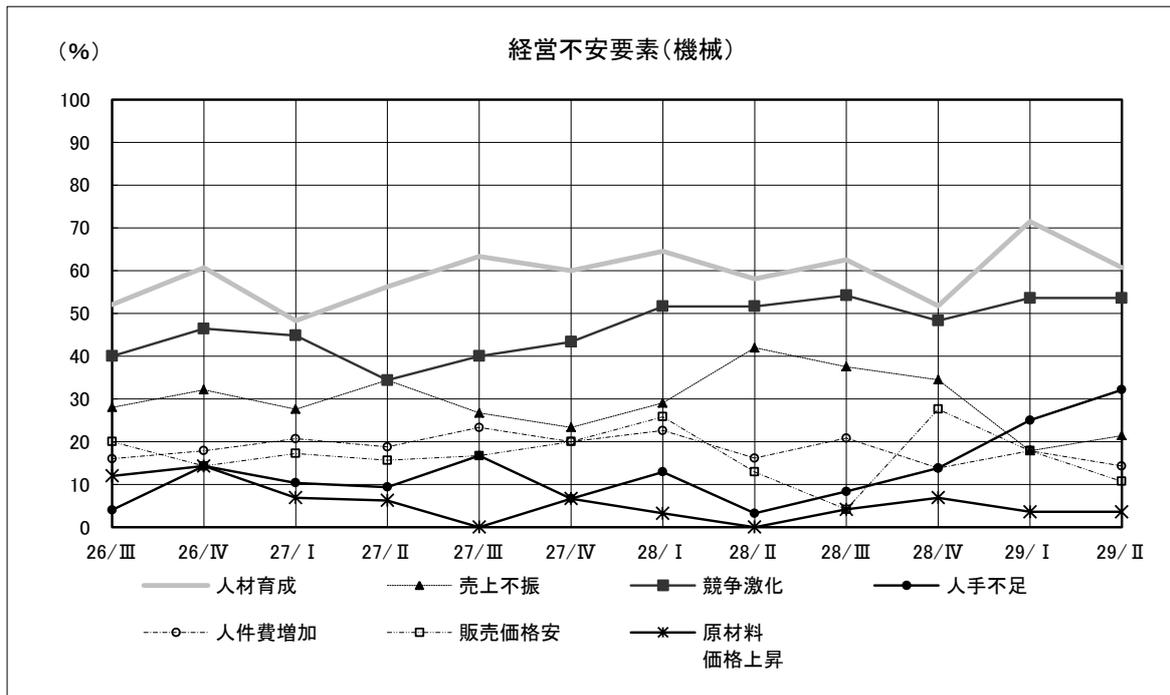


図 48. 経営上の不安要素・その他の製造

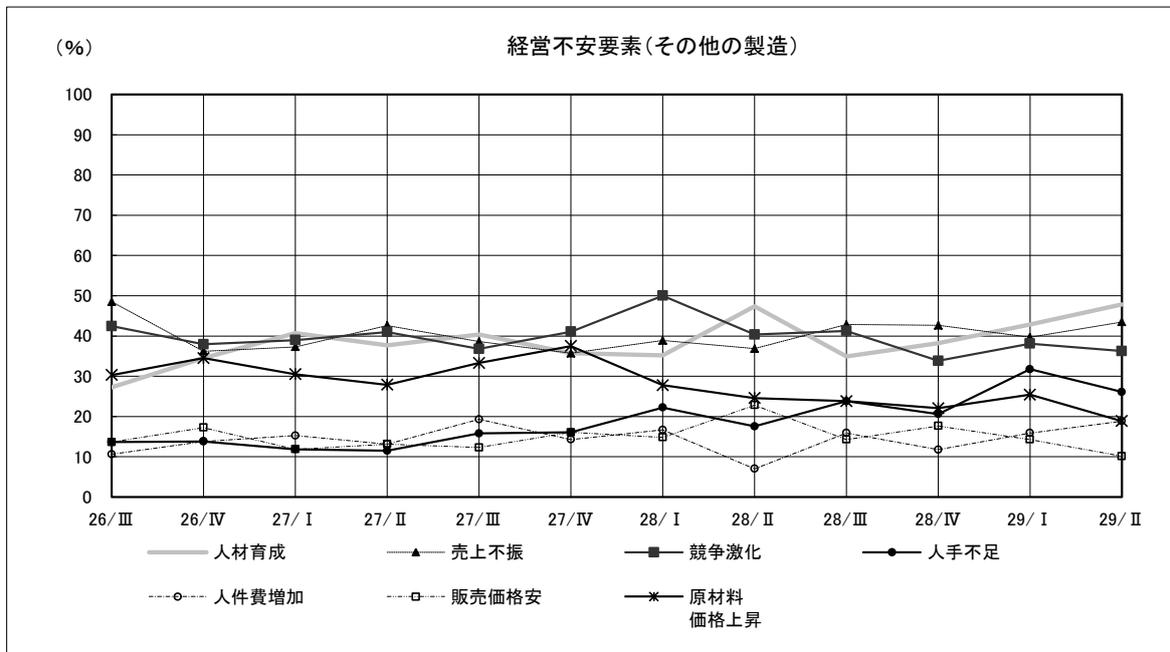


図 49. 経営上の不安要素・非製造業主要回答

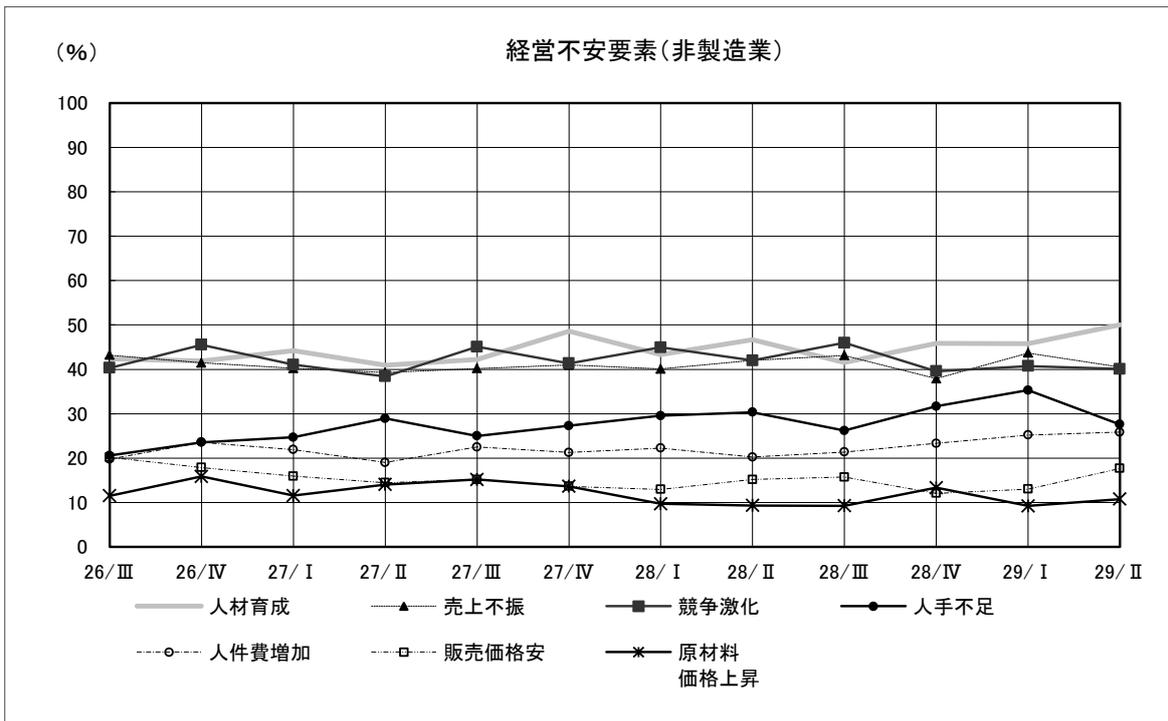


図 50. 経営上の不安要素・卸売

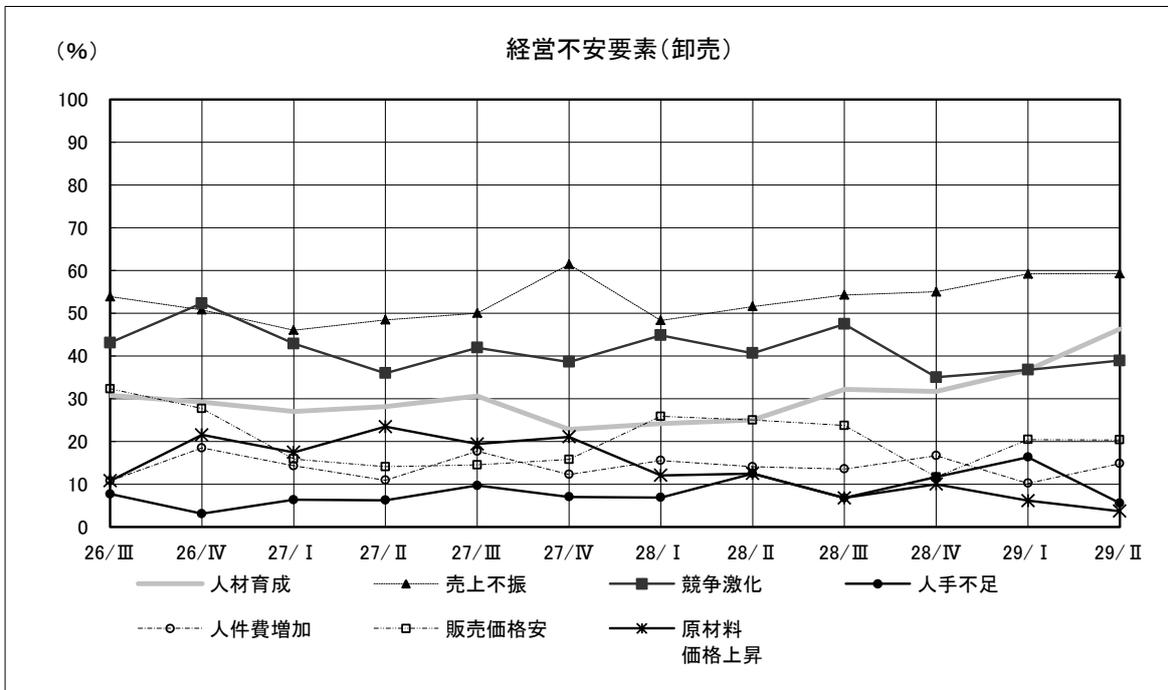


図 51. 経営上の不安要素・小売

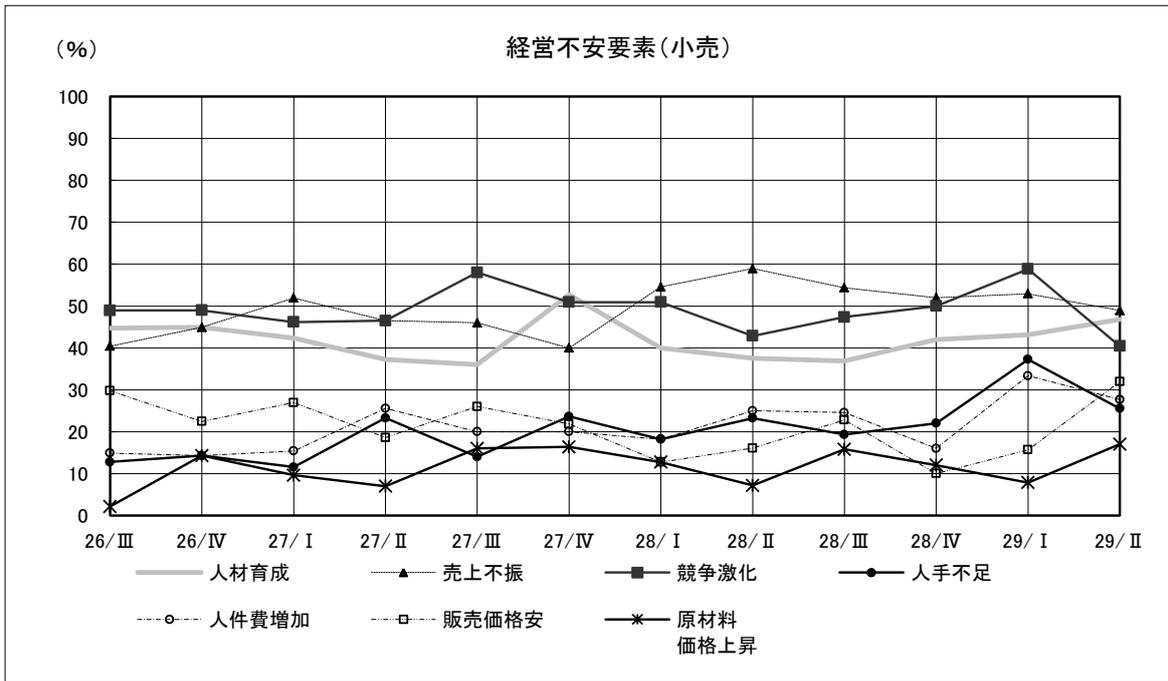


図 52. 経営上の不安要素・情報通信

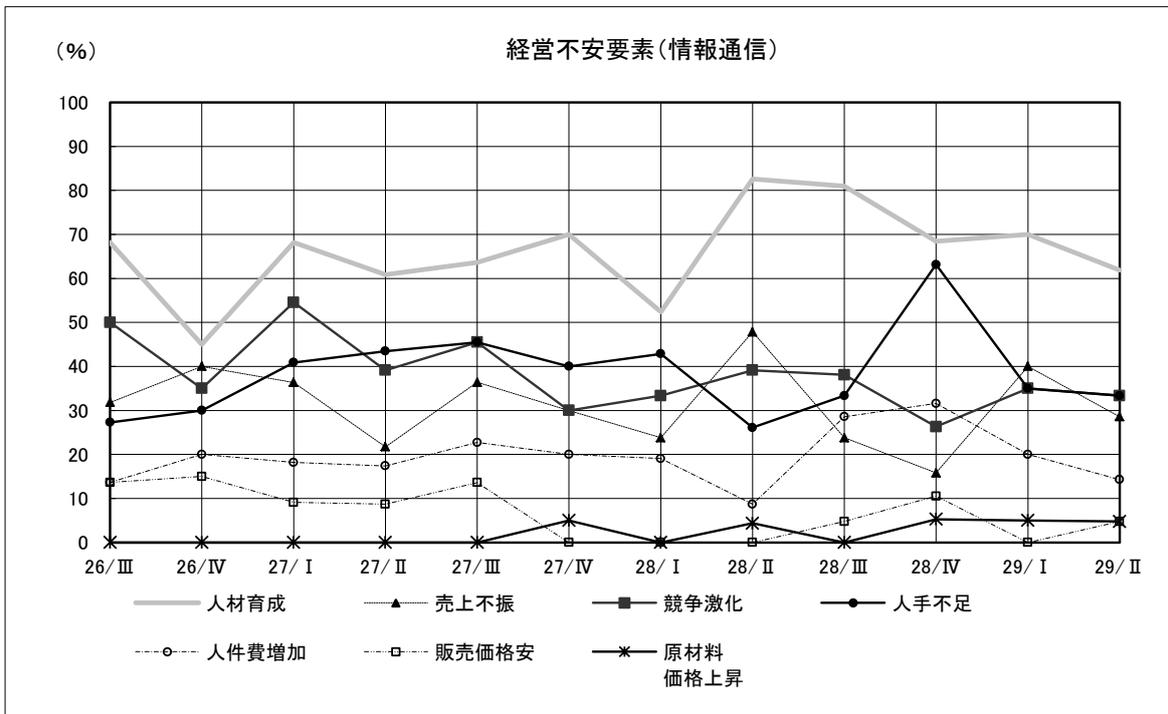


図 53. 経営上の不安要素・飲食・宿泊

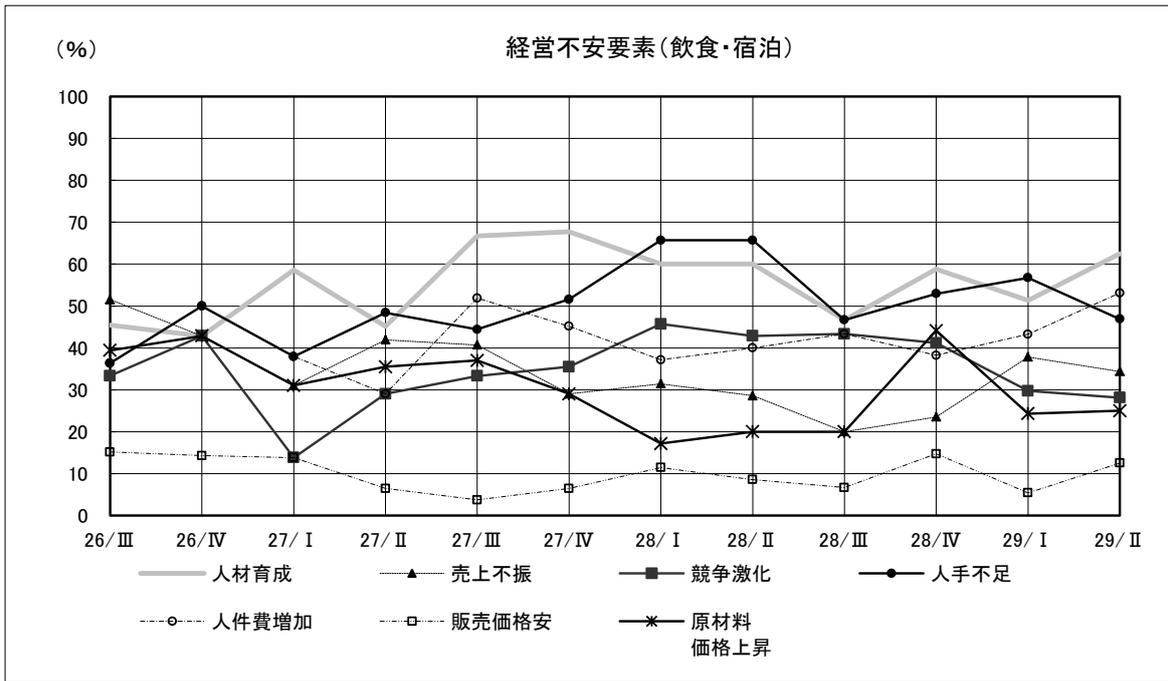


図 54. 経営上の不安要素・サービス

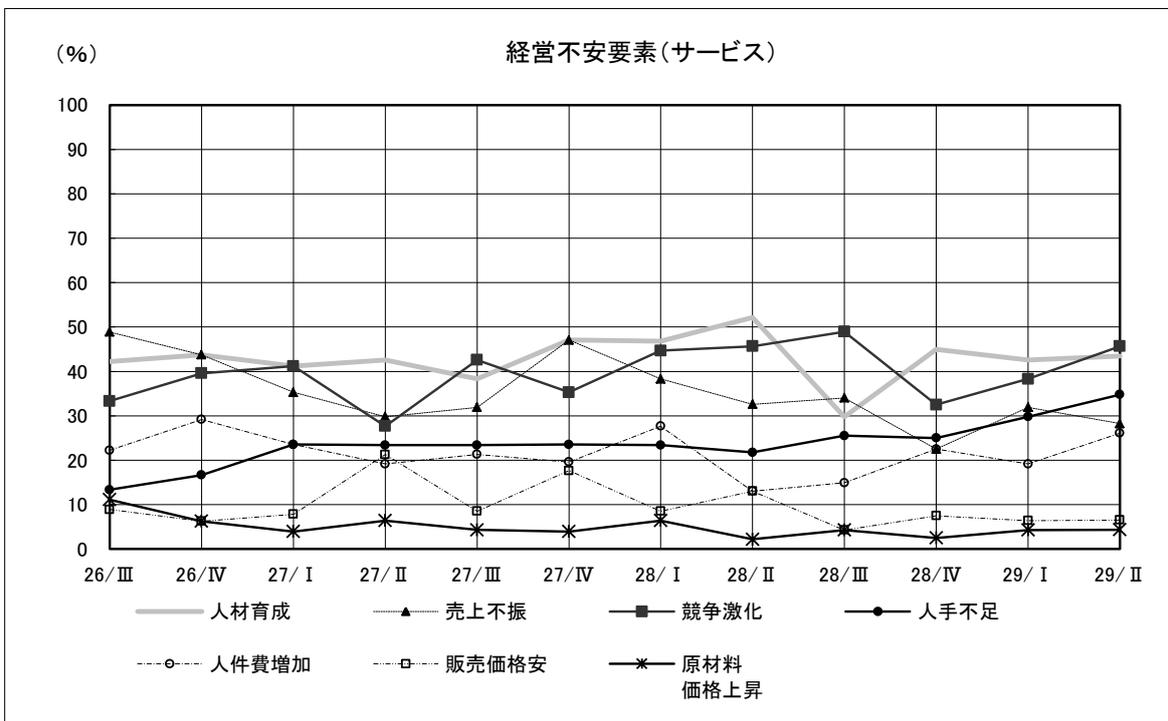


図 55. 経営上の不安要素・建設

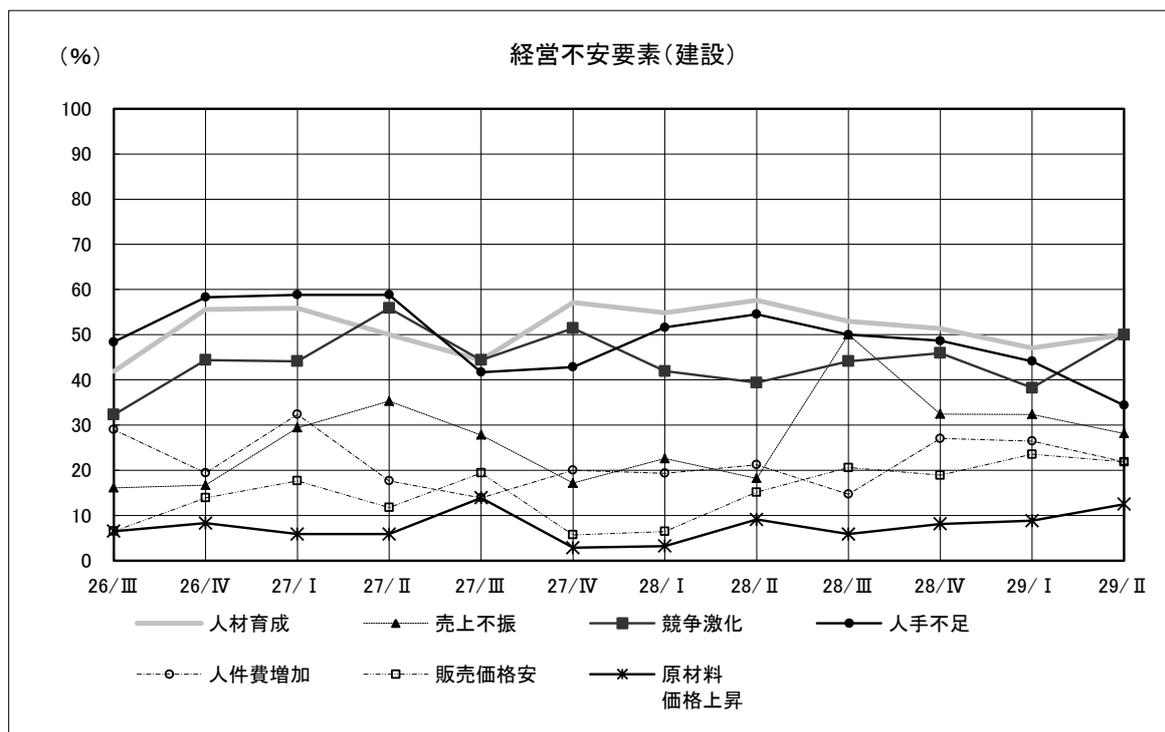


表 14. 経営上の不安要素・回答状況一覧

	競争激化	売上不振	人材育成	値下要請	仕入値上 要請	原材料 価格上昇	金利上昇	販売価格安
全業種	173 37.1%	203 43.6%	221 47.4%	51 10.9%	65 13.9%	67 14.4%	14 3.0%	75 16.1%
製造業	80 34.2%	109 46.6%	105 44.9%	24 10.3%	37 15.8%	42 17.9%	4 1.7%	34 14.5%
西陣	4 18.2%	11 50.0%	4 18.2%	2 9.1%	5 22.7%	4 18.2%	1 4.5%	7 31.8%
染色	5 15.6%	20 62.5%	11 34.4%	2 6.3%	4 12.5%	5 15.6%	1 3.1%	3 9.4%
印刷	16 57.1%	18 64.3%	15 53.6%	5 17.9%	3 10.7%	4 14.3%	1 3.6%	5 17.9%
窯業	1 8.3%	7 58.3%	4 33.3%	0 0.0%	2 16.7%	3 25.0%	0 0.0%	2 16.7%
化学	6 31.6%	10 52.6%	9 47.4%	2 10.5%	2 10.5%	4 21.1%	0 0.0%	3 15.8%
金属	8 33.3%	7 29.2%	12 50.0%	3 12.5%	4 16.7%	8 33.3%	0 0.0%	4 16.7%
機械	15 53.6%	6 21.4%	17 60.7%	4 14.3%	2 7.1%	1 3.6%	1 3.6%	3 10.7%
その他の製造	25 36.2%	30 43.5%	33 47.8%	6 8.7%	15 21.7%	13 18.8%	0 0.0%	7 10.1%
非製造業	93 40.1%	94 40.5%	116 50.0%	27 11.6%	28 12.1%	25 10.8%	10 4.3%	41 17.7%
卸売	21 38.9%	32 59.3%	25 46.3%	5 9.3%	9 16.7%	2 3.7%	2 3.7%	11 20.4%
小売	19 40.4%	23 48.9%	22 46.8%	8 17.0%	6 12.8%	8 17.0%	3 6.4%	15 31.9%
情報通信	7 33.3%	6 28.6%	13 61.9%	2 9.5%	0 0.0%	1 4.8%	0 0.0%	1 4.8%
飲食・宿泊	9 28.1%	11 34.4%	20 62.5%	1 3.1%	7 21.9%	8 25.0%	3 9.4%	4 12.5%
サービス	21 45.7%	13 28.3%	20 43.5%	5 10.9%	2 4.3%	2 4.3%	2 4.3%	3 6.5%
建設	16 50.0%	9 28.1%	16 50.0%	6 18.8%	4 12.5%	4 12.5%	0 0.0%	7 21.9%
観光関連	14 28.0%	19 38.0%	25 50.0%	0 0.0%	14 28.0%	13 26.0%	2 4.0%	5 10.0%

	技術力不足	後継者問題	人手不足	人件費増加	円安	その他	有効回答	無回答
全業種	64 13.7%	67 14.4%	110 23.6%	100 21.5%	16 3.4%	14 3.0%	466 100.0%	14
製造業	40 17.1%	30 12.8%	46 19.7%	40 17.1%	9 3.8%	6 2.6%	234 100.0%	6
西陣	1 4.5%	1 4.5%	5 22.7%	1 4.5%	2 9.1%	0 0.0%	22 100.0%	0
染色	4 12.5%	4 12.5%	1 3.1%	7 21.9%	1 3.1%	2 6.3%	32 100.0%	1
印刷	4 14.3%	2 7.1%	6 21.4%	6 21.4%	0 0.0%	0 0.0%	28 100.0%	0
窯業	1 8.3%	3 25.0%	2 16.7%	3 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	12 100.0%	1
化学	6 31.6%	3 15.8%	1 5.3%	1 5.3%	1 5.3%	0 0.0%	19 100.0%	0
金属	5 20.8%	2 8.3%	4 16.7%	5 20.8%	1 4.2%	1 4.2%	24 100.0%	1
機械	8 28.6%	6 21.4%	9 32.1%	4 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	28 100.0%	2
その他の製造	11 15.9%	9 13.0%	18 26.1%	13 18.8%	4 5.8%	3 4.3%	69 100.0%	1
非製造業	24 10.3%	37 15.9%	64 27.6%	60 25.9%	7 3.0%	8 3.4%	232 100.0%	8
卸売	4 7.4%	6 11.1%	3 5.6%	8 14.8%	2 3.7%	5 9.3%	54 100.0%	3
小売	5 10.6%	8 17.0%	12 25.5%	13 27.7%	3 6.4%	1 2.1%	47 100.0%	3
情報通信	3 14.3%	8 38.1%	7 33.3%	3 14.3%	0 0.0%	1 4.8%	21 100.0%	1
飲食・宿泊	2 6.3%	6 18.8%	15 46.9%	17 53.1%	1 3.1%	1 3.1%	32 100.0%	1
サービス	5 10.9%	2 4.3%	16 34.8%	12 26.1%	1 2.2%	0 0.0%	46 100.0%	0
建設	5 15.6%	7 21.9%	11 34.4%	7 21.9%	0 0.0%	0 0.0%	32 100.0%	0
観光関連	6 12.0%	9 18.0%	21 42.0%	23 46.0%	1 2.0%	3 6.0%	50 100.0%	2

参考：分野ごとの調査票回収状況

設立年次別回答企業数 (%)

項目	企業数	(構成比)
明治以前	7	(1.5)
明治	18	(3.8)
大正	12	(2.5)
昭和19年以前	25	(5.2)
20～39年	170	(35.4)
40～49年	95	(19.8)
昭和50年以降	83	(17.3)
平成	64	(13.3)
無回答	0	(0.0)
不明	6	(1.3)
合計	480	(100.0)

組織形態別回答企業数 (%)

項目	企業数	(構成比)
法人	474	(98.8)
個人	6	(1.3)
無回答	0	(0.0)
合計	480	(100.0)

業種別回答企業数 (%)

項目	企業数	(構成比)	項目	企業数	(構成比)
製造業	240	(50.0)	非製造業	240	(50.0)
西陣	22	(4.6)	卸売	57	(11.9)
染色	33	(6.9)	小売	50	(10.4)
印刷	28	(5.8)	情報通信	22	(4.6)
窯業	13	(2.7)	飲食・宿泊	33	(6.9)
化学	19	(4.0)	サービス	46	(9.6)
金属	25	(5.2)	建設	32	(6.7)
機械	30	(6.3)	不明	0	(0.0)
その他の製造	70	(14.6)	合計	480	(100.0)

※観光関連 (観光関連の売上が25%以上)

52 (10.8)

資本金規模別回答企業数 (%)

項目	企業数	(構成比)	項目	企業数	(構成比)
～100万円	1	(0.2)	3001～5000	72	(15.2)
101～200	0	(0.0)	5001～1億円	33	(7.0)
201～500	33	(7.0)	1億円超	5	(1.1)
501～1000	205	(43.2)	無回答	0	(0.0)
1001～3000	125	(26.4)	合計	474	(100.0)

※法人のみ

従業員規模別企業数 (%)

項目	企業数	(構成比)	項目	企業数	(構成比)
0～4人	93	(19.4)	50～99人	52	(10.8)
5～9人	80	(16.7)	100人以上	26	(5.4)
10人～19人	101	(21.0)	無回答	7	(1.5)
20人～29人	50	(10.4)	合計	480	(100.0)
30～49人	71	(14.8)			

第123回京都市中小企業経営動向実態調査

【締切日 平成29年6月16日（金）】

貴社の概要を御記入ください。

（該当する箇所には、○印を付けてください。電算処理しますので、お手数ですが漏れなく御回答ください。）

会社名																
経営形態	法人・個人	資本金					万円	電話					—			
設立年	(明治以前・明治・大正・昭和・平成)						年	従業員数					人(うち非正規)	人	※2	
※1 業種	製造業：A西陣・B染色・C印刷・D窯業・E化学・F金属・G機械・Hその他の製造															
	非製造業：I卸売・J小売・K情報通信・L飲食店、宿泊・Mサービス・N建設															
	観光関係の売上げ： 1 50%以上 2 25%以上50%未満 3 25%未満 観光客を対象とする製品を作る製造業、商品を扱う卸売業、小売業及びサービスを提供するサービス業などの売上げの割合を指します。 「観光関係の売上げ」がない方は、「3 25%未満」に○をお付けください。															
主な製品、商品、サービス																
御記入者	部課：	役職：					氏名：									

※1 業種の記入につきましては、別紙「記入上の注意」を御覧ください。

※2 非正規・・・パート、アルバイト、契約社員、嘱託社員など

(1) 景気動向についてお尋ねします。該当するものに○印を付けてください。

項目	期間	平成29年4月～6月の実績 (前年の同期と比較して)			平成29年7月～9月の予想 (前年の同期と比較して)		
		上昇	不変	下降	上昇	不変	下降
貴社の業況		上昇	不変	下降	上昇	不変	下降
生産加工量・販売量		増加	不変	減少	増加	不変	減少
経常利益(税引前)		増加	不変	減少	増加	不変	減少
製品・加工単価、販売単価		上昇	不変	下降	上昇	不変	下降
仕入単価		上昇	不変	下降	上昇	不変	下降
製品・商品在庫量		過剰	適正	不足	過剰	適正	不足
雇用人員		過剰	適正	不足	過剰	適正	不足
資金繰り		楽	普通	苦	楽	普通	苦
同業他社との競争		激化	不変	緩和	激化	不変	緩和
※「製造業」 を営む方 のみ回答	受注残	増加	不変	減少	増加	不変	減少
	生産設備	過剰	適正	不足	過剰	適正	不足
	設備投資	した	していない	する	しない		

(2) 該当するものに○印を付けた理由を御記入ください。

(3) 貴社の当面の経営戦略についてお尋ねします。該当するものに○印を付けてください。(複数回答可)

- | | | |
|-------------------|---------------|-------------|
| 1 営業力の強化(顧客・市場開拓) | 2 生産・経営の合理化 | 3 人材確保・育成 |
| 4 新規産業分野への進出 | 5 自社ブランドの育成 | 6 新商品の開発・販売 |
| 7 研究開発体制の強化 | 8 情報収集・分析力の強化 | 9 その他() |

(4) 貴社の経営上の不安要素をお尋ねします。該当するものに○印を付けてください。(複数回答可)

- | | | |
|----------|-----------|----------------|
| 1 競争激化 | 2 売上不振 | 3 人材育成 |
| 4 値下要請 | 5 仕入値上要請 | 6 原材料(特に)価格上昇 |
| 7 金利上昇 | 8 販売価格安 | 9 技術力不足 |
| 10 後継者問題 | 11 人手不足 | 12 人件費増加 |
| 13 円安 | 14 その他() | |

(裏面も御記入ください。)

(5) 貴社の働き方改革の取組状況について、お尋ねします。

働き方改革は、各企業が職場環境等を改善することで生産性の高い働き方を実現し、企業価値の向上だけでなく、働く人の暮らし方をより心豊かにすることを目的としています。

A 問Bにある選択肢のア～ネは、いずれも、働き方改革に関連する取組の具体例です。これらを御確認いただき、働き方改革の現在の取組状況について、下記の該当する箇所に○印を付けてください。

- | | |
|----------------------------|-----------|
| ア 既に取り組んでいる | →問B～D, Fへ |
| イ 取組を検討又は準備している | →問B～D, Fへ |
| ウ 取り組む必要はあるが、課題が多く取り組めていない | →問B～D, Fへ |
| エ 取り組む予定はない | →問E, Fへ |

B 問Aで「ア」、「イ」、「ウ」を選択した方にお尋ねします。

働き方改革を目的として①実施中の取組、②検討中又は準備中の取組、③実施する必要があるが、課題が多く実施できない取組について、下記から該当するものを選び、①、②、③の()に選択肢を記載してください(複数回答可)。

- | | |
|--------------------------|-----|
| ① 実施中 | () |
| ② 検討中又は準備中 | () |
| ③ 実施する必要があるが、課題が多く実施できない | () |

- | | | | |
|---|-----------------------------------|-------------------|------------|
| ア 正社員への登用・転換 | イ 賃金・諸手当の拡充 | ウ 従業員の所定労働時間の短縮 | |
| エ 定時退社日の設定 | オ 残業時間の上限設定 | カ 残業の禁止 | |
| キ 勤務間インターバル(勤務終了後に一定の休息時間を確保する)制度の導入 | ク 有給休暇の取得推進 | | |
| ケ プレミアムフライデーの推進 | コ 仕事の進め方の見直し(会議や資料の削減等) | | |
| サ ITシステム等の導入による業務効率化 | シ 営業時間短縮や定休日設定等、サービス提供の削減による業務効率化 | | |
| ス 職場環境の再整備による業務効率化(フリーアドレス制(従業員の席を固定しない)など) | | | |
| セ 従業員の能力向上による業務効率化 | ソ フレックスタイムの導入 | タ テレワーク(在宅勤務等)の推進 | |
| チ 短時間勤務制度の導入 | ツ 副業や兼業の許可 | テ 男性の育児・介護等への参加促進 | |
| ト 障害者の就労促進 | ナ 女性登用の促進 | ニ 社内保育制度の導入 | ヌ 高齢者の活用促進 |
| ネ 外国人材の活用促進 | ノ その他(①, ②, ③) | | |

C 問Aで「ア」、「イ」、「ウ」を選択した方にお尋ねします。

働き方改革を実施することで、貴社において実現が可能と考えられる項目に○印を付けてください(複数回答可)。

- | | | |
|----------------|------------|---------------------|
| ア 従業員の労働意欲向上 | イ 従業員の定着促進 | ウ 従業員の健康増進 |
| エ 従業員の地域活動への参画 | オ 優秀な人材の採用 | カ 企業の社会貢献(CSR活動)の充実 |
| キ 業績の向上 | ク その他() | |

D 問Aで「ア」、「イ」、「ウ」を選択した方にお尋ねします。

働き方改革を実施するにあたり、課題になった(又は課題になると考えられる)項目に○印を付けてください(複数回答可)。

- | | | |
|------------|-----------------------|--------------------|
| ア 経営者の意識改革 | イ 従業員の意識改革 | ウ 関係者(取引先等)の理解 |
| エ 実施人員の不足 | オ ソフト面の環境整備(就業規則の改正等) | カ ハード面の環境整備(設備投資等) |
| キ 業績低下への懸念 | ク その他() | |

E 問Aで「エ 取り組む予定はない」を選択した方にお尋ねします。

働き方改革を実施しない理由として、該当する項目に○印を付けてください(複数回答可)。

- | | | |
|-------------------|-------------------|-------------|
| ア 働きやすい環境は十分整っている | イ 取組方法が分からない | ウ 取り組む余裕がない |
| エ 取組効果が見込めない | オ 働き方改革の考え方に賛同しない | |
| カ その他() | | |

F【全ての方】「働き方改革」に関して、率直な御意見をお聞かせください。

--

お忙しいところ、御協力いただきありがとうございました。今後ともよろしくお願ひいたします。
当調査票は、同封の返信用封筒、もしくは業務委託先の(株)東京商工リサーチ京都支店(FAX: 211-4788)にご返送願ひます。
なお、内容についてのお問い合わせは、京都市産業観光局産業政策課(TEL: 222-3325)まで、お願ひいたします。